
KYOTO SEIKA UNIVERSITY

2026

ADMISSION
REQUIREMENTS

for April 2026 Enrollment

京都精華大学

2026年度
入学試験要項

総合型選抜

学校推薦型選抜(公募制)

一般選抜

外国人留学生入試

大学入学共通テスト利用入試

入学試験要項について

この冊子は、本学のアドミッション・ポリシー、入試制度、出願手続、
受験上の注意などについて記載しています。本学への進学を志望する方は、
必ずご確認のうえ、出願手続を行ってください。なお、記載内容は2025年7月時点のものです。

緊急時における入学試験の対応など
については、本学Webサイト（入試＆
高校生・受験生向け情報）でお知らせ
しますので、受験前にご確認ください。

入試＆高校生・
受験生向け情報



目次

入試概要	入学者に求める力	P02-04	全体に関わること	受験上の注意	P56
	出願資格	P05		オンライン試験の受験上の注意	P57
	外国籍の方へ	P06-07		受験上の配慮	P58
	2026年度の募集単位・募集人員	P08-09		英語資格・検定試験の利用	P59
	入試概要・スケジュール	P10-11		出願書類	P60-61
	総合型選抜とは？	P12-13		出願から入学までのプロセス	P62
	オンライン試験とは？	P14-15		インターネット出願の準備	P63-64
	鉛筆デッサンとは？	P16-17		出願(エントリー)登録方法	P65
	色彩構成とは？	P18-19		入学検定料について	P66-67
	マンガ表現とは？	P20-21		受験票の印刷	P67
学力2科目とは？	P22	試験会場		P67	
小論文とは？	P23	合否発表		P68	
大学入学共通テスト利用入試とは？	P23	入学手続		P69-70	
総合型選抜1期 試験内容	P24-33	学費		P71	
総合型選抜2期 試験内容	P34-39	奨学金		P72	
総合型選抜3期 試験内容	P40	個別の入学資格審査		P73	
総合型選抜4期 試験内容	P41-43	よくある質問		P74-75	
総合型選抜5期 試験内容	P44	2025年度入試結果		P76-77	
総合型選抜6期 試験内容	P45	お問合せ		P78	
学校推薦型選抜(公募制) 試験内容	P46-47				
一般選抜1期 試験内容	P48-49				
一般選抜2期 試験内容	P50				
大学入学共通テスト利用入試 試験内容	P51				
外国人留学生入試1期 試験内容	P52-53				
外国人留学生入試2期 試験内容	P54-55				

入学者に求める力

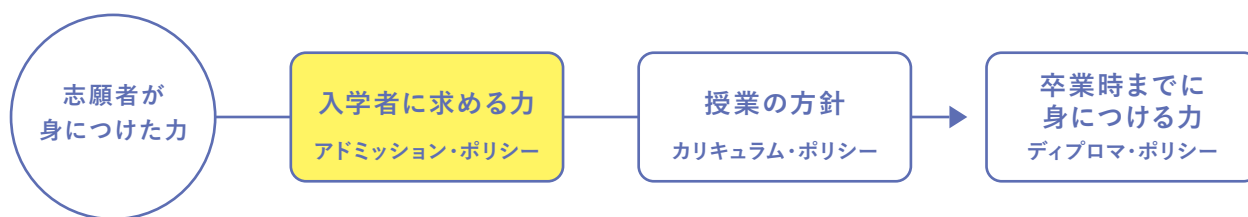
ここでは本学がどのような学生を求めているかについて説明します。

京都精華大学は人間を尊重し、人間を大切にすることを教育の基本とし、学問・芸術によって人類社会に尽くそうとする自立した人間の形成を目的としています。この教育理念をもとに3つのポリシーを定めています。

- 1つ目は、**学生が卒業時まで身に付ける力(ディプロマ・ポリシー)**、
- 2つ目は、**その力を身に付けるための授業の方針(カリキュラム・ポリシー)**、
- 3つ目は、**その授業を受けるために入学者に求める力(アドミッション・ポリシー)**です。

入学試験は3つ目の入学者に求める力(アドミッション・ポリシー)を評価するためのものです。

本学では多様な学生を募集するために、志願者がこれまでに身につけた力を、学力、技能、意欲などの様々な観点から評価する試験方式を設けています。



選抜方法	各試験種別の説明	出願書類・試験科目等
総合型選抜	総合型選抜は学科・コースごとに実施する個別プログラムやオンライン面接を通して、志願者の知識、技能、態度などから総合的に評価し、可否を判定する入試です。個別プログラムには、体験授業、ポートフォリオ・面接、プレゼンテーションなどがあります。また、総合型選抜1期・2期はエントリー方式となっています。エントリーの後、個別プログラムに取り組んでもらい、個別プログラムの結果と自己推薦書から総合的に評価して出願可否を発表します。「出願可」を受けた方は、個別プログラムの参加を通して各自の志望とミスマッチがないことを確認の上で出願へと進み、書類審査を経て最終的な可否を発表します。総合型選抜1期・2期は、出願可否の発表までは、他大学と併願することができますが、出願時点より専願となります。本学への入学意思が固まり、入学を確約できる方に限り出願してください。	自己推薦書
		学びの計画書
		体験授業
		ポートフォリオ
		プレゼンテーション
学校推薦型選抜	日本国内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部などの学校長の推薦を受けた方を対象とした入試です。 高等学校などの調査書を得点化し、試験科目(学力試験、実技試験)の得点と合算して可否を判定します。 試験科目ごとに判定し、合格基準とする最低点は設けません。公募制の場合は他大学と併願することができますが、指定校制の場合は専願入試となります。	面接
		調査書
		推薦書
		学力試験
		実技試験(鉛筆デッサン)
一般選抜	試験科目(学力試験、実技試験、小論文)の得点により可否を判定する入学試験です。可否は試験科目ごとに判定し、合格基準とする最低点は設けません。	実技試験(色彩構成)
		実技試験(マンガ表現)
		学力試験
大学入学共通テスト利用入試	大学入学共通テストの成績の中から、高得点の2教科・2科目を利用して可否を判定する入試です。	小論文
外国人留学生入試	外国人留学生入試は在留資格「留学」を有している方、または入学に際して在留資格「留学」を取得する見込みの方を対象とした入試です。 可否は試験科目(学力試験、実技試験+日本語作文)ごとに判定し、合格基準とする最低点は設けません。ただし2期は出願時点で有効な中長期滞在可能な在留資格を有している必要があります(ただし、「留学」現所有者または「留学」への変更予定者に限ります)。 1期、2期いずれも専願入試ではありません。他大学と併願することができます。	実技試験(鉛筆デッサン)
		実技試験(色彩構成)
		実技試験(マンガ表現)
		日本語能力
		日本での学修状況

2026年度入試 入試種別ごとのアドミッション・ポリシーとの対応

領域1 知識・理解・技能		領域2 思考・判断・表現		領域3 関心・意欲・態度	
高等学校の 教育課程における 基礎学力・技能を 有している。	入学後に 発展可能な、 作品制作に関する 基礎知識・ 技能を有している (芸術学部・デザイン学部・ マンガ学部が対象)	身近な問題に ついて、知識や 情報をもとに 筋道を立てて 思考できる。	他者の意見を 理解し、 自分の考えを 分かりやすく 表現できる。	新しい領域や 多様な人々に 対して先入観なく 向き合い、 生涯にわたって 学習を継続する 意欲がある。	学びたい学部・ 学科の 知識や経験を 社会で活かしたい という目的意識を 持っている。
	●	●	●	●	●
				●	●
	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●
	●		●	●	●
	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●
	●	●	●		
	●	●	●		
	●	●	●		
	●	●	●		
	●		●	●	●
	●		●	●	●
	●	●	●		
	●				
	●		●		
	●			●	●
	●	●	●		
	●	●	●		
	●	●	●		
	●	●	●		
	●	●	●		

カリキュラム・ポリシー〔教育課程編成・実施の方針〕

本学は、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）を達成するために、全学共通教育科目、学部専門教育科目を体系的に編成し、講義、演習、実習などを適切に組み合わせた授業を開講します。

教育内容	1.全学共通教育科目 全学共通教育科目は、各自の専門性を活かしつつ社会の中で自由な個人として生きる姿勢を培うため、様々な学問領域にわたる科目を配置します。具体的には、導入プログラム、表現科目群、グローバル科目群、リベラルアーツ科目群、キャリア科目群から構成しています。 2.学部専門科目 学部専門教育科目は、学部共通科目と学科専門科目から構成されます。ともに、専門分野の基礎から専門的知識・技能や主体的に取り組む態度を修得し、それらを総合的に活用する力を養うため、体系的に科目を配置します。
教育方法	1.学生の主体性を伸ばすため、能動的学修の視点を取り入れた教育方法を実施します。 2.授業内・外の学修時間を考慮した授業内容を設計します。 3.学修成果の可視化を通じて、学生の自律的な学修を支援します。
学修成果の評価	本学では、学位授与の方針に掲げる能力・資質およびこれらの総合的な活用力の修得状況を、「学部・学科レベル」「科目レベル」の2つのレベルで把握し、評価します。各レベルの評価の実施方法は、下記の通りとします。 1.学部・学科レベル 学部・学科レベルの評価は、学部学科所定の教育課程における卒業要件達成状況、進級要件達成状況により行います。 2.科目レベル 科目レベルの評価は、シラバスで提示された科目の学修目標に対する評価により行います。

ディプロマ・ポリシー〔学位授与の方針〕

本学は、グローバルな観点から思考し、リベラルアーツに基づいてより良い社会を創る意欲を持ち多様な人々と協働し、世界の様々な課題に対する新しい価値を表現し、提供できる人間の形成を目指しています。
学生は卒業時に下記の5つの力を身につけていることによって学位が授与されます。

知識と理解 (knowledge & understanding)	広い視野から複眼的に考察するための知識と理解力
創造的思考・視点と考察 (creative perspective & observation)	新しい文化と価値を発想するための創造的思考力
技術・研究と表現 (skills / research & expression)	変化し続ける社会で専門領域の学びを生かすための応用力
他者理解と協働 (mutual understanding & collaboration)	地球規模の視点で社会的課題に取り組むための他者理解と協働力
社会への関心と行動 (interests & action)	より良い社会を創るための主体的な行動力

大学Webサイトには、教育の3つの方針について、学部ごとの方針など、より詳細な内容も掲載しています。

教育の
3つの
方針



出願資格

本学の出願資格は下記の通りです。

すべての入学志願者に必要な基礎要件と、対象により必要な追加要件があります。

● 基礎要件 [学歴]

対象	すべての入学志願者
学歴	次のいずれかの学歴要件（一部、年齢要件を含む）に該当すること、または2026年3月31日までに該当すること。 1.日本国内において、高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者 2.日本国内において、特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者 3.日本国内において、高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した18歳以上の者 4.外国において、学校教育における12年の課程を修了した者 （12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程[日本語学校]を修了する必要がある） 5.外国において、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者 6.外国の大学入学資格である下記のいずれかを有する者 ・国際バカロレア（Diploma）を取得、Course Results のみは不可 ・アビトゥーア（ドイツ） ・バカロレア（フランス） ・欧州バカロレア ・GCE-Aレベル（2科目以上合格/E評価以上） ・国際Aレベル（2科目以上合格/E評価以上） 7.国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者 8.文部科学大臣により指定された専修学校の高等課程を修了した者 9.上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者 （文部科学省 Webサイト「大学入学資格について」を参照） 10.本学において、個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者（P73「個別の入学資格審査」参照）

● 追加要件1 [日本語能力]

対象	外国籍を有する入学志願者（特別永住者または日本国籍を含む重国籍者を除く）は、上記要件に加えて、 出願時点で 、次のいずれかの日本語能力に関する要件に該当すること。
日本語能力	1.JLPT（日本語能力試験）N2レベル以上 2.EJU（日本留学試験）「日本語」科目において[読解]/[聴解・聴読解]の合計が220点以上、および[記述]が25点以上 3.JPT（日本語能力試験）525点以上 4.J.TEST（実用日本語検定）A-Cレベルで認定を受け、600点以上 5.BJT（ビジネス日本語能力テスト）420点以上

● 追加要件2 [日本での学修状況]

対象	在留資格「留学」で日本の学校に在籍している者は、上記要件に加えて、 出願時点で 、次の要件に該当すること。
日本での学修状況	在籍校の通算出席率が90%以上であること （出席状況を管理していない学校に在籍する者は、正規の修学年数で卒業できる成績を修めていること）

外国籍の方へ

ここでは外国籍(日本国籍を有していない)の方が出願できる入試種別について説明します。

● 出願できる入試種別

外国籍(日本国籍を有していない)の方が出願できる入試種別は、出願時点の在留資格取得状況によって異なります。

下の表に記した①～④のいずれに該当するかを確認してください。

なお、出願資格についてはP05、出願書類についてはP60-61に詳細を記載しています。

※出願時点において、日本国籍を有する重国籍者で外国人留学生として入学を希望する方は、出願前に入学グループへ相談してください。

出願時点の在留資格取得状況

入試種別	① 有効な在留資格 「留学」を 有している方	② 在留資格を 有していない方	有効な「留学」以外の中長期滞在可能な 在留資格を有している方 ※入学に際する在留資格の変更予定の有無によって異なります。	
			③ 「留学」への 変更予定あり	④ 「留学」への 変更予定なし 国内学生として入学を希望
総合型選抜1期	出願できる	出願できる	出願できる	出願できる
総合型選抜2期	出願できる	出願できる	出願できる	出願できる
総合型選抜3期	出願できる	出願できる	出願できる	出願できる
学校推薦型選抜(公募制)	出願できない	出願できない	出願できない	出願できる
外国人留学生入試1期	出願できる	出願できる	出願できる	出願できない
総合型選抜4期	出願できる	出願できない	出願できる	出願できる
総合型選抜5期	出願できる	出願できない	出願できる	出願できる
一般選抜1期	出願できない	出願できない	出願できない	出願できる
外国人留学生入試2期	出願できる	出願できない	出願できる	出願できない
一般選抜2期	出願できる	出願できない	出願できる	出願できる
総合型選抜6期	出願できる	出願できない	出願できる	出願できる
大学入学共通テスト利用入試1・2・3期	出願できる	出願できない	出願できる	出願できる

※国内学生として入学・在籍する方(上の表に記した④の方)は、外国人留学生の各種補助制度が利用できない場合があります。

● 在留資格に関する手続

在留資格を有していない場合

本学では所定の期日までに入学手続を完了した日本国外在住者のうち、在留資格「留学」の取得を希望する方のために、本人に代わって出入国在留管理庁へ「在留資格認定証明書(COE)」の交付申請を行います。申請に必要な書類や手続などは、大学Webサイトで後日案内しますので、必要書類を期日までに提出してください。

在留資格「留学」を有している場合

日本国内の教育機関(日本語学校を含む)から本学への入学を希望する方で、入学試験合格時点において、すでに有効な在留資格「留学」を有している場合は、在留期間満了日に応じて「在留期間更新許可申請」を行ってください。詳しくは大学Webサイトで後日案内します。

在留資格「留学」以外を有している場合

日本で中長期滞在可能な在留資格(「留学」以外)を有している場合は、在留資格「留学」への変更義務はありませんが(「留学」へ変更しない場合は国内学生として入学・在籍)、外国人留学生対象の各種補助制度が利用できない場合があります。「短期滞在」および「特定活動(出国準備)」の在留資格を有している場合、原則として一度日本を出国し、在留資格認定証明書(COE)を申請する必要があります。「留学」以外の在留資格から「留学」への変更を希望する方は、出願前に入学グループへ相談してください。

● 経費の支弁能力について

外国人留学生(在留資格「留学」)として在籍される方は、入学手続時に経費支弁能力を証明する書類を提出してください。詳細については、入学手続時に案内します。

● 在留諸申請時の書類(「所属機関等作成用」)の発行について

下記に記載した項目のいずれかに該当する場合は、本学が外国人留学生としての受け入れおよび在籍管理が困難とみなし、在留資格認定証明書(COE)の申請(または在留資格更新/変更許可申請)に必要な書類(「所属機関等作成用」)の発行はいたしません。また、本学による代理申請を希望されない方であっても、同様の扱いとなります。

- 本学指定の書類が提出されない場合や書類不備がある場合
- 本学入学前の在留状況等により、受入機関(本学)での在籍管理が困難と判断された場合
- 本学が求める経費の支弁能力を証明する書類が提出できない場合
- 出願書類(学歴・経歴など)や在留諸申請書類に虚偽(または過去に虚偽申請されたこと)が発覚した場合
- 2026年3月31日までに出願資格を満たすことができなかった場合
- 過去の在留状況が良好ではないと判断された場合(素行不良、資格外活動違反など)
- 過去の在留諸申請(在留資格認定証明書交付申請や在留資格変更許可申請・在留期間更新許可申請など)に不許可歴がある方で、不許可の理由が「虚偽申請」の場合
- 2026年3月31日までに在留資格の取得見込みが立たない場合

2026年度の募集単位・募集人員

2026年度の募集単位・募集人員は表のとおりです。

募集単位とは入学試験を実施する単位のことです、

**募集単位(学科単位・コース単位)から
志望先を選んでください。**

各学部 の 部分 が募集単位になります。

入学定員は学科単位で定め、各入試種別に対して

募集人員を割り当てています。

(指定校推薦入試、海外帰国生徒入試、社会人入試などの募集人員を含みます)

本学で学修する能力を満たしていないと判断した場合、

合格者数が募集人員を下回ることがあります。

学部	人文学部 ※		メディア 表現学部
入学定員	77人		177人
	47人	30人	
募集単位	コース単位 で募集		学科単位 で募集
学科	人文学科	国際教養 学科 ※	メディア 表現学科
	1年次からコースに所属		2年次から 専攻に所属
コース・ 専攻	歴史コース	国際文化 コース	メディア イノベーション 専攻
	文学コース		メディア デザイン専攻
	社会コース	国際日本学 コース	メディア コミュニケーション 専攻
			音楽 メディア専攻
	3人	2人	37人
	3人	2人	12人
	3人	2人	14人
募集)	5人	3人	22人
1期	3人	2人	9人
	3人	2人	8人
	3人	2人	8人
	6人	3人	14人
2期	3人	2人	4人
	3人	2人	6人
	3人	2人	5人
試1期	9人	6人	11人
試2期			
試3期			

芸術学部	デザイン学部					マンガ学部		
140人	274人					324人		
	74人	67人	77人	56人		128人	112人	84人
学科単位 で募集	コース単位 で募集	学科単位 で募集				コース単位 で募集		
造形学科	ビジュアル デザイン学科	イラスト学科	プロダクト デザイン学科	建築学科		マンガ学科	キャラクター デザイン学科※	アニメーション 学科
2年次から 専攻に所属	1年次から コースに所属	2年次から専攻に所属				1年次からコースに所属		
洋画専攻 日本画専攻 版画専攻 立体造形専攻 陶芸専攻 テキスタイル専攻 映像専攻	グラフィック デザインコース デジタル クリエイション コース	イラスト専攻 モーション イラスト専攻	インダストリアル デザイン専攻 ライフ クリエイション専攻 ファッション デザイン専攻	建築専攻 人間環境 デザイン専攻		ストーリー マンガコース 新世代 マンガコース	キャラクター デザインコース	アニメーション コース
53人	30人	28人	29人	15人		71人	61人	46人
14人	6人	6人	8人	5人				
8人	4人	4人	4人	3人		7人	7人	5人
16人	6人	6人	9人	6人		9人	9人	8人
10人	6人	5人	6人	6人		12人	10人	8人
14人	6人	5人	8人	9人		6人	5人	5人
5人	4人	3人	4人	4人		6人	4人	4人
4人	2人	2人	3人	5人		2人	2人	2人

※設置届出済

入試概要・スケジュール

下記は2026年度入試のスケジュールです。

入試種別ごとの出願期間、試験日、合否発表日をあらかじめ確認して、受験に備えましょう。

入試 実施時期	入試の名称	試験方式	人文学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部	マンガ学部
9月	総合型選抜 1 期 エントリー方式	個別プログラム + 自己推薦書	●	●	●	●	●
10月	総合型選抜 2 期 エントリー方式	個別プログラム + 自己推薦書	●	●	●	●	
	総合型選抜 3 期	オンライン面接 + 自己推薦書	●	●	●	●	●
11月	学校推薦型選抜 (公募制)	学力(英国数から2科目) + 調査書	●	●	●	●	●
		午前 学力(英国) + 調査書	●	●			
		実技(色彩構成) + 調査書			●	●	
		実技(マンガ表現) + 調査書					●
		午後 実技(鉛筆デッサン) + 調査書			●	●	●
	外国人留学生入試 1 期	学力(英国数から2科目)	●	●	●	●	●
		午前 学力(英国)	●	●			
		実技(色彩構成) + 日本語作文			●	●	
		実技(マンガ表現) + 日本語作文					●
		午後 実技(鉛筆デッサン) + 日本語作文			●	●	●
12月	総合型選抜 4 期	個別プログラム + 自己推薦書	●	●			
	総合型選抜 5 期	オンライン面接 + 自己推薦書	●	●			
2026年 2月	一般選抜 1 期	午前 学力(英国数日世から2科目)	●	●	●	●	●
		午後 実技(鉛筆デッサン)			●	●	●
	外国人留学生入試 2 期	午前 学力(英国数日世から2科目)	●	●	●	●	●
		午後 実技(鉛筆デッサン) + 日本語作文			●	●	●
	一般選抜 2 期	小論文	●	●			
3月	総合型選抜 6 期	オンライン面接 + 自己推薦書	●	●			
	大学入学共通テスト利用入試 1 期	大学入学共通テスト (高得点の2教科・2科目)	●	●	●	●	●
	大学入学共通テスト利用入試 2 期		●	●			
	大学入学共通テスト利用入試 3 期		●	●			

出願(エントリー)	試験日	出願可否 発表	出願期間	合否発表	入学手続 締切
エントリー 9/1(月)～9/4(木)	9/14(日) ----- 9/15(月)	9/25(木)	専願 9/25(木)～ 10/6(月)	11/1(土)	11/7(金)
エントリー 9/25(木)～9/29(月)	10/12(日)	10/17(金)	専願 10/17(金)～ 10/22(水)	11/1(土)	11/7(金)
国内学生 11/1(土)～11/6(木) 外国人留学生 10/1(水)～10/10(金)	11/14(金)			12/1(月)	12/12(金)
11/1(土)～11/6(木)	11/15(土) 11/16(日)			12/1(月)	12/12(金)
10/1(水)～10/10(金)	11/15(土) 11/16(日)			12/1(月)	12/12(金)
11/27(木)～12/3(水)	12/14(日)			12/22(月)	1/7(水)
国内学生 1/7(水)～1/15(木) 外国人留学生 12/19(金)～1/5(月)	2/3(火)			2/18(水)	2/24(火)
1/7(水)～1/15(木)	2/4(水)			2/18(水)	2/24(火)
12/19(金)～1/5(月)	2/4(水)			2/18(水)	2/24(火)
2/10(火)～2/19(木)	2/27(金)			3/6(金)	3/13(金)
3/2(月)～3/9(月)	3/14(土)			3/19(木)	3/23(月)
1/7(水)～1/15(木) 2/10(火)～2/19(木) 3/2(月)～3/9(月)	本学での 試験はなし			2/18(水) 3/6(金) 3/19(木)	2/24(火) 3/13(金) 3/23(月)

総合型選抜とは？

総合型選抜は学科・コースごとに実施する個別プログラムの参加を通じて、志願者の知識、技能、態度などから総合的に評価し、可否を判定する入試です。

総合型選抜1期・2期は、**エントリー方式（エントリーと出願の2段階）**を採用しています。

エントリーから出願可否発表までは他大学との併願が可能です。**出願する際は本学を専願とする必要**があります。

● エントリー方式の流れ

1 志望学科・コースを選択

総合型選抜1期

志望先は1日につき1つ、2日間で最大2つ志望できます。ただし同じ学科・コースを2日連続で受験することはできません。志望先が1つの場合は、試験日を選択できます（試験内容は2日間とも同じ）。志望先が2つの場合は、それぞれの試験日を大学が指定します。

2 事前提出物（自己推薦書等）の準備

エントリーまでに自己推薦内容を考えてください。志望先が2つの場合は、それぞれの「自己推薦書」が必要です。

3 エントリー 入学検定料 10,000円 学内併願時は+5,000円 他大学との併願可

本学Webサイトでマイページを作成し、エントリーをしてください。この段階では、他大学との併願ができます。志望先が2つの場合、エントリー画面で志望順位を選択してください。「自己推薦書」をエントリー画面で入力します。エントリー時は出願書類（学歴証明書等）の提出は不要です。

4 受験票を印刷

マイページから受験票をダウンロードして印刷のうえ、試験当日に持参してください。志望先が2つの場合、それぞれの試験日を受験票で確認してください。

5 受験

志望した学科・コースの個別プログラムに参加してください。持参用具を忘れないようにしましょう。

6 出願可否発表

出願可否の結果はWeb（マイページ）で発表します。出願可となった場合は、出願するかどうかを決めることができます。出願からは専願入試になりますので、参加した個別プログラムを振り返って、出願するかどうかを決めてください。2つの志望先が出願可となった場合は、どちらかを選択してください。

7 出願 **専願**

入学検定料 20,000円

この段階から専願入試になりますので、**本学への入学を確約できる方は出願してください。**

出願時に「学びの計画書」を出願画面で入力してください。また、入学検定料の納入と、出願書類（学歴証明書等）の提出を出願期間内に完了してください。

8 書類審査

「学びの計画書」と出願書類（学歴証明書等）から可否を判定します。

9 可否発表

可否結果はWeb（マイページ）で発表します。合格者には合格通知書をマイページで発行します。

10 入学手続

入学手続締切日までに入学手続時納入金を納めることで、入学手続は完了します。

専願入試に関する留意事項

総合型選抜1期・2期では、エントリーの段階では他大学との併願が可能です。出願可となった方が出願する段階から本学への専願入試になります。本学への入学を確約できる場合に限り出願してください。また、**専願入試で入学手続を完了した方は、以降の入試に出願することはできません。**ただし、人文学部の入学試験合格者・入学手続完了者が、「人文学部入学試験成績優秀特待生」の奨学金受給を目的とする場合に限り、学校推薦型選抜（公募制）や一般選抜1期への再出願が認められます。この場合の志望先は、入学手続を予定している／完了したコースと同一である必要があります。

総合型選抜3期～6期は、エントリー方式ではなく、**他の入試と同じ出願方法**です。
第1志望のみ出願できます。他大学との併願が可能です。

● 出願の流れ



● 出題内容

1期・2期 学科・コースごとの個別プログラム

3期～6期 オンライン面接など

総合型選抜1期・2期の学科・コースごとの出題内容、試験に持参できる用具などの詳しい情報はP24～39に記載しています。
総合型選抜3期～6期の出題内容などの詳しい情報はP40～45に記載しています。

● 評価のポイント

総合型選抜の可否(1期・2期の場合は出願可否)は、評価のポイントに従って判定します。学科・コースのプログラムごとに評価するポイントが異なりますので、出題内容と合わせて確認してください。
総合型選抜1期・2期の学科・コースごとの評価のポイント情報はP24～39に記載しています。

オンライン試験とは？

オンライン面接、および総合型選抜4期のオンラインプレゼンテーションは、オンラインによる録画方式の試験です。
スマートフォンやパソコンなどを利用して、国内、海外のどこからでも受験することができます。

● オンラインによる録画の流れ

オンライン面接、および総合型選抜4期のオンラインプレゼンテーションは、以下の流れで受験します。

1 事前 オンライン環境の準備



試験当日までに、受験者が1人になれる場所の確保、インターネット接続環境(Wi-Fi環境推奨)、パソコン、タブレット、スマートフォンなどの機器を準備しましょう。

2 試験当日 試験ページへアクセス



試験当日10:30~11:00に、マイページに個人情報として登録したメールアドレス宛てに、案内メールが届きます。案内メールに記載されたURLから、オンライン試験ページへアクセスしてください。

3 受験票を提示



受験者本人であることを示すため、受験票を提示しながら、顔をカメラに写してください。準備ができたら、試験を開始しましょう。

4 質問動画の再生



面接者からの質問動画が再生されます。よく聞きましょう。質問は文字でも表示されます。

5 1問ずつ回答(録画)



面接者の質問が終了すると、あなたが回答する番になります。1問ずつ制限時間内に回答(録画)してください。

6 1問ずつ 動画を確認し送信



質問に回答すると、録画した動画を確認することができます。必ず確認してから送信してください。1つの質問につき、2回まで撮り直しが可能です。

7 次の質問動画の再生



回答を送信すると、次の質問が再生されます。すべての質問に回答(録画)したら、試験は終了です。

● 事前に準備すること

- ☐ 受験にはスマートフォン、タブレット、パソコン(カメラ、マイク、スピーカーが付いていること)のいずれかの機器が必要になります。
- ☐ スマートフォンの場合は、録画をする際に画面がブレないように、スタンドなどを利用して機器を固定してください。
- ☐ 受験時に本人確認を行いますので、事前に受験票を印刷しておいてください。

● 受験する場所・服装

- ☐ 受験者以外の者がいない部屋で、騒音や障害物がなく、十分に明るい場所で受験してください(公園、インターネットカフェ、レストランなどは不可)。
- ☐ 受験票の写真で本人を照合しますので、帽子、サングラス、マスクなどの顔が隠れるものは身につけないでください。

● オンライン試験の練習

オンライン試験の練習用サイトを公開しています。練習問題は実際の入試での質問とは異なりますが、機器の接続確認や回答(録画)の練習ができます。何度でも試してください。

オンライン試験の
練習用サイト



● 自己アピールのための資料

オンライン面接では、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する資料などは、カメラで写せるものであれば、映像や立体物などの形式は問いません。芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、あなたがこれまでに制作した作品の提示を求める質問があります。動画作品の場合は再生のための機器を準備し、再生映像をカメラに映してください。なお、画面の共有やデータファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。提示する作品、ポートフォリオなどは、受験者本人が作成したものに限ります。AI、トレース、模写などによって作成した場合は、作品のどの部分に使用したかについて、回答時に必ず説明してください。

● 評価のポイント

オンライン面接での回答および自己推薦書を通じて、意欲、主体性、思考力、表現力を総合的に評価し、可否を判定します。志望する学科・コースの学びの内容について意欲や関心があるか、本学について理解しているか、大学入学後に学びたい内容や実現したいことについて考えているか、これまで取り組んできたこと、その経験を通じて何を学んだかがポイントです。総合型選抜3期の芸術学部・デザイン学部・マンガ学部では、これまでに制作した作品についても評価します。

● アドバイス

オンライン試験で使用する面接システム「HireVue(ハイアービュー)」は、世界の多くの国で使用されていて、これまでも多くの方が受験しています。事前に練習することで、通信環境や、録画のときに声が聞こえているか、アングルに問題ないかなどを確認することができます。カメラに向かって話すときは、暗記した内容をただ読むだけでなく、話している相手に伝えることを意識して、練習することが大切です。「自己推薦書」では面接だけではわからないあなたについて知りたいと考えています。学校での活動や、個人での制作・取り組みについてまとめてみましょう。もし自分には立派な実績がないので書くことがないと思っても、あなたが好きなこと、興味・関心があること、頑張ったことなどを思い起こし、周りの人にも聞いてみて、自分自身のことが伝わるように意識して文章にしてみましょう。

● オンライン試験の受験上の注意

オンライン試験の受験上の注意については、P57を参照してください。

オンライン試験を受験する方は必ず確認してください。

鉛筆デッサンとは？

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

鉛筆デッサンは芸術学部、デザイン学部、マンガ学部の志願者を対象にした実技試験です。

複数の種類のモチーフを自分で机の上に配置して、鉛筆で描写する試験です。

外国人留学生入試1期・2期では鉛筆デッサンと日本語作文の2科目を受験する必要があります。

● 出題内容

対象入試種別	試験内容	時間	配点
学校推薦型選抜(公募制) 一般選抜1期	鉛筆デッサン 複数の種類のモチーフを机の上に配置して鉛筆で描写する。 支給物 モチーフ、画用紙(B3) 制作条件 出題内容によっては制作条件が指示される。	180分 午後開催	200点
外国人留学生入試1期 外国人留学生入試2期	鉛筆デッサン 上記と同じ 日本語作文 与えられた課題について、自分の考えを300字程度の日本語で記述する。	180分 午後開催 20分	150点 50点

● 評価のポイント

鉛筆デッサン

定型物の形や比率の正確さ、各モチーフ間の大きさのバランスがとれているか。立体感や重量感、質感や色の違いが表現できているか。各モチーフの特徴を活かした画面構成となっているか、また、モチーフによって作り出される奥行き、空気感、差し込む光、絵としての世界観を意識しているかを主に評価します。

日本語作文

日本語として適切な表現で、論理的にわかりやすい文章が書けるかを評価します。

● 試験に持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可)
- ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません)
- ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの利用は不可)
- ☐ 羽ぼうき
- ☐ 製図用ブラシ
- ☐ デッサン用スケール
- ☐ はかり棒
- ☐ 擦筆(さっぴつ)

● アドバイス

モチーフは、生活の中で使用される金属、ガラスなどの定型物と、食べ物や自然物などの不定形物の組み合わせがよく出題されます。「評価のポイント」をよく読んで、これらのモチーフ間の差異をよく観察することから始めましょう。支給する画用紙は少し硬めで、鉛筆で強く描いても紙が毛羽立つことはありません。鉛筆の濃淡も使い分けましょう。鉛筆デッサンの経験がない人は、身近にある日用品を机の上に置いて、それを使っている風景を思い浮かべながら描いてみましょう。

過去問題



● 出題例・合格参考作品（2025年度入試問題より）

● 入試種別

2025年度入試問題
学校推薦型選抜（公募制）
外国人留学生入試1期

● モチーフ

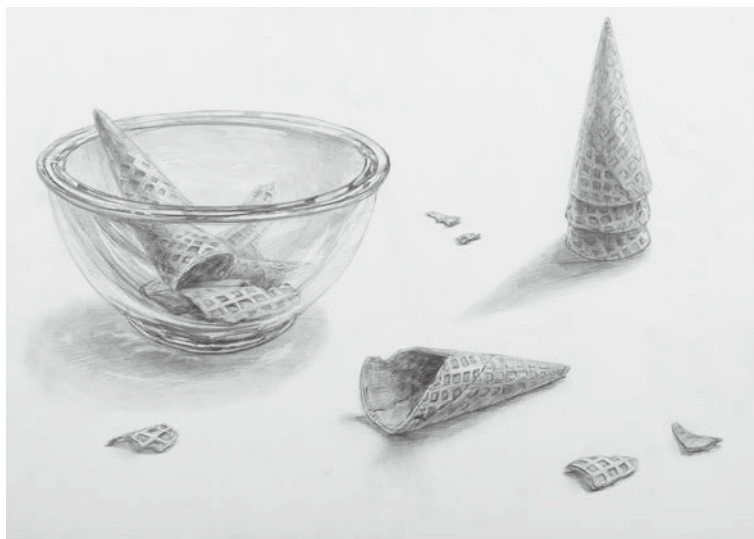
- ・ ガラスボウル 1個
- ・ アイスクリームコーン 1箱（6個入）



● 制作条件

- ・ モチーフは2種とも描写すること。
- ・ アイスクリームコーンは箱の中にトレーと中袋で包まれています。アイスクリームコーンを取り出し、箱、トレー、中袋は描かないこと。
- ・ アイスクリームコーンの加工は自由とする。
- ・ アイスクリームコーンを描く個数は自由とする。ただし、適量をガラスボウルに入れること。
- ・ 画用紙は、縦位置／横位置のいずれに使用してもよい。

● 合格参考作品



2025年度入試 合格作品

● 入試種別

2025年度入試問題
一般選抜1期
外国人留学生入試2期

● モチーフ

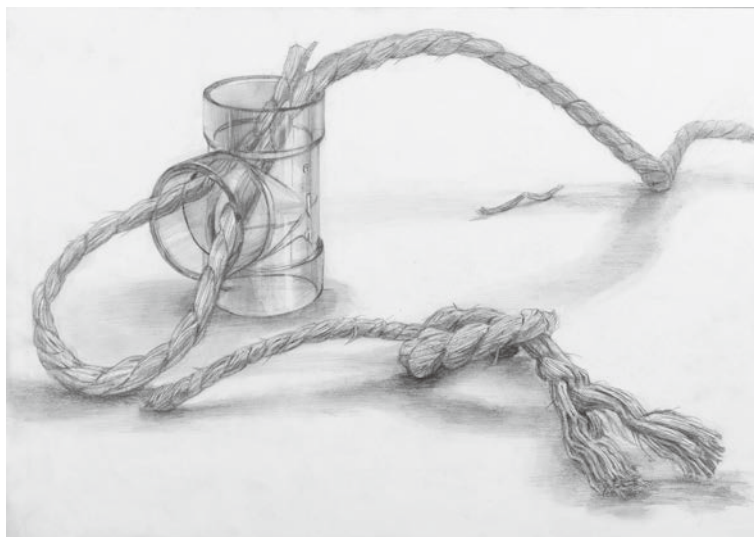
- ・ 塩化ビニル製パイプ 1個
- ・ 荒縄 1本



● 制作条件

- ・ モチーフは2種とも描写すること。
- ・ 荒縄の加工は自由とする。加工にあたり貸与したハサミを使うことができる。荒縄はすべてを使用してもよいし、一部だけを使用してもよい。
- ・ ハサミはモチーフではないため、描写しないこと。
- ・ 画用紙は、縦位置／横位置のいずれに使用してもよい。

● 合格参考作品



2025年度入試 合格作品

色彩構成とは？

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

色彩構成は芸術学部、デザイン学部の志願者を対象にした実技試験です。

与えられたテーマから自由に発想し、色彩構成する試験です。

外国人留学生入試1期では色彩構成と日本語作文の2科目を受験する必要があります。

● 出題内容

対象入試種別	試験内容	時間	配点
学校推薦型選抜(公募制)	色彩構成 与えられたテーマから自由に発想し、色彩構成する。 支給物 画用紙(B4)、下描き用紙(A4) 制作条件 出題内容によっては制作条件が指示される。	180分 午前開催	200点
外国人留学生入試1期	色彩構成 上記と同じ	180分 午前開催	150点
	日本語作文 与えられた課題について、自分の考えを300字程度の日本語で記述する。	20分	50点

● 評価のポイント

色彩構成

与えられたテーマからの「発想力」、発想を他者に伝える「表現力」、ひとつの作品にまとめる「構成力」、色のバランスを考慮する「色彩感覚」を重視します。上記をふまえ、1枚の作品から独自の世界が表現されているかを評価します。

日本語作文

日本語として適切な表現で、論理的にわかりやすい文章が書けるかを評価します。

● 試験に持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可)
- ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません)
- ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの使用は不可)
- ☐ 水溶性絵具(アクリルガッシュ、ガッシュ、ポスターカラーなど)
- ☐ 筆、筆洗、筆ふき、パレット
- ☐ 烏口
- ☐ 定規
- ☐ コンパス
- ☐ マスキングテープ

● アドバイス

普段から身の回りの人、物、風景やその形、特徴、質感、色彩などをよく観察して、言葉から発想したイメージを自分で描けるように練習していきましょう。指定された絵の具に慣れておき、塗り残しがないように時間内に仕上げる練習をすることも大切です。あなたが表現したい世界が、人に伝わるかどうか、魅力的かどうかを意識しながら制作してみましょう。

参考作品



● 出題例・参考作品

● テーマ（例）

雲、紅葉

● 制作条件

- ・ 画用紙は、縦位置／横位置のいずれに使用してもよい。
- ・ 下描きは支給された下描き用紙を使用すること。
- ・ 筆洗の水は自由に入れ替えることができる。指定された場所に排水すること。

● 参考作品 テーマ「雲」



テーマ「雲」

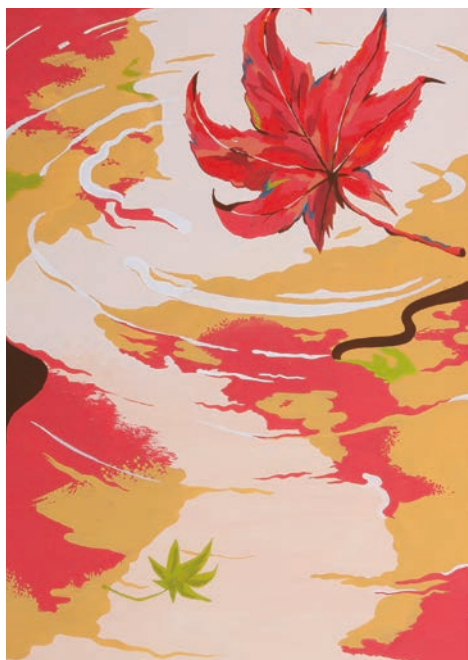
教員コメント 何やら悪戯好きな神様？が雲を掻き回して雨を降らせようとしている様を想像させる楽しい作品です。大胆なアングルと色彩計画に脱帽。



テーマ「雲」

教員コメント 泡のように弾ける楽しさを持った雲、雨の表現もユニークで楽しい作品です。着色も綺麗で好感が持てます。

● 参考作品 テーマ「紅葉」



テーマ「紅葉」

教員コメント 細かく描写された葉と水に映り込んだ景色が、美しい紅葉の景色を想像させ、色数は少ないですが想像力を掻き立てる作品です。

テーマ「紅葉」

教員コメント 細やかな描写が際立つ作品です。左上に光のさす空間を配した構成も見事で、意外性のある梨が瑞々しさを感じさせる効果を生んでいます。



マンガ表現とは？

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

マンガ表現はマンガ学部志願者を対象にした実技試験です。

与えられた題材から自由に発想し、マンガ表現する試験です。

外国人留学生入試1期ではマンガ表現と日本語作文の2科目を受験する必要があります。

● 出題内容

対象入試種別	試験内容	時間	配点
学校推薦型選抜(公募制)	マンガ表現 与えられた5個の題材から2つを自由に選び、2つの題材を組み合わせ発想したイメージを条件に従い画用紙に表現する。 また、原稿用紙に制作の目的や背景、考え方などを説明する(200字以内)。 支給物 画用紙(B4)、下描き用紙(A4)、原稿用紙 制作条件 出題内容によっては制作条件が指示される。	180分 午前開催	200点
外国人留学生入試1期	マンガ表現 上記と同じ	180分 午前開催	150点
	日本語作文 与えられた課題について、自分の考えを300字程度の日本語で記述する。	20分	50点

● 評価のポイント

マンガ表現

与えられた題材を効果的に活用する発想力、伝えたい内容をわかりやすく表現する伝達力、一枚の画面に整理してまとめる構成力を評価します。画面内に文字や文章を使用することは可能ですが、それらも表現要素の一部として考慮してください。制作意図を示す文章も重要な表現要素の一つです。これらを総合的に判断し、作品の完成度を評価します。

日本語作文

日本語として適切な表現で、論理的にわかりやすい文章が書けるかを評価します。

● 試験に持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可)
- ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません)
- ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの使用は不可)
- ☐ 水溶性絵具(アクリルガッシュ、ガッシュ、ポスターカラーなど)
- ☐ 色鉛筆、ボールペン、サインペン、マーカー(筆状のペンなど種類は問いません)
- ☐ 筆、筆洗、筆ふき、パレット
- ☐ 定規(直定規および三角定規)

● アドバイス

さまざまなスタイルで表現できる試験ですが、スタイルによって有利不利はありません。自身が練習してきた得意な表現技法で臨んでください。できるだけ多くの具体物(人や動物、物、風景など)を描写できる力があると、伝えたいことをより明確に表現できます。また、抽象的なイメージ(光、時間、風など)を視覚化する工夫にも挑戦してみてください。登場するキャラクターの感情表現やストーリー性のある構成、世界観の構築など、作品ごとに目指す方向性は異なります。複雑な感情表現や壮大なストーリーであっても、相手に伝わらなければ意味がありません。試験時間は限られているため、伝えたいことを整理し、自身の作品の方向性をしっかりと見定めて取り組みましょう。

参考作品



● 出題例・参考作品

● 題材（例）

光、瞬間、果物、
スポーツ、小学生

（選んだ 2 つの題材を、原稿用紙に記載する。）

● 制作条件

- ・ 画用紙は、縦位置／横位置のいずれに使用してもよい。
- ・ 下描きは支給された用紙を使用すること。
- ・ 画面は、1枚絵として表現しても、画面を分割（コマ割り）して表現してもよい。
- ・ カラーで表現してもモノトーン（白黒）でもよい。
- ・ 画面内にセリフや吹き出し、効果音を記載して表現してもよい。

● 参考作品



選んだ題材 「瞬間」「小学生」

大人になるにつれ、少年少女だった自分の姿を忘れるのはよくあることです。しかしふしぎなことに、少女の頃の大事なともだちに会ったとき、いつのまにか少女の頃にもどっている。すくなくとも、みんな一度はけいけんしたことあるはず。一緒におまごをやって、アイス分け合って、かえり道いつも手をつないだ、大好きな女の子に会った瞬間、自分はいつのまにか大人の自分はいなくなり、小学生の自分に戻る瞬間を描きました。

教員コメント 時系列のコマ構成ではなく、印象を捉える少女マンガ的な表現として魅力的。題材の扱いも無理がなく、素直に魅力が伝わる。



選んだ題材 「瞬間」「小学生」

まず題材を見て思いついたのが光になってしまった小学生。しかしその場合バッドエンドになってしまうと考え瞬間と小学生にした。とにかく男の子が描きたかった。そしてそこから読み切りに持っていける可能性の残した作品にしようと考え、瞬間移動装置を使ったらなぜか大人が小学生になってしまった、という漫画が出来上がった。登場人物が小学生になってしまってもわかりやすいキャラデザを意識した所がポイントだ。

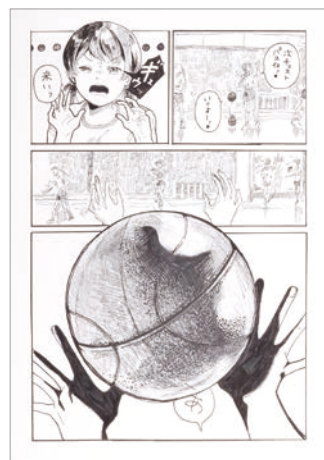
教員コメント マンガの1ページ目として見るとフックが効いており明快。題材から発想し、ページをめくりたくなる構成が見事。



選んだ題材 「小学生」「光」

題材選択について、普段人物の作画をすることが多いため、「小学生」を選び、絵の具を用いて「光」を表現することに挑んだ。小学生らが元気に遊ぶ光景の温かさと、広葉樹をとおりそそぐ陽の光の温かさがマッチする画面構成と着彩を目指した。空間を演出したかったため、縦構図をとり、俯瞰での画面構成にした。

教員コメント シンプルなイメージの展開だが、表現の魅力で空気感が伝わる。



選んだ題材 「スポーツ」「小学生」

小学四年生だった頃の私は視力が悪かったにもかかわらず、そのことに気付かないで過ごしていた。バスケット部に所属しており、遠くでポヤッとした人影から突然ボールが飛び出してくる光景を覚えている。後日眼科で測ったところ両目で0.08しかなく、いそいで眼鏡をかけさせられたが、あの頃の不自由な視界でのバスケットボールも自分の中ではスリリングな思い出になっているので、それをマンガで表現しました。

教員コメント 解説がないとやや分かりにくいですが、些細な記憶を丁寧に拾い、物語がじわじわと広がる味わい深い作品。



選んだ題材 「果物」「小学生」

「小学生」から「未熟」という言葉を連想した。そこから、まだ未熟な小学生の女の子が熟れた赤いりんごに手を伸ばしているという構図にした。女の子の足元には青りんごが転がっていて、小学生という未熟な状態を暗喩している。

教員コメント 素直にイメージが伝わる作品。果物と小学生から「未熟」に展開する発想が面白い。



選んだ題材 「瞬間」「小学生」

以前よりきびしくなった世界のせいで、年末年始のような時に家族や大切な人と過ごすよりも、個人的な時間を選ぶ人が増えている。そして、きれいな思い出も次第に消えていき、最後は縁までも失われてしまうかもしれない。私は自分が思う一番好きな思い出を描いて、他の人々の瞬間について考えながら、久しぶりに大切な人に連絡をしたい。

教員コメント 素朴な画風が魅力的で、一枚絵でも暖かな物語が見えてくる。

学力2科目とは？



※英語・国語の2科目指定方式は
人文学部・メディア表現学部のみ実施

学力2科目は自分の得意な科目を選択することができる試験です。

英語・国語の2科目が指定されている方式と、英語・国語・数学(3科目)から2科目を選択する方式、

英語・国語・数学・日本史・世界史(5科目)から2科目を選択する方式があります。

解答は全科目マーク式(国語は一部記述式)です。

● 出題内容

試験科目	対象入試種別				試験内容	時間	配点
	2科目指定	3科目から2科目選択	5科目から2科目選択				
英語	学校推薦型選抜(公募制) 外国人留学生入試1期	学校推薦型選抜(公募制) 外国人留学生入試1期	一般選抜1期 外国人留学生入試2期		「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 本学が指定する英語の資格・検定試験のスコアを利用して、「英語」の得点に換算することができます。 詳細は、P59「英語資格・検定試験の利用」を必ず確認してください。	120分 午前開催	200点 (100点×2科目)
国語					「現代の国語」 「言語文化(古文・漢文を除く)」 思考力・判断力・表現力を評価するために記述式の設問を含みます。		
数学					「数学Ⅰ」「数学A」		
日本史					「日本史探究」		
世界史					「世界史探究」		

● 評価のポイントとアドバイス

英語

「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」を出題範囲としています。英語を読む力や会話のやりとりをする力、語彙力、文法・語法に至る英語力を主に測ります。読解問題の対策として、800語～1000語程度の英文を辞書に頼らず読み、必要な情報を正確に読み取り、要点や概要を把握する練習をしましょう。あわせて、文法の副読本や問題集に確実に取り組むことも必要です。

国語

「現代の国語」「言語文化(古文・漢文を除く)」を出題範囲として、社会・文化・歴史などの分野について書かれた論説文や評論文を中心にとりあげます。筆者の主張を読み取る問題を通じて、読解力、論理的思考力、語彙力を問い、国語の基礎力を測ります。選択問題(マーク式)に加え、記述式の設問(30字～50字程度)があります。論理的な文章をしっかり読み込み、基本的な漢字・語彙・接続詞などにも留意しながら、素材文の主張を読み取る練習をしましょう。

数学

「数学Ⅰ」「数学A」を出題範囲として、幅広く数学の基礎的な力を測ります。教科書の基本問題を確実に解けるように復習を繰り返してください。難易度の高い問題より、まずは基礎を固めて、問題集で練習しましょう。苦手な単元は教科書や問題集の例題をみて解法を確認しながら、確実に解いていくことが大切です。

日本史

「日本史探究」を出題範囲として、日本史の基礎となる知識や思考力を問います。用語や年代を単に覚えるだけではなく、歴史の流れを意識し、年表や史料などからそれぞれの出来事や時代背景を理解することも必要です。伝統や文化、他国や時代のつながりなどと関連させて理解を深めてください。

世界史

「世界史探究」を出題範囲として、特定のテーマや地域だけに偏ることなく、世界史の基礎となる知識や思考力を問います。教科書や用語集を用いて正確な知識を身につけてください。また、単なる用語の暗記だけではなく、歴史の流れを知ることや、地図や史料などを活用して世界の文化や情勢についても理解を深めてください。

● 試験に持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可)
- ☐ 消しゴム

小論文とは？

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

小論文は論説や評論などの課題文を読み解いて、自分の意見を600字～800字程度で論述する試験です。

● 出題内容

試験科目	入試種別	出題内容	時間	配点
小論文	一般選抜2期	課題文を読み解き、自分の意見を600字～800字程度で論述する。	90分 午前開催	200点

● 評価のポイントとアドバイス

日本語の文章を読んで、その内容を理解したうえで、設問に対して自分の考えや意見を論述する試験です。課題文を読解できているか、その論旨を正確に把握しているか。また示された設問について十分に考察し、自分の意見を論理的かつ、説得力があり、分かりやすい文章で説明できているかを評価します。解答の文字数は設問にもよりますが、600字～800字程度です。問われている内容に留意し、誤字・脱字にも注意して本学の過去問題を解いてみてください。また日頃から論説文・評論文を読んで、わからない言葉は意味を調べることも小論文の対策となるでしょう。

● 試験に持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り
(電動式、大型、ハンドル付きは不可)
- ☐ 消しゴム

● 学力試験および小論文の過去問題

学力試験および小論文の各試験について、過去3年分の過去問題をWebサイトに掲載しています(著作権の関係により掲載を控えた問題が含まれる場合があります)。各試験の「評価のポイントとアドバイス」を参考にしながら、過去問題を活用してください。

学力試験および
小論文の過去問題



大学入学共通テスト利用入試とは？

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

※2期・3期は人文学部・メディア表現学部のみ実施

大学入学共通テスト利用入試は、令和8年(2026年)度の大学入学共通テストの成績の中から、高得点の2教科・2科目を利用して可否を判定する入試です。1期は全学部で実施、2期・3期は人文学部・メディア表現学部で実施します。

● 本学が指定する教科・科目

教科	グループ	科目	配点
国語		「国語」(近代以降の文章) ※100点満点に換算します。	200点 (100点 × 2科目) 高得点の 2教科・2科目 を利用
地理歴史 公民		「地理総合／歴史総合／公共」 ※選択した2つの出題範囲を1科目として扱います。 「地理総合, 地理探究」「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」 「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」	
数学	①	「数学Ⅰ, 数学A」「数学Ⅰ」	
	②	「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	
理科		「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 ※選択した2つの出題範囲を1科目として扱います。 「物理」「化学」「生物」「地学」	
外国語		「英語(リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 ※「英語」のリーディングとリスニングの配点を1:1として、合計100点満点に換算します。	
情報		「情報Ⅰ」	

総合型選抜1期（エントリー方式）

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

総合型選抜1期では志望先を選んでエントリーして、学科・コースごとに実施する個別プログラムに取り組んでもらいます。試験の結果と「自己推薦書」から総合的に評価し、出願可否を発表。「出願可」を受けた方が出願へと進み、書類審査を経て最終的な可否を発表します。**総合型選抜1期は専願入試です**。出願可否の発表までは、他大学への併願可ですが、**出願した時点より本学への専願になります**。本学への入学を確約できる場合に限り出願してください。

● 試験方式

この入試では学科・コースごとに**個別プログラムを実施**します。

実施学部	試験方式	配点	出題内容	時間
人文学部 メディア表現学部 芸術学部 デザイン学部 マンガ学部	個別プログラム ＋ 自己推薦書	250点 (200点 ＋ 50点)	個別プログラムで与えられた課題に取り組む。 実施内容、持参できる用具などについては P27～33を確認してください。	P27～33の 時間割を 確認して ください。

● 出願書類

エントリー時

自己推薦書

エントリー時に自己推薦書の提出が必要です。あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述してください。

試験時に持参するもの

試験時に 持参するもの

プロダクトデザイン学科、新世代マンガコース、キャラクターデザインコースでは、試験当日に持参するもの(資料、作品など)があります。詳しくは個別プログラムのページを確認してください。

出願時

入学志願票

出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。

学びの計画書

個別プログラムに参加して、あなたが学んだこと、気づいたこと、興味をもったことや、それをふまえて入学後にどのように学びたいかについて800字程度(上限1200字)で記述してください。

学歴証明書類

出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

外国籍者の 提出書類

外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

● 入学検定料

エントリー時

10,000円

学内併願時は＋5,000円

出願時

20,000円

※エントリー、出願のいずれにおいても、**いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。**

● 学内併願

この入試では第2志望まで学内併願することができます。その場合は試験日ごとに志望先の個別プログラムに参加してください。

● 試験日の選択

学内併願ができるように、1日完結型のプログラムを2日設けています。プログラム内容は両日とも同じです。エントリー時に試験日を選択してください。**第2志望まで学内併願する場合は試験日を選ばません。本学が志望先ごとの試験日を指定します。**

● 試験日程・会場

エントリー期間	受験票 印刷日	試験日	試験会場	出願可否 発表日	出願期間	合否発表日	入学手続 締切日
2025年 9/1(月) 0:00～ 9/4(木) 15:00	9/10(水) 12:00～	9/14(日) ----- 9/15(月)	京都 精華大学	9/25(木) 12:00	2025年 9/25(木) 12:00～ 10/6(月) 15:00	11/1(土) 12:00	11/7(金)

※エントリー／出願期間内にそれぞれの登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※出願書類の提出期限:国内から出願する場合10月6日(月)当日消印有効／海外から出願する場合10月6日(月)当日必着

● 試験の予備日

台風等の影響で試験が実施できなくなった場合は、9月16日(火)もしくは17日(水)に延期します。

● 注意事項

- ・エントリー完了後に志望先や試験日などの登録情報を変更することはできません。間違えないよう慎重に確認しながら登録作業を進めてください。
- ・試験日は受験票に印刷されます。9月10日(水)の受験票印刷日以降にご確認ください。試験日を間違えて来校しないようにしてください。
- ・総合型選抜1期は専願入試です。出願可否の発表までは、本学への専願、他大学への併願を問いませんが、出願した時点より本学への専願になります。「出願可」となった方は、本学へ必ず入学することを確約できる場合に限り出願してください。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて判定します。
- ・学内併願する方は、第1志望、第2志望それぞれに自己推薦書の提出が必要です。
- ・試験日ごとに定員は設けません。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「出願可」となった場合、志望順位にかかわらず出願の際に志望先を選択することができます。

総合型選抜についてよくある質問

Q1 総合型選抜の体験授業はどんな入試ですか？

A1

大学の授業(模擬授業)を実際に体験してもらいます。
先生の講義を聞いて、レポートを書いたり、与えられた制作課題に取り組んでももらいます。

Q2 総合型選抜を受験したいのですが、他大学との併願はできますか？

A2

他大学との併願は可能 です。
総合型選抜1期・2期の場合、エントリーをして、個別プログラムを受験するまでは、他大学と併願ができます。
試験結果が「出願可」となった後、出願手続から専願となります。
なお、総合型選抜3～6期は専願入試ではありません。

Q3 総合型選抜1期の体験授業は試験時間が長いのですが、休憩時間はありますか？

A3

メディア表現学部、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部の体験授業は1日のプログラムですが、
途中に約1時間の昼食休憩を設けています。

Q4 総合型選抜1期は、1日目と2日目で試験内容が異なりますか？

A4

2日間とも同じ内容なので、いずれかの日程で受験してください。
志望の学科・コースを迷っている方は2つ受験して比べることができます。

Q5 総合型選抜1期・2期の結果が出願不可となりました。学校推薦型選抜(公募制)など他の入試で、同じコースを受験してもいいですか？

A5

もちろんOKです。試験内容が違いますので、何度でも挑戦してください。

Q6 外国人は総合型選抜を受験できますか？

A6

はい。受験できます。ただし、総合型選抜4～6期については、在留資格の取得状況によって出願できる/できない入試がありますので、P06「外国籍の方へ」でご確認ください。

Q7 自己推薦書はどのように提出すればよいですか？

A7

大学Webサイトのマイページで出願登録する際に、画面にテキスト入力してください。
事前にテキストデータを準備しておけば、コピーして貼り付けることができます。送付は無用です。

Q8 受験票を印刷後にエントリーの登録内容の誤りに気づきました。いまからでも修正できますか？

A8

エントリー完了後は志望先や試験日などの登録情報を変更できません。ただし、入学検定料を支払う前であれば、エントリー登録を最初からやり直すことで修正可能です。

Q9 受験前に調査書などの書類を大学へ送る必要はありますか？

A9

受験前のエントリーの段階では、書類送付は無用です。試験結果が「出願可」となった後、入学意思を固めた方だけが出願手続の段階で学歴証明書類等の出願書類を送付してください。

Q10 「出願可」をもらいましたが、辞退したいです。どのような手続が必要ですか？

A10

特別な手続は必要ありません。本学への入学を希望されない場合は、出願手続をしなければ自動的に辞退(入学意思なし)として取り扱われます。

人文学部 人文学科 歴史コース／文学コース／社会コース
国際教養学科 国際文化コース／国際日本学コース

試験方式
体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

- ・人間の思想や歴史、作品や社会、異文化や言語に興味があり、人文学的な視点や方法を学ぶことによって、より人間的でよりよい世界の実現をめざす人
- ・キャンパスの外に出てフィールド(国内、海外)に行き、体験・観察したり資料を採取したり、いろいろな人と対話をしながら、自分の世界を広げたい人
- ・自分の好きなこと・気になることを出発点に、より広くより深く、未知の領域を新しい視点で探求したい人
- ・自分自身の意思をもった自由な自己表現をめざす人

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、メモ・レポート作成、面接

● テーマ・内容

人文学の可能性に触れる

人文学とは、よりよい人間の生き方をあれこれと考えながら発見し、よりよい世界のあり方を探し求める学問です。

この試験では、ひとつの具体的なテーマについて、複数の視点が織り込まれた人文学的なレクチャーを受けて、メモとレポートを作成します。

例えば、現在、鑑賞されている小説やマンガやアニメなどの作品には、人間の様々な要素が数多く織り込まれています。また、身近で起こっている出来事や文化あるいは遠くの国で起こっている出来事や文化には、世界の様々な要素が数多く織り込まれています。過去に流行したものや、歴史的な出来事も同様です。それらの様々な要素を、教員が、歴史・文学・社会・国際文化・国際日本学の視点から解きほぐし、人文学的なレクチャーを展開します。そのレクチャーを受けながら、あなたの興味・関心にもとづくオリジナルのメモを作成して、それを基に自分の考えや意見をまとめ、800字程度のレポートを作成します。

また、レポート作成と並行して、面接を行います。面接では、コースへの志望動機やあなたがこれまで取り組んできたこと、入学後に大学で学びたいこと・やってみたいことなどを自分の言葉で説明します。

この授業では、一見すると「一つ」に見えるものが、実は「多数」の要素から成り立っていることや、逆に、バラバラに見える「多数」の事柄が、実は「一つ」にまとまっていることなど、人間や人間世界の不思議さを、人文学の視点や方法を使ったひとつのレクチャーから体験します。

「人文学ってどんな学問なんだろう」と思っている人や、人文学の可能性に触れてみたい人におすすめの内容です。

● 時間割

- 12:30 集合(本人確認・試験実施の説明)
- 13:00 レクチャー(メモ作成)
- 14:00 休憩
- 14:10 レポート作成・面接
- 16:10 まとめ
- 16:30 終了

● 評価のポイント

【整理する力】

〈メモ〉レクチャーの内容を整理し、理解した内容がメモとして上手くまとめられているか(メモは文章に限らず、図や記号などを用いても構わない)

【自己表現する力】

〈レポート・面接〉自分の考えや主張を適切に表現できているか

【興味・関心】

〈全体を通して〉自分の関心のある世界や領域だけではなく、自分がまだ知らない世界や領域についても、驚きをもって興味を示すことができるか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)
- ☐ その他メモやレポート作成に必要な筆記用具(定規、色鉛筆、蛍光ペンなどを含む)

● 支給物

メモ用紙、レポート作成用原稿用紙

人文学部は、**コース単位で募集**します。エントリー(出願)する際は、

志望するコース(歴史コース／文学コース／社会コース／国際文化コース／国際日本学コース)を選択してください。

メディア表現学部 メディア表現学科

メディアイノベーション専攻／メディアデザイン専攻／
メディアコミュニケーション専攻／音楽メディア専攻

試験方式
体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

- ・ いままでにない新しい媒体、新しい表現方法を自ら生み出す人
- ・ 好奇心旺盛で、独創的かつ自由な発想をカタチにしたい人
- ・ 最新のテクノロジーを使った表現や、社会課題の解決を目指す人
- ・ アート、ビジネス、両方を理解し社会に影響を与えたい人
- ・ 広い視野を持ち、ねばり強く行動して突破できる人

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、企画制作

● テーマ・内容

メディアの概念と歴史を理解して、新しいメディアを考えてみよう

メディア表現学部では、理系文系芸術系という括りを超えて、最新のテクノロジーを活用し、社会に新しい価値を提供する、様々なメディアの企画・制作を行います。

この体験授業では、メディアの歴史を辿り、誕生した概念について理解を深めます。その上で様々なメディア表現や、メディアを通じたアプローチについて学び、実際に新しいメディアを企画制作します。

具体的には、レクチャーをふまえて新しいメディアを文章、ビジュアル、音声などで表現してもらいます。

● 時間割

10:00 集合 (本人確認・試験実施の説明)	13:00 企画制作
10:30 レクチャー	16:00 発表、講評
12:00 休憩	17:00 まとめ
	17:30 終了

● 評価のポイント

【情報理解力】

- ・ レクチャーの情報を整理できている
- ・ レクチャーの内容を反映して企画できている

【企画力】

- ・ 企画に客観性、論理性がある
- ・ 企画に独創性、新しさがある

【社会・メディアへの関心】

- ・ 社会課題をクリエイティブな方法で解決しようとしている
- ・ メディアの特性を捉えて適正な企画ができている

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)

● 支給物

上記の持参できる用具以外に試験に必要な用具・材料は支給します。

芸術学部 造形学科

洋画専攻／日本画専攻／版画専攻／立体造形専攻／
陶芸専攻／テキスタイル専攻／映像専攻

試験方式
体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

- ・ 新しい領域や多様な表現に対して意欲的に取り組むことができる
- ・ 創作することに強い関心と興味を持つことができる
- ・ 教員とコミュニケーションをとることができる

● プログラム(取り組むこと)

制作、作品発表

● テーマ・内容

作る自分に出会うこと

モチーフを再構成し、デッサンする。

好奇心、探究心を発揮して、潜在的な創造力を引き出すことに挑戦します。

1. 与えられたモチーフを切る、貼るなどの加工を施し、再構成する。
2. 再構成したモチーフを鉛筆、コンテなどを使って描写する。
3. 制作した作品について制作意図を簡単に説明する。

モチーフの加工と描写を通して、あなたの感性と可能性を探りましょう。教員からのアドバイスを受けながら作品を創造する考え方を学びましょう。完成した作品を介して自分の考えや感情を相手に伝えること、作品を鑑賞して相手を理解することを体験します。美術の経験がなくても意欲があれば積極的にチャレンジしてください。

● 時間割

10:00 集合(本人確認・試験実施の説明)
10:30 与えられたモチーフを切る、貼るなどの加工を施し、 再構成したものをクロッキーします。
12:30 休憩
13:30 再構成したモチーフを描写します。 (コンテの使い方-制作-完成-片付け)
16:15 作品発表・講評(出来上がった作品を見て、制作意図を説明します)
17:15 鑑賞
17:30 終了

● 評価のポイント

- ・ 新しい領域や多様な表現に対して意欲的に取り組んでいるか
- ・ 創作することに強い関心と興味を持つことができるか
- ・ 教員とコミュニケーションをとることができるか

● 持参できる用具

- ☐ 使い慣れたデッサン用具(なければHB～6Bの鉛筆を各数本)
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ はさみ ☐ カッターナイフ
- ☐ メモを取るためのノート(事前に書いたスケッチ、メモなどは持ち込み不可)
- ☐ 体操着・作業着・エプロンなど汚れてもよい服装

● 支給物

上記の持参できる用具以外に試験に必要な用具・材料は支給します。

デザイン学部 ビジュアルデザイン学科
グラフィックデザインコース試験方式
体験授業

● 総合型選抜1期で求める人

グラフィックデザインは、いろいろな可能性にあふれています。グラフィックデザインコースでは、身のまわりの世界をもっと美しくしたい、楽しみたい、面白くしたい、心地良くしたいなど意欲あふれる多様な人が集まることを目標に掲げています。自分の美意識、感性を鍛えぬき、好奇心全開で世の中に存在する魅力ある種を発見し、さまざまな人や場所をワクワクさせるデザインを学びたい人を求めています。

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、制作、作品発表

● テーマ・内容

色彩構成力をレベルアップさせ、グラフィックデザインに触れる
「カラーグラフィック・バッグ」をデザインしよう!

グラフィックデザインとは、さまざまな図像と文字(ことば)を組み合わせ、素材に展開することで豊かな表現となり、人々の心に響くようデザインしていくプロセスをいいます。この授業では最初に、「セイカいろがみ」を用いた配色の考え方に関するレクチャーを受け、色彩構成作品を制作します。次にその作品をデジカメで撮影、パソコンにてタイトル文字と合わせてレイアウトした後、プリンターで出力し、トートバッグに転写します。色と形の組み合わせを楽しみながら、「造形(素材)→構成(デザイン)→展開(発信)」というグラフィックデザインのプロセスとエッセンスを学びます。

● 時間割

10:00 集合 (本人確認・試験実施の説明)	13:30 制作2 16:00 作品発表
10:30 レクチャー	17:00 まとめ
11:30 制作1	17:30 終了
12:30 休憩	

● 評価のポイント

- ・ 作品
 - ・ 制作姿勢
 - ・ 教員とのコミュニケーション
 - ・ 発表
- これらを総合的に評価します。

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)
- ☐ メモを取るためのノート(事前に書いたスケッチ、メモなどは持ち込み不可)
- ☐ 汚れてもよい動きやすい服装

● 支給物

「セイカいろがみ」、カッターナイフ、カッターマット、はさみ、定規(30cm)、アイロンプリントシート、トートバッグ

デザイン学部 ビジュアルデザイン学科
デジタルクリエイションコース試験方式
体験授業

● 総合型選抜1期で求める人

- ・ ムービーやゲーム、デジタルアートなどのエンタテインメントの制作や発信を通じて社会を楽しみたいと考えている人
- ・ 人と関わりグループで制作する事が好きな人
- ・ 分かりやすく魅力的に伝える為に工夫するのが好きな人
- ・ 計画的に物事を進めたり、自己管理ができる人
- ・ 日本語での円滑なプレゼンテーションを行える人

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、制作、プレゼンテーション

● テーマ・内容

メッセージスタンプをデザインしよう!

あなたの地元の特色と、あなたの個性を組み合わせたオリジナルキャラクターでメッセージスタンプをデザインし、その魅力をプレゼンテーションで伝えてもらいます。

1. オリジナルキャラクターのデザイン

地元のユニークな要素とあなたの個性を融合させ、世界に一つだけのキャラクターをデザインしましょう。このステップでは、想像力と創造性が重要です。

2. メッセージスタンプのデザイン

あなたが作ったキャラクターで、オリジナルのメッセージスタンプをデザインします。多様な表情やポーズでメッセージの幅を広げましょう。

3. プレゼンテーション

デザインしたメッセージスタンプの魅力を日本語で明確にプレゼンテーションしてください。

● 時間割

10:00 集合 (本人確認・試験実施の説明)	12:30 休憩 13:30 スタンプ制作
10:30 スタッフ、 本日のスケジュール紹介	14:30 プレゼンテーション 17:15 まとめ
10:45 スタンプ制作レクチャー	17:30 終了
11:00 スタンプ制作	

※受験者数によって時間割を変更する場合があります。

● 評価のポイント

- ・ 地元と自分の魅力を引き立てるアイデアになっているか
- ・ 視覚的に魅力的なデザインになっているか
- ・ 明確で簡潔なプレゼンテーションになっているか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)

● 支給物

色鉛筆(12色セット)、サインペン(黒)

デザイン学部 イラスト学科

イラスト専攻/モーションイラスト専攻

試験方式
体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

イラスト学科には色々な人が集まります。「絵を描くことが好きな人」「デザインに興味がある人」「アニメーションや映像作品に興味がある人」「オシャレなものやカワイイものが好きな人」「流行に敏感な人」…。イラストの表現スタイルは多様です。自分らしさを意識して、楽しんで描いてください。

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、作品制作と作文、作品発表

● テーマ・内容

「ことばからのイラスト」

～与えられた「ことば」からイメージしてイラストを描こう！～

与えられた「ことば」から、自由にイメージを膨らませてイラストを描きます。イラストを完成後、制作意図を作文します。

- レクチャー:制作する前にポイントやアドバイスをします。
- 実制作:A4サイズの画用紙に描きます。(制作時間:2時間30分)
- 作文:原稿用紙に300字以内で書きます。(作文時間:20分)
- イラスト発表会:各自、仕上がったイラストを発表します。(発表時間:一人約1分/受験者数によって発表時間の変動あり)

発表後、教員が講評します。
※作品制作、作文及び発表会では、スマートフォンやタブレットは使用できません。

● 時間割

10:00 集合(本人確認・試験実施の説明)
10:30 「ことばからのイラスト」レクチャー
10:45 「ことばからのイラスト」実制作開始
12:00 休憩 ※休憩時間に制作はできません。
13:00 「ことばからのイラスト」実制作
14:15 実制作終了
14:30 「制作意図・作文」開始
14:50 作文終了
15:00 「イラスト発表会」
17:30 終了

● 評価のポイント

描画力、想像力、構成力、取り組む姿勢

● 持参できる用具

- ☐ 各自が作品制作に使う画材(アクリルガッシュ、ポスターカラーなどの水溶性絵具、筆、筆洗、パレット、色鉛筆、サインペン、マーカーなど)
- ☐ 鉛筆やシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)
- ☐ メモを取るためのノート
- ☐ 画板(カルトン)

● 支給物

上記の持参できる用具以外に試験に必要な用具・材料は支給します。

デザイン学部 プロダクトデザイン学科

インダストリアルデザイン専攻/
ライフクリエイション専攻/ファッションデザイン専攻

試験方式
体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

生活に関わるモノ・コトに興味があり、自らのデザインで生活を豊かに、より良いものにしたいという希望を持っている人、また生活を楽しむことができる人です。総合型選抜1期では、そういった私たちの暮らしを考えること、家電や自動車、文具、家具、ファッションなどのプロダクトを企画することが好きな人を求めます。

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、プランニング、アイデアスケッチ、発表

● テーマ・内容

未来のプロダクトを考えよう！

自分の気になっているモノを持参し、参加者みんなに紹介しましょう。それらの中から選んだモノをモチーフとして、未来の暮らしを想像し、プロダクトを考えます。

体験授業では、「誰が、いつ、どんな場所で、どのように使うのか、身につけるのか」与えられたキーワードを条件として、様々な視点から未来の暮らしを想像(創造)します。あなたのデザインするプロダクトが、モノの魅力を最大限に引き出し際立たせることで人々の暮らしを豊かに変えていく、そうした楽しみを発見する授業です。

● 時間割

10:00 集合 (本人確認・試験実施の説明)	13:00 プランニングと アイデアスケッチ
10:30 自己紹介と 持参したモノの紹介	15:20 デザインをまとめる
11:30 レクチャー	16:00 発表・講評
12:00 休憩	17:30 終了

● 評価のポイント

- ・意欲的に取り組めたか
- ・持参したモノの紹介は適切にできたか
- ・人を幸せにする為のアイデアを、広くたくさん展開できたか
- ・自分の企画をわかりやすく伝えることができたか
- ・他者の意見・発表を聞く姿勢が持てたか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)

● 支給物

プランニングシート、用紙(A3セント紙)、色鉛筆、サインペン、30cm定規、コンパス、その他に試験に必要な用具・材料は支給します。

● 試験時に持参するもの

- ☐ あなたの気になっているモノを1点持参してください。
(例えば、時計、筆箱、ワンピース、かばん、自動車、椅子など)
- 持ってくるのが困難なものは、写真をA4サイズ以上にプリントしたものを持参してください。※他の人が持参したモノに触れることがあります。

デザイン学部 建築学科

建築専攻/人間環境デザイン専攻

試験方式
体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

建築デザイン、環境デザインに必要な視点は、身の周りの環境に興味を持ち、その場を使う人間の立場にたって、提案しようとする姿勢を持つことです。人々が生活する環境をより良くしたいと考える人を求めます。

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、調査、デザイン制作、発表

● テーマ・内容

小さな空間

大学敷地内にある学生のための施設(学生会館)には、様々な使われ方がなされる部屋があり、学生活動の中心となる交流のための場所です。多くの人と交流する学生会館の中に、1人で過ごす「小さな空間」を考えてみましょう。現地を観察し、その場所の特徴を活かしながら具体的にイメージしてデザインしてみます。

1人で行う行動、休む、寝る、食べる、飲む、読む、考える、書く、描く、つくる、遊ぶ...など、その場所で行われる行為を想定し、新しい場所について考えてみましょう。

● 時間割

10:00 集合 (本人確認・試験実施の説明)	14:00 各自アイデアの具体的な デザイン作業
10:30 レクチャー	16:00 各自アイデアの発表と 意見交換
11:00 現地の視察調査、 提案アイデア作成	17:00 まとめと振り返り
12:30 休憩	17:30 終了
13:30 各自アイデアの意見交換	

● 評価のポイント

- ・意欲的に取り組むことができたか
- ・新しいデザインを提案することができたか
- ・自分の提案内容をわかりやすく伝えることができたか
- ・他者の意見や提案を理解しようとする姿勢を持っていたか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)

● 支給物

スケッチ用紙、ケント紙

マンガ学部 マンガ学科

ストーリーマンガコース

試験方式
体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

- ・オリジナルのストーリーを作りマンガを描きたい意欲のある人
- ・日本のマンガ文化に興味を持ち探究心がある人
- ・マンガを作るために必要なコミュニケーション能力があり、マンガで人を楽しませることが好きな人

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、マンガ制作

● テーマ・内容

教員から学ぶ【日本の出版マンガの基本とストーリー作り】

「教員からアドバイスを受けながら作品を制作する」形で、日本の出版マンガの基本とストーリー作りを学ぶ体験授業です。アイデア用紙に提示された「お題(作品テーマ)」に沿ってマンガを制作してください。

● 時間割

10:00 集合(本人確認・試験実施の説明)
10:30 授業説明、ネーム構成と見開き表現についてのレクチャー
12:00 ショートストーリーのアイデア出し、ネーム制作
12:30 休憩
13:30 ネームの制作
14:30 下絵の制作
17:30 ネームと下絵の提出・終了

● 評価のポイント

- ・マンガ制作へ臨む姿勢
- ・個別指導の受け止め方、アドバイスの活かし方などの本人の対応と制作意識(言語読解力を含める)
- ・制作した作品の内容(アイデア力・構成力・画力などを総合的に判断)

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)

● 支給物

ネーム用紙、マンガ用原稿用紙(B4サイズ)、定規、アイデア用紙

マンガ学部 マンガ学科
新世代マンガコース

試験方式
体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

- ・自分の描いたマンガで多くの人を楽しませたい、驚かせたい、ゾクゾクさせたい、笑顔にしたい、笑わせたい、深く考えて欲しいなど、読者に届けたい思いを持った人。
- ・SNSなどデジタルに対応できるマンガの描き方を学びたい人。
- ・いろんな人とのコミュニケーションを通じて自分の視野を広げたいと思っている人

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、グループワーク、マンガ制作

● テーマ・内容

SNS向け短編マンガを描こう

インターネットの普及により、ちょっとした合間にスマートフォンを開いてSNSに投稿されている短いマンガを読む、というマンガの読まれ方が一般化しました。そんなSNSに向けた短編マンガを描くための、必要な知識と技術をレクチャーします。その後でグループに別れて与えられたキーワードからストーリーを発想するためのディスカッションを行い、その発想を基に4ページのマンガ作品を制作します。授業の後半では課題を回収して教員が作品の講評をします。同じキーワードでも人によって捉える視点が違うということ、SNSで多くの人の心を捉えるには何が必要かを理解してもらうがこの授業のねらいです。

● 時間割

10:00 集合 (本人確認・試験実施の説明)	13:00 ネーム制作① 14:30 休憩
10:30 レクチャー	14:40 ネーム制作②
11:15 グループワーク、 アイデア出し	16:20 休憩 16:30 講評
12:30 休憩	17:30 終了

● 評価のポイント

- 【基礎力】マンガの基本的な文法を理解しているか
 【構成力】ストーリーが上手くまとめられているか
 【画力】情報を適切に伝えるための画力を持っているか
 【演出力】効果的なコマ割りで見せるべきところをしっかりと見せられているか
 【グループワークでの評価】論理的思考力・協調性・自己表現力・積極性

● 持参できる用具

- ☐ ボールペン ☐ マーカー ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)
 ※ノートの持ち込み不可

● 支給物

メモ・ラフ用紙(A4)、試験用作画用紙

● 試験時に持参するもの

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル(水色芯も可)
☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
☐ 枠線を引くための直定規(三角定規も可)

マンガ学部 キャラクターデザイン学科
キャラクターデザインコース

試験方式
体験授業

● 総合型選抜1期で求める人

- ・絵を描くことが好きな人
- ・社会の様々な事に興味を持ち、それらをキャラクターやイラストを用いて表現したり、理解を深めることに意欲的な人
- ・日本語での円滑なコミュニケーションを取ろうと努力する人

● プログラム(取り組むこと)

プレゼンテーション、動画視聴、制作

● テーマ・内容

キャラクターデザインの学びを理解し、オリジナルキャラクターを描こう

午前の部(グループに分かれて小教室で実施):

持参作品を見せながら、自分が今までやってきたことを3分以内で同じ教室のメンバーと担当教員に発表してください。時間に余裕があれば作品を見せ合うなどグループディスカッションを実施する事もあります(持参作品の詳細は右「●試験時に持参するもの」を確認ください)。

午後の部(大教室で実施):

コース紹介動画を視聴した後、絵を描く課題に取り組みます。キーワードや画像資料を手がかりに、テーマに従い、どのようなキャラクターなのか考えながら、ラフや構想を描いたり、異なる構図ラフを3案以上描いてください(構図の違いがわかる程度の簡潔なもので可)。その後、構図ラフの中から1案を選んで、キャラクターの全身が入る背景付きのイラストをカラーで仕上げてください(A4サイズ1枚)。合わせて、キーワードがどのようにキャラクターデザインに反映されているか、作品を作る時の考えやこだわりについて、アンケート式の解答用紙に自分の考えをまとめてください。

● 時間割

10:00 集合(本人確認・試験実施の説明)
10:30 午前の部:プレゼンテーション
12:30 休憩
13:30 午後の部:午後の部の会場で再集合、コース紹介動画の視聴
14:00 午後の部:課題制作
17:30 終了

● 評価のポイント

- ・画力、構成力、発想力
- ・様々な事に興味を持ってチャレンジしているか
- ・自分が作品を作るときの考えやこだわりについて、言葉(口頭・文書)を通じて伝えられるか
- ・コースの教育目的「キャラクターの見た目と中身を両方デザインする」、「よく観察して楽しんで描く」、「常に新しいものを取り入れ、常識にとらわれない」を理解して実践したか

マンガ学部 アニメーション学科 アニメーションコース

試験方式 体験授業



● 総合型選抜1期で求める人

映像を通してメッセージを送りたい、絵を動かす喜びを味わいたい人。
アニメーターには演出家としての側面もあり、画力だけでなく演出力も必要なため、キャラクター作り（外見だけではなく内面も含む）が好きな人を求めます。

● プログラム（取り組むこと）

レクチャー、制作、面接

● テーマ・内容

アニメーション制作の基礎となる発想力を活かし、 イメージをイラストにしよう

最初にアニメーション作品制作に必要な「動き」についてのレクチャーを受けます。次にそれをふまえて、「発想力と表現力」に重点をおいた課題作成ワークショップを行います。与えられたテーマ（簡単な言葉）から自由に発想し、あなたのアイデアや世界観をイラストとして表現します。

この課題制作では、どれだけの発想力を持ち、それを絵で表現できるかを評価します。制作した作品について、教員のアドバイスや、意見を聞いたりする機会もあります。自分自身がわくわくするようなイラストを描いて、将来2D、3D、ストップモーションなどのアニメーション映像を作るうえで必要となる基礎をしっかりと学びましょう。

また、ワークショップと並行して、グループ面接を行います。面接では、「学ぶ意欲」などについてお聞きします。

● 時間割

10:00 集合 (本人確認・試験実施の説明)	13:00 ワークショップ 「イメージ表現作成」、グループ面接
10:30 レクチャー 「アニメーション表現について」	17:00 まとめ 17:30 終了
12:00 休憩	

● 評価のポイント

- ・ 独自の発想やアイデアをもとに、人をアツと言わせるような着想で課題制作に取り組んだか
- ・ 積極的にワークショップ、面接に参加することができたか、コミュニケーション力を発揮することができたか
- ・ 与えられたテーマを有効に活かした発想で課題を制作したか
- ・ 見る人に制作の意図が伝わるような表現ができたか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可）
- ☐ 消しゴム（練り消しゴム含む）
- ☐ カッターナイフ（鉛筆を削るための使用に限る）
- ☐ 着彩用具（色鉛筆、水彩絵具、アクリル絵具、パステル、マーカー、筆、筆洗、パレットなど）

※ 事前に作成した発想ノートやメモ類、色見本の持参は不可。

● 支給物

画用紙(A3)、下書き用紙

● 持参できる用具

- ☐ 鉛筆
 - ☐ シャープペンシル
 - ☐ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可、鉛筆使用者のみ）
 - ☐ 消しゴム（練り消しゴム含む）
 - ☐ 着彩用具（色鉛筆、水彩絵具、アクリル絵具、パステル、マーカー、筆、筆洗、パレット等）
 - ☐ 直線定規
- ※ 特殊定規、カッターナイフ、カラーチャート、クリップボード・カルトン、ノート、メモの持参は不可。

● 支給物

課題プリント、作画用紙、ドラフト用紙（下書き用紙）、アンケート式解答用紙など

● 試験時に持参するもの

午前の部では、自分の作品を持参して紹介する口頭発表があるため、以下のものを準備してください。

【持参が必須の作品】

- ☐ アナログ平面作品1枚（現物A4サイズ以上）
 - ☐ デジタルツールで制作した作品1枚（A4サイズにプリントアウト）
- 必ず両方持参してください。

【任意で持参する作品】

- ☐ ポートフォリオ（作品ファイル）
- ☐ イラスト、デッサン、クロッキー、スケッチ、アニメーション、立体物の写真など自身で制作したものなら何でも可

（任意で持参する作品の発表時に限り、タブレット・スマートフォンの使用可）。

【注意点】

持参する作品に使用するアナログ画材、デジタルツールともに自由ですが、AI作画によるものは禁止します。また、当日必須の持参物2枚がない場合、参加することは可能ですが、減点となります。ご注意ください。

総合型選抜2期（エントリー方式）

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

総合型選抜2期では志望先を選んでエントリーして、学科・コースごとに実施する個別プログラムに取り組んでもらいます。試験の結果と「自己推薦書」から総合的に評価し、出願可否を発表。「出願可」を受けた方が出願へと進み、書類審査を経て最終的な可否を発表します。**総合型選抜2期は専願入試です**。出願可否の発表までは、他大学への併願可ですが**出願した時点より本学への専願になります**。本学への入学を確約できる場合に限り出願してください。

● 試験方式

この入試では学科・コースごとに**個別プログラムを実施**します。

実施学部	試験方式	配点	出題内容	時間
人文学部 メディア表現学部 芸術学部 デザイン学部	個別プログラム + 自己推薦書	250点 (200点 + 50点)	個別プログラムで与えられた課題に取り組む。 実施内容、持参できる用具などについては P35～39を確認してください。	P35～39の 時間割を 確認して ください。

● 出願書類

エントリー時

自己推薦書	エントリー時に自己推薦書の提出が必要です。あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述してください。
事前課題	グラフィックデザインコース、デジタルクリエイションコースでは、自己推薦書の他に事前課題の提出が必要です。詳しくは個別プログラムのページを確認してください。※定められた期日までに事前課題を提出しない場合は、エントリーを受け付けません。
試験時に 持参するもの	メディア表現学科、グラフィックデザインコース、イラスト学科では、試験当日に持参するもの(資料、作品など)があります。詳しくは個別プログラムのページを確認してください。

出願時

入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学びの計画書	個別プログラムに参加して、あなたが学んだこと、気づいたこと、興味を持ったことや、それをふまえて入学後にどのように学びたいかについて800字程度(上限1200字)で記述してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
外国籍者の 提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

● 試験日程・会場

エントリー期間	受験票 印刷日	試験日	試験会場	出願可否 発表日	出願期間	可否発表日	入学手続 締切日
2025年 9/25(木) 0:00～ 9/29(月) 15:00	10/8(水) 12:00～	10/12(日)	京都 精華大学	10/17(金) 12:00	2025年 10/17(金) 12:00～ 10/22(水) 15:00	11/1(土) 12:00	11/7(金)

※エントリー／出願期間内にそれぞれの登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※エントリー時の事前課題の提出期限(対象学科・コースのみ):国内から送付9月29日(月)当日消印有効／海外から送付9月29日(月)当日必着

※出願時の出願書類の提出期限:国内から出願する場合10月22日(水)当日消印有効／海外から出願する場合10月22日(水)当日必着

● 入学検定料

エントリー時

10,000円

出願時

20,000円

※エントリー、出願のいずれにおいても、
いったん納入された入学検定料は、原則
として返還しません。

● 学内併願

この入試では学内併願することは
できません。

● 注意事項

- 総合型選抜2期は専願入試です。出願可否の発表までは、本学への専願、他大学への併願を問いませんが、**出願した時点より本学への専願になります**。「出願可」となった方は、**本学へ必ず入学することを確約できる場合に限り**出願してください。
- 各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- エントリー完了後に志望先などの登録情報を変更することはできません。間違えないよう慎重に確認しながら登録作業を進めてください。

総合型選抜2期(エントリー方式) | 試験内容 | 個別プログラム

人文学部 人文学科 歴史コース／文学コース／社会コース

国際教養学科 国際文化コース／国際日本学コース

試験方式

体験授業

● 総合型選抜2期で求める人

- ・ 人間の思想や歴史、作品や社会、異文化や言語に興味があり、人文学的な視点や方法を学ぶことによって、より人間的でよりよい世界の実現をめざす人
- ・ キャンパスの外に出てフィールド(国内、海外)に行き、体験・観察したり資料を採取したり、いろいろな人と対話をしながら、自分の世界を広げたい人
- ・ 自分の好きなこと・気になることを出発点に、より広くより深く、未知の領域を新しい視点で探求したい人
- ・ 自分自身の意思をもった自由な自己表現をめざす人

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、メモ・レポート作成、面接

● テーマ・内容

人文学の可能性に触れる

人文学とは、よりよい人間の生き方をあれこれと考えながら発見し、よりよい世界のあり方を探し求める学問です。

この試験では、ひとつの具体的なテーマについて、複数の視点が織り込まれた人文学的なレクチャーを受けて、メモとレポートを作成します。

例えば、現在、鑑賞されている小説やマンガやアニメなどの作品には、人間の様々な要素が数多く織り込まれています。また、身近で起こっている出来事や文化あるいは遠くの国で起こっている出来事や文化には、世界の様々な要素が数多く織り込まれています。過去に流行したものや、歴史的な出来事も同様です。それらの様々な要素を、教員が、歴史・文学・社会・国際文化・国際日本学の視点から解きほぐし、人文学的なレクチャーを展開します。そのレクチャーを受けながら、あなたの興味・関心にもとづくオリジナルのメモを作成して、それを基に自分の考えや意見をまとめ、800字程度のレポートを作成します。

また、レポート作成と並行して、面接を行います。面接では、コースへの志望動機やあなたがこれまで取り組んできたこと、入学後に大学で学びたいこと・やってみたいことなどを自分の言葉で説明します。

この授業では、一見すると「一つ」に見えるものが、実は「多数」の要素から成り立っていることや、逆に、バラバラに見える「多数」の事柄が、実は「一つ」にまとまっていることなど、人間や人間世界の不思議さを、人文学の視点や方法を使ったひとつのレクチャーから体験します。

「人文学ってどんな学問なんだろう」と思っている人や、人文学の可能性に触れてみたい人におすすめの内容です。

● 時間割

- 12:30 集合(本人確認・試験実施の説明)
- 13:00 レクチャー(メモ作成)
- 14:00 休憩
- 14:10 レポート作成・面接
- 16:10 まとめ
- 16:30 終了

● 評価のポイント

【整理する力】

〈メモ〉レクチャーの内容を整理し、理解した内容がメモとして上手くまとめられているか(メモは文章に限らず、図や記号などを用いても構わない)

【自己表現する力】

〈レポート・面接〉自分の考えや主張を適切に表現できているか

【興味・関心】

〈全体を通して〉自分の関心のある世界や領域だけではなく、自分がまだ知らない世界や領域についても、驚きをもって興味を示すことができるか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)
- ☐ その他メモやレポート作成に必要な筆記用具(定規、色鉛筆、蛍光ペンなどを含む)

● 支給物

メモ用紙、レポート作成用原稿用紙

人文学部は、**コース単位で募集**します。エントリー(出願)する際は、**志望するコース(歴史コース／文学コース／社会コース／国際文化コース／国際日本学コース)を選択**してください。

メディア表現学部 メディア表現学科

メディアイノベーション専攻／メディアデザイン専攻／
メディアコミュニケーション専攻／音楽メディア専攻

試験方式

プレゼンテーション

● 総合型選抜2期で求める人

- ・ いままでない新しい媒体、新しい表現方法を自ら生み出す人
- ・ 好奇心旺盛で、独創的かつ自由な発想をカタチにしたい人
- ・ 最新のテクノロジーを使った表現や、社会課題の解決を目指す人
- ・ アート、ビジネス、両方を理解し社会に影響を与えたい人
- ・ 広い視野を持ち、ねばり強く行動して突破できる人

● プログラム(取り組むこと)

プレゼンテーション、面接

● テーマ・内容

プレゼンテーションと面接

1. プレゼンテーション

映像作品、音楽作品、プログラム作品、広告案やイベントの企画案、のいずれか一点についてプレゼンテーションを行ってください。あなたの作品や企画の独自性や制作意図についてアピールしてください。

2. 面接

プレゼンテーションの後は、質疑応答の時間が設けられます。あなたの作品や企画をより深く掘り下げ、理解を深める貴重な機会です。質問に対しては、あなたの作品や企画に対する制作意図を明確に、かつ具体的に答えてください。

● 時間割

12:30 集合(本人確認・試験実施の説明)

13:00 実物の作品1点または企画1点のプレゼンテーション(10分)と
面接(10分)(順次開始) 合計1人 20分程度

プレゼンテーション・面接が終了次第、帰宅してください。

※ 集合時間は受験者数によって変更する場合があります。

● 評価のポイント

- ・ 作品のこだわりや独自性、制作意図
- ・ 自分の考えを的確かつ意図的に伝えているか
- ・ 教員とのコミュニケーション力

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム

● 支給物

大学側では次のものを用意します。

- ・ モニターディスプレイと付属HDMIケーブル(両端ともオス端子)
- ・ スピーカーと付属ステレオミニプラグケーブル(両端ともオス端子)

※大学内インターネット環境の利用は不可。

※大学貸与機器へのBluetooth接続などの無線接続は不可(有線接続のみ)。

● 試験時に持参するもの

- ☐ プレゼンテーションに用いる実物の作品1点または企画1点
 - ・ ノートPCやタブレット、スマートフォンに作品または企画を保存して持参してください。
- ・ 持参する機器のポートの種類により、HDMIケーブルまたはステレオミニプラグケーブルに接続するための変換アダプターが必要であれば、それもあわせて持参してください。
- ・ 広告やイベントの企画を提示する場合は、電子データに代えて、紙の企画書やプレゼンテーションボードを持参することもできます。

芸術学部 造形学科

洋画専攻／日本画専攻／版画専攻／立体造形専攻／
陶芸専攻／テキスタイル専攻／映像専攻

試験方式

体験授業

● 総合型選抜2期で求める人

- ・ 多様な芸術表現に興味、関心が持てる人
- ・ 課題に対して真摯に向き合い、熱意をもって取り組むことができる人
- ・ 他者とコミュニケーションがとれる人

● プログラム(取り組むこと)

制作、発表

● テーマ・内容

描く自分に出会うこと

鉛筆デッサンの体験授業です。用意された様々なモチーフの中から各自好きなものを1つだけ選んで、じっくり時間をかけて描きます。デッサンにおいて、形を正確にとらえることは大切なことではありますが、この授業では、むしろ質感や存在感を表現することを大切にします。そのため、不定形物をモチーフに用意します。モチーフの細部までしっかり描き切る事を目標にしてください。選んだモチーフへの興味を動機として、描き進める楽しさ、描き切ったという達成感を体験できるような授業を用意しています。

● 時間割

12:30 集合(本人確認・試験実施の説明)

13:00 課題説明、各自モチーフ選び、選んだモチーフのクロッキー

14:00 デッサン

16:00 作品発表・講評

(モチーフを選んだ理由、描きながら考えたこと。教員からの作品評など)
鑑賞

17:30 終了

● 評価のポイント

- ・ 描くことに集中することができているか
- ・ 教員とコミュニケーションがとれたか
- ・ 観察力が感じられるか
- ・ 質感や存在感を表現する努力がみられるか

● 持参できる用具

- ☐ 使い慣れたデッサン用具(なければHB～6B の鉛筆を各数本)
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ
- ☐ メモを取るためのノート(事前に行ったスケッチ、メモなどは持ち込み不可)
- ☐ 体操着・作業着・エプロンなど汚れてもよい服装

● 支給物

モチーフ(各種)、画用紙、コピー用紙(クロッキー用)

その他、上記の持参できる用具以外に試験に必要な用具・材料は支給します。

デザイン学部 ビジュアルデザイン学科 グラフィックデザインコース

試験方式

ポートフォリオ・面接

● 総合型選抜2期で求める人

グラフィックデザインは、いろいろな可能性にあふれています。グラフィックデザインコースでは、身のまわりの世界をもっと美しくしたい、楽しくしたい、面白くしたい、心地良くしたいなど意欲あふれる多様な人が集まることを目標に掲げています。自分の美意識、感性を鍛えぬき、好奇心全開で世の中に存在する魅力ある種を発見し、さまざまな人や場所をワクワクさせるデザインを学びたい人を求めています。

● プログラム(取り組むこと)

ポートフォリオ、作品プレゼンテーション、面接

● テーマ・内容

ポートフォリオのプレゼンテーションと作品面接

グラフィックデザインには、さまざまな制作、表現、可能性が存在しています。その萌芽として、日々すでに精力的に制作に励んでいる方を求めています。その足跡、成果をポートフォリオにまとめてください。面接では実物の作品1点を説明するプレゼンテーションを行ってもらいます。あなたの成果と作品の魅力をアピールしてください。

エントリー時に提出してもらうポートフォリオについては、以下の内容を参考にしてください。

- ・デッサン:鉛筆デッサン、木炭デッサンなど
- ・鉛筆描画:スケッチ、クロッキー、ドローイングなど
- ・色彩構成:水彩画、油絵、版画など
- ・ビジュアルデザイン表現:ポスター、写真、ロゴデザイン、タイポグラフィ、パッケージなど
- ・イラストレーション:オリジナルキャラクター、マンガ、フィギュアなど
- ・立体造形:彫刻、陶芸などを写真に撮ったもの
- ・CG作品:映像作品などを画像化したもの
- ・その他:グループ制作などの資料、創作文など

● 時間割

12:30 集合(本人確認・試験実施の説明)

13:00 実物の作品1点のプレゼンテーションと面接(順次開始)

プレゼンテーション・面接が終了次第、帰宅してください。

※プレゼンテーションと面接は、あわせて15分から20分程度です。

※集合時刻や面接形式は、受験者数によって変更する場合があります。

● 評価のポイント

- ・ポートフォリオ/実作品の熱意、制作意欲、こだわり
 - ・伝える姿勢
 - ・教員とのコミュニケーション
- これらを総合的に評価します。

● 持参できる用具

- ☐ 実物の作品をデータで見せる場合のノートPCまたはタブレット
- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)

● 試験時に持参するもの

実物の作品 1点のみ(形式は問いません)

● 事前課題(エントリー時)

エントリー時に「ポートフォリオ」の提出をお願いします。

ポートフォリオの提出様式は、以下の通りとします。

- ・A4サイズ30ページ以上(表紙を除く)として、
- ポートフォリオの表紙に氏名を明記してください。

※ 製本は行わず既製品のクリアファイルを使用してください。

【提出期限】2025年9月29日(月)消印有効

(海外から送付する方は9月29日に本学必着)

【提出方法】本学指定の「宛名ラベル」を使用し、簡易書留・速達郵便にて入学グループ宛に送付してください。「宛名ラベル」は、エントリー完了時に「マイページ」でダウンロードして、印刷することができます。

デザイン学部 ビジュアルデザイン学科
デジタルクリエイションコース

試験方式
ポートフォリオ・面接

● 総合型選抜2期で求める人

- ・ムービーやゲーム、デジタルアートなどのエンタテインメントの制作や発信を通じて社会を楽しみたいと考えている人
- ・主体的に作品を制作し、社会にアウトプットしている人
- ・分かりやすく魅力的に伝える為に工夫するのが好きな人
- ・計画的に物事を進めたり、自己管理ができる人
- ・日本語での円滑なプレゼンテーションを行える人

● プログラム(取り組むこと)

デジタルポートフォリオ、プレゼンテーション、面接

● テーマ・内容

プレゼンテーションと面接

1. プレゼンテーション

この入試では、志願者自身の作品をポートフォリオ作成サービスを使用してまとめたものを「デジタルポートフォリオ」と定義します。

このデジタルポートフォリオを基に、あなたの作品や活動についてプレゼンテーションを行ってください。プレゼンテーションでは、あなたの作品の独自性や制作意図、達成した成果をわかりやすくまとめ、あなたの個性と情熱が伝わる内容を自信を持って発表してください。

2. 面接

プレゼンテーションの後は、質疑応答の時間が設けられます。このセッションは、あなたの作品や考え方をより深く掘り下げ、理解を深める貴重な機会です。質問に対しては、あなたの作品に対する制作意図を明確に、かつ具体的に答えてください。

● 時間割

12:30 集合(本人確認・試験実施の説明)

13:00 プレゼンテーションと面接(順次開始)

プレゼンテーション・面接が終了次第、帰宅してください。

※集合時刻や面接形式は、受験者数によって変更する場合があります。
※面接は作品のプレゼンテーションと面接をあわせて20分から30分程度です。

● 評価のポイント

- ・作品のこだわりや特徴、制作意図
- ・自分の考えや活動内容を的確に分かりやすく伝えられているか
- ・「デジタルポートフォリオ」を効果的に活用しているか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)

● 支給物

プレゼンテーション用のPCと出力用モニター、インターネット環境は本学が用意します。

● 事前課題(エントリー時)

志願者本人が作成した作品を既存のポートフォリオサービスを使って「デジタルポートフォリオ」にまとめて提出してください。作品の形式は問いません。※グループで制作した作品は自分の役割を明記してください。
【提出期限】2025年9月29日(月)15:00
【提出方法】エントリー時に入力フォームが表示されますので、入力欄にデジタルポートフォリオのURL 情報を入力してください。入力できるURL 情報は1つだけです。 入力例: <https://www.digitalportfolio.com>

デザイン学部 イラスト学科
イラスト専攻/モーションイラスト専攻

試験方式
ポートフォリオ・面接

● 総合型選抜2期で求める人

イラスト学科には色々な人が集まります。「絵を描くことが好きな人」「デザインに興味がある人」「アニメーションや映像作品に興味がある人」「オシャレなものやカワイイものが好きな人」「流行に敏感な人」…。イラストの表現スタイルは多様です。自分らしさを意識して、アナログやデジタルにかかわらず描くことが好きな人を求めています。

● プログラム(取り組むこと)

自己紹介、作品説明、面接

● テーマ・内容

～ふだんの作品をアピールしよう!～

作品を見ながら面接を実施します。

- ・作品点数:ふだん制作している作品など、5点以上
- ・作品の形式・サイズは問いません
- ・面接は作品のアピールと面接を合わせて10分程度です

● 時間割

12:30 集合(本人確認・試験実施の説明)

13:00 面接(順次開始)

面接が終了次第、帰宅してください。

※集合時刻は受験者数によって変更する場合があります。

● 評価のポイント

- ・意欲
- ・作品のクオリティ
- ・コミュニケーション力

● 持参できる用具

作品をデータで見せる場合

☐ ノートPCまたはタブレット

※試験ではインターネットは利用できません。

作品データは持参するノートPCなどに保存してください。

● 試験時に持参するもの

ふだん制作している作品など、5点以上を持参すること。
形式・サイズは問いません。

デザイン学部 プロダクトデザイン学科

インダストリアルデザイン専攻／
ライフクリエイション専攻／ファッションデザイン専攻

試験方式

体験授業

● 総合型選抜2期で求める人

生活に関わるモノ・コトに興味があり、自らのデザインで生活を豊かに、より良いものにしたいという希望を持っている人、また生活を楽しむことができる人です。

総合型選抜2期では、そういった私たちの暮らしを考え、手を動かしてモノを作ることが好きな人を求めます。

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、プランニング、アイデアスケッチ、制作、発表

● テーマ・内容

未来のプロダクトをつくらう!

与えられたモチーフを未来のプロダクトにデザインし、紙を使ってモデルの制作をします。体験授業では、「誰が、いつ、どんな場所で、どのように使うのか、身につけるか」未来の暮らしを想像(創造)し、自分のアイデアを実際のサイズで形にしていきます。また、その制作意図を文章で表現し、考えをまとめます。あなたのデザインするプロダクトが、モノの魅力を最大限に引き出し際立たせることで人々の暮らしを豊かに変えていく、そうしたカタチを生み出す授業です。

● 時間割

12:30 集合 (本人確認・試験実施の説明)	14:00 制作 16:30 発表・講評
13:00 自己紹介とレクチャー	17:30 終了
13:30 プランニング(作文)と アイデアスケッチ	

● 評価のポイント

- ・意欲的に取り組めたか
- ・人を幸せにする為のアイデアを、広くたくさん展開できたか
- ・自分のデザインをわかりやすくカタチにすることができたか
- ・他者の意見・発表を聞く姿勢が持てたか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)

● 支給物

用紙、小型カッターナイフ、ハサミ、カッターマット、30cm定規、セロテープ、スティックのり、ホッチキス、その他に試験に必要な用具・材料は支給します。

デザイン学部 建築学科

建築専攻／人間環境デザイン専攻

試験方式

体験授業

● 総合型選抜2期で求める人

建築デザイン、環境デザインに必要な視点は、身の周りの環境に興味を持ち、その場を使う人間の立場にたって、提案しようとする姿勢を持つことです。人々が生活する環境をより良くしたいと考える人を求めます。

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、レポート、発表、面談

● テーマ・内容

家

すべての人には、寝る場所や休息する場所、食事をする場所、身体を整える場所が必要です。「家」とは、どのような意味(物理的意味、精神的意味)を持っているのでしょうか。

HouseとHome、何が違うのでしょうか。

自分は、どのような場所で、どのような特長を持つ「家」に住んでみたいか、考えてみましょう。

● 時間割

12:30 集合 (本人確認・試験実施の説明)	14:45 発表・意見交換 15:30 レポート作成、面談
13:00 レクチャー	17:00 まとめと振り返り
14:00 各自の意見作成	17:30 終了
14:30 休憩	

● 評価のポイント

- ・意欲的に取り組むことができたか
- ・レクチャーの内容を参考にしながら自分の意見を持つことができたか
- ・自分の意見をわかりやすく伝えることができたか
- ・他者の意見を理解しようとする姿勢を持っていたか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)

● 支給物

スケッチ用紙、原稿用紙

総合型選抜3期

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

総合型選抜3期では、試験結果と「自己推薦書」から総合的に評価して可否を判定します。

この入試は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。なお、学内併願することはできません。

● 試験方式

この入試では**オンライン面接を実施**します。

実施学部	試験方式・試験科目	配点	出題内容	時間
人文学部 メディア表現学部 芸術学部 デザイン学部 マンガ学部	オンライン面接 面接 + 自己推薦書	250点 (200点 + 50点)	録画方式のオンライン面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験などについての複数の質問に対して、回答を録画してください。複数の質問にはそれぞれ制限時間があります。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類などを提示することができます。所要時間は受験票の提示や、録画した回答の確認などを含め、30分～60分程度です。 芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、これまでに制作した作品の提示を求める質問があります。	試験当日 11:00～ 13:00の間に 受験を完了 させること

※オンライン試験の流れや事前の準備などについてはP14-15を参照

● 出願書類

自己推薦書	出願時に自己推薦書の入力(提出)が必要です。あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述してください。
入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
外国籍者の提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

● 試験で利用できる用具

面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する作品、資料などは、カメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで映してください。なお、オンラインでの画面共有やファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。

※提示する作品、ポートフォリオ等は、志願者本人が作成したオリジナルに限りです。AI(Artificial Intelligence)、トレース(敷き写し)、模写等によって作成した場合は、作品のどの部分に使用したかについて、回答時に必ず説明してください。

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	可否発表日	入学手続締切日
2025年 国内学生 11/1(土) 0:00～11/6(木) 15:00 外国人留学生 10/1(水) 0:00～10/10(金) 15:00	11/12(水) 12:00～	11/14(金)	オンライン	12/1(月) 12:00	12/12(金)

※出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※出願書類の提出期限 国内学生:11月6日(木)当日消印有効

外国人留学生:国内から出願する場合10月10日(金)当日消印有効/海外から出願する場合10月10日(金)当日必着

● 入学検定料

30,000円

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では学内併願することができません。

● セット出願

この入試とともに**学校推薦型選抜(公募制)**または**外国人留学生入試1期**にも出願される方は、インターネット出願にあたり、個別単独に出願手続をするのではなく、両者一組扱いで**同時に**出願手続をしてください。なお、この場合には入学検定料の実質的な割引が受けられます(P66参照)。

● 注意事項

- この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- 各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。

総合型選抜4期

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

総合型選抜4期では、個別プログラムによる試験結果と「自己推薦書」から総合的に評価して合格を判定します。
この入試は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。なお、学内併願することはできません。

● 試験方式

この入試では学科・コースごとに**個別プログラムを実施**します。

人文学部を志望する方は、「体験授業」または「オンラインプレゼンテーション」のいずれかを選択してください。

実施学部	試験方式・試験科目		配点	出題内容	時間
人文学部	体験授業	レポート・面接 + 自己推薦書	250点 (200点 + 50点)	個別プログラムで与えられた課題に取り組む。 実施内容、持参できる用具などについては P42を確認してください。	P42の 時間割を 確認して ください。
	どちらかを 選択 オンライン プレゼン テーション	プレゼン テーション (オンライン ・録画方式) + 自己推薦書	250点 (200点 + 50点)	個別プログラムで与えられた課題に取り組む。 実施内容、使用できる用具などについては P43を確認してください。	P43の 時間割を 確認して ください。
メディア 表現学部	オンライン プレゼン テーション	プレゼン テーション (オンライン ・録画方式) + 自己推薦書	250点 (200点 + 50点)	個別プログラムで与えられた課題に取り組む。 実施内容、使用できる用具などについては P43を確認してください。	P43の 時間割を 確認して ください。

※オンライン試験の流れや事前の準備などについてはP14-15を参照

● 出願書類

自己推薦書	出願時に自己推薦書の入力(提出)が必要です。あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述してください。
入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
外国籍者の 提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

● 入学検定料

30,000円

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では学内併願することができません。

● 注意事項

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	可否発表日	入学手続締切日
2025年 11/27(木) 0:00～ 12/3(水) 15:00	12/10(水) 12:00～	12/14(日)	体験授業 京都精華大学 オンライン プレゼンテーション オンライン	12/22(月) 12:00	2026年 1/7(水)

※出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。 ※出願書類の提出期限:12月3日(水)当日消印有効

人文学部 人文学科 歴史コース／文学コース／社会コース
国際教養学科 国際文化コース／国際日本学コース

※人文学部を志望する方は、「体験授業」または「オンライン

試験方式
体験授業

選択

● 総合型選抜4期で求める人

- ・人間の思想や歴史、作品や社会、異文化や言語に興味があり、人文学的な視点や方法を学ぶことによって、より人間的でよりよい世界の実現をめざす人
- ・キャンパスの外に出てフィールド(国内、海外)に行き、体験・観察したり資料を採取したり、いろいろな人と対話をしながら、自分の世界を拡げたい人
- ・自分の好きなこと・気になることを出発点に、より広くより深く、未知の領域を新しい視点で探求したい人
- ・自分自身の意思をもった自由な自己表現をめざす人

● プログラム(取り組むこと)

レクチャー、メモ・レポート作成、面接

● テーマ・内容

人文学の可能性に触れる

人文学とは、よりよい人間の生き方をあれこれと考えながら発見し、よりよい世界のあり方を探し求める学問です。

この試験では、ひとつの具体的なテーマについて、複数の視点が織り込まれた人文学的なレクチャーを受けて、メモとレポートを作成します。

例えば、現在、鑑賞されている小説やマンガやアニメなどの作品には、人間の様々な要素が数多く織り込まれています。また、身近で起こっている出来事や文化あるいは遠くの国で起こっている出来事や文化には、世界の様々な要素が数多く織り込まれています。過去に流行したものや、歴史的な出来事も同様です。それらの様々な要素を、教員が、歴史・文学・社会・国際文化・国際日本学の視点から解きほぐし、人文学的なレクチャーを展開します。そのレクチャーを受けながら、あなたの興味・関心にもとづくオリジナルのメモを作成して、それを基に自分の考えや意見をまとめ、800字程度のレポートを作成します。

また、レポート作成と並行して、面接を行います。面接では、コースへの志望動機やあなたがこれまで取り組んできたこと、入学後に大学で学びたいこと・やってみたいことなどを自分の言葉で説明します。

この授業では、一見すると「一つ」に見えるものが、実は「多数」の要素から成り立っていることや、逆に、バラバラに見える「多数」の事柄が、実は「一つ」にまとまっていることなど、人間や人間世界の不思議さを、人文学の視点や方法を使ったひとつのレクチャーから体験します。

「人文学ってどんな学問なんだろう」と思っている人や、人文学の可能性に触れてみたい人におすすめの内容です。

● 時間割

- 12:30 集合(本人確認・試験実施の説明)
- 13:00 レクチャー(メモ作成)
- 14:00 休憩
- 14:10 レポート作成・面接
- 16:10 まとめ
- 16:30 終了

● 評価のポイント

【整理する力】

〈メモ〉レクチャーの内容を整理し、理解した内容がメモとして上手くまとめられているか(メモは文章に限らず、図や記号などを用いても構わない)

【自己表現する力】

〈レポート・面接〉自分の考えや主張を適切に表現できているか

【興味・関心】

〈全体を通して〉自分の関心のある世界や領域だけではなく、自分がまだ知らない世界や領域についても、驚きをもって興味を示すことができるか

● 持参できる用具

- ☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル
- ☐ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ハンドル付きのものは不可)
- ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む)
- ☐ カッターナイフ(鉛筆を削るための使用に限る)
- ☐ その他メモやレポート作成に必要な筆記用具(定規、色鉛筆、蛍光ペンなどを含む)

● 支給物

メモ用紙、レポート作成用原稿用紙

人文学部は、**コース単位で募集**します。エントリー(出願)する際は、

志望するコース(歴史コース／文学コース／社会コース／国際文化コース／国際日本学コース)を選択してください。

プレゼンテーション」のいずれかを選択してください。

試験方式

プレゼンテーション（オンライン・録画方式）

選択

● 総合型選抜4期で求める人

- ・人間の思想や歴史、作品や社会、異文化や言語に興味があり、人文学的な視点や方法を学ぶことによって、より人間的でよりよい世界の実現をめざす人
- ・キャンパスの外に出てフィールド（国内、海外）に行き、体験・観察したり資料を採取したり、いろいろな人と対話をしながら、自分の世界を拡げたい人
- ・自分の好きなこと・気になることを出発点に、より広くより深く、未知の領域を新しい視点で探求したい人
- ・自分自身の意思をもった自由な自己表現をめざす人

● プログラム（取り組むこと）

プレゼンテーション（オンライン・録画方式）

● テーマ・内容

【「わたし」と「モノ」についてのプレゼンテーション】

現在、あなたが関心をもっている「モノ」を1つ取り上げ、プレゼンテーションをしてください。例えば、歴史コースに興味があるならば一城郭や刀剣、文学コースであれば一小説や歌、社会コースであれば一食品ロスやスマホ、国際文化コースに興味があるならば一海外の食や装身具、国際日本学コースであれば一マンガやお茶など、取り上げる「モノ」は自由です。あなたの独自の視点から面白いと思う「モノ」でも構いません。取り上げた「モノ」について、次の3つの点を盛り込んで、プレゼンテーションをしてください。

- ①モノを具体的に提示する
- ②モノを丁寧に、かつ細かく説明する
- ③モノに関心をもったきっかけとあなたの思いを語る

制限時間は5分です。プレゼンテーション終了後は、いくつかの質問に答えてください。

● 時間割

10:30 試験案内メールの配信

11:00～13:00の間に受験を完了させること

※13:00を過ぎると受験ができません。

● 評価のポイント

【整理する力】

自分が関心をもっている「モノ」の情報や内容を整理し、プレゼンテーションとして上手くまとめられているか

【自己表現する力】

自分の考えや主張を適切に表現できているか

【興味・関心】

自分の関心のある世界や領域について、驚きをもって興味を示すことができるか

● 使用が認められるもの

プレゼンテーションでは、資料、作品などを用いて自由に発表することができます。提示する資料はカメラで写せるものであれば形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やデータの送信はできません。また、メモを読みながら発表することを認めます。

メディア表現学部 メディア表現学科

メディアイノベーション専攻／メディアデザイン専攻／
メディアコミュニケーション専攻／音楽メディア専攻

試験方式

プレゼンテーション（オンライン・録画方式）

● 総合型選抜4期で求める人

- ・いままでにない新しい媒体、新しい表現方法を自ら生み出す人
- ・好奇心旺盛で、独創的かつ自由な発想をカタチにしたい人
- ・最新のテクノロジーを使った表現や、社会課題の解決を目指す人
- ・アート、ビジネス、両方を理解し社会に影響を与えたい人
- ・広い視野を持ち、ねばり強く行動して突破できる人

● プログラム（取り組むこと）

プレゼンテーション（オンライン・録画方式）

● テーマ・内容

メディアやコンテンツに関する問題についてのプレゼンテーション

現在のメディアやコンテンツに関する問題の中で、あなたが興味や関心を持っていることを1つ取り上げ、補助資料を用いて下記の3点についてプレゼンテーションをしてください（制限時間は5分）。

- ①メディアやコンテンツの内容
- ②関心を持った理由
- ③メディアやコンテンツについてあなたが考えたことや学んだこと

また、プレゼンテーション終了後に、いくつかの質問に答えてください。

● 時間割

10:30 試験案内メールの配信

11:00～13:00の間に受験を完了させること

※13:00を過ぎると受験ができません。

● 評価のポイント

- ・（説明の合理性）道筋を立てて自分の考えを述べ、説明に説得力があるか
- ・（話し方）自分の言葉で適切な速さで話しているか
- ・（非言語）適切な目線や表情、声の抑揚、ジェスチャー等があるか
- ・（補助資料）効果的に補助資料を使用しているか

※補助資料には、紙媒体の資料や、パソコンやタブレットの画面に表示される画像や動画のほかに、絵や彫刻、立体物などの作品、身体表現に至るまで、あらゆるメディア表現を含む

● 使用が認められるもの

提示する補助資料はカメラで写せるものであれば形式は問いません。ただし、オンラインでの画面共有やデータの送信はできません。また、メモを読みながら発表することを認めます。

総合型選抜5期

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

総合型選抜5期では、試験結果と「自己推薦書」から総合的に評価して可否を判定します。

この入試は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。なお、学内併願することはできません。

● 試験方式

この入試では**オンライン面接を実施**します。

実施学部	試験方式・試験科目	配点	出題内容	時間
人文学部 メディア 表現学部	オンライン 面接 面接 + 自己推薦書	250点 (200点 + 50点)	録画方式のオンライン面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験などについての複数の質問に対して、回答を録画してください。複数の質問にはそれぞれ制限時間があります。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類などを提示することができます。所要時間は受験票の提示や、録画した回答の確認などを含め、30分～60分程度です。	試験当日 11:00～ 13:00の間に 受験を完了 させること

※オンライン試験の流れや事前の準備などについてはP14-15を参照

● 出願書類

自己推薦書	出願時に自己推薦書の入力(提出)が必要です。あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述してください。
入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
外国籍者の 提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

● 試験で利用できる用具

面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する作品、資料などは、カメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで映してください。なお、オンラインでの画面共有やファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。

※提示する作品、ポートフォリオ等は、志願者本人が作成したオリジナルに限りです。AI(Artificial Intelligence)、トレース(書き写し)、模写等によって作成した場合は、作品のどの部分に使用したかについて、回答時に必ず説明してください。

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	可否発表日	入学手続締切日
国内学生 2026年 1/7(水) 0:00～1/15(木) 15:00 外国人留学生 2025年 12/19(金) 0:00～2026年 1/5(月) 15:00	1/28(水) 12:00～	2/3(火)	オンライン	2/18(水) 12:00	2/24(火)

※出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

※出願書類の提出期限 国内学生:1月15日(木)当日消印有効/外国人留学生:1月5日(月)当日消印有効

● 入学検定料

30,000円

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では学内併願することができません。

● セット出願

この入試とともに一般選抜1期または外国人留学生入試2期にも出願される方は、インターネット出願にあたり、個別単独に出願手続をするのではなく、両者一組扱いで**同時に出願手続をしてください**。なお、この場合には入学検定料の実質的な割引が受けられます(P66参照)。

● 注意事項

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。

総合型選抜6期では、試験結果と「自己推薦書」から総合的に評価して可否を判定します。

この入試は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。なお、学内併願することはできません。

● 試験方式

この入試では**オンライン面接を実施**します。

実施学部	試験方式・試験科目		配点	出題内容	時間
人文学部 メディア 表現学部	オンライン 面接	面接 + 自己推薦書	250点 (200点 + 50点)	録画方式のオンライン面接により、将来の目標や本学で学びたいこと、これまでの活動や経験などについての複数の質問に対して、回答を録画してください。複数の質問にはそれぞれ制限時間があります。自己アピールのために、これまでの活動の写真、制作物、書類などを提示することができます。所要時間は受験票の提示や、録画した回答の確認などを含め、30分～60分程度です。	試験当日 11:00～ 13:00の間に 受験を完了 させること

※オンライン試験の流れや事前の準備などについてはP14-15を参照

● 出願書類

自己推薦書	出願時に自己推薦書の入力(提出)が必要です。あなたのこれまでの活動実績や制作実績、またその成果について、具体的な内容を800字程度(上限1200字)で記述してください。
入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
外国籍者の 提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

● 入学検定料

30,000円

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では学内併願することができません。

● 注意事項

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。

● 試験で利用できる用具

面接では質問に対して、自己アピールのために、これまでの活動の写真、作品、資料などを提示して回答することができます。提示する作品、資料などは、カメラで写せるものであれば形式は問いません。動画作品の場合は、再生機器を各自で準備し、再生映像をカメラで映してください。なお、オンラインでの画面共有やファイルの送信はできませんので、事前にポートフォリオにまとめるなどの準備をしてください。

※提示する作品、ポートフォリオ等は、志願者本人が作成したオリジナルに限ります。AI(Artificial Intelligence)、トレース(書き写し)、模写等によって作成した場合は、作品のどの部分に使用したかについて、回答時に必ず説明してください。

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	可否発表日	入学手続締切日
2026年 3/2(月) 0:00～ 3/9(月) 15:00	3/12(木) 12:00～	3/14(土)	オンライン	3/19(木) 12:00	3/23(月)

※出願期間内に出席登録を完了させて、入学検定料を納入してください。 **※出願書類の提出期限:3月9日(月)当日消印有効**

学校推薦型選抜（公募制）

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

日本国内の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部等の学校長の推薦を受けた方を対象とした入学試験です。
高等学校等の調査書を得点化（全体の学習成績の状況を10倍）し、受験科目の得点との合計得点により合格を判定します。
指定校推薦入試とは異なる入学試験です。調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）の基準点はありません。

● 試験方式

この入試は下記の試験方式から選択できます。

試験日・時間帯が重ならない限り、複数の試験方式を選択することができます。

実施学部

試験日	試験方式	試験科目	出題内容	配点	時間	人文学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部	マンガ学部
11/15 (土)	学力 2科目 (英国数から 2科目)	英語	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 ※英語資格・検定試験の利用可	200点 (100点 × 2科目)	120分 午前開催 10:30～12:30 ※各科目に解答 時間を設けません。 120分で2科目を 解答してください。	●	●	●	●	●
		国語	「現代の国語」 「言語文化(古文・漢文を除く)」 ※記述式の設問を含む							
		数学	「数学Ⅰ」「数学A」							
11/16 (日)	学力 2科目 (英国2科目)	英語	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 ※英語資格・検定試験の利用可	200点 (100点 × 2科目)	120分 午前開催 10:30～12:30 ※各科目に解答 時間を設けません。 120分で2科目を 解答してください。	●	●			
		国語	「現代の国語」 「言語文化(古文・漢文を除く)」 ※記述式の設問を含む							
	実技 色彩構成		与えられたテーマから自由に発想し、 色彩構成する。 支給物 画用紙(B4)、下描き用紙(A4) 制作条件 出題内容によっては条件指定あり	200点	180分 午前開催 9:30～12:30			●	●	
	実技 マンガ表現		与えられた5個の題材から2つを自由に選 び、2つの題材を組み合わせ発想したイメ ージを条件に従い画用紙に表現する。また、 原稿用紙に制作の目的や背景、考え方など を説明する(200字以内)。 支給物 画用紙(B4)、下描き用紙(A4)、 原稿用紙 制作条件 出題内容によっては条件指定あり	200点	180分 午前開催 9:30～12:30					●
	実技 鉛筆デッサン		複数の種類のモチーフを 机の上に配置して鉛筆で描写する。 支給物 モチーフ、画用紙(B3) 制作条件 出題内容によっては条件指定あり	200点	180分 午後開催 14:30～17:30			●	●	●
+										
調査書		全体の学習成績の状況(評定平均値)を 10倍した値を50点満点で得点化します。			50点					

※試験科目の詳細については、「学力2科目」P22、「色彩構成」P18-19、「マンガ表現」P20-21、「鉛筆デッサン」P16-17を参照

● 出願書類

入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
調査書	出願期間内に調査書を送付する必要があります。 学内併願する場合も、調査書は1通で構いません。
推薦書	本学指定の様式を使用して高等学校などが作成し、厳封された書類を提出してください(2025年4月1日以降に発行されたもの)。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
英語資格・検定試験のスコアを証明する書類	英語資格・検定試験のスコアを利用する者は、スコアを証明する書類のコピーを出願書類と一緒に提出してください。詳しくはP59の「英語資格・検定試験の利用」の該当項目を確認してください。

● セット出願

この入試とともに総合型選抜3期にも出願される方は、インターネット出願にあたり、個別単独に出願手続をするのではなく、両者一組扱いで同時に出願手続をしてください。なお、この場合には入学検定料の実質的な割引が受けられます(P66参照)。

● 試験で利用できる用具

学力	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム
色彩構成	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可) ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません) ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの利用は不可) ☐ 水溶性絵具(アクリルガッシュ、ガッシュ、ポスターカラーなど) ☐ 筆、筆洗、筆ふき、パレット ☐ 烏口 ☐ 定規 ☐ コンパス ☐ マスキングテープ
マンガ表現	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可) ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません) ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの利用は不可) ☐ 水溶性絵具(アクリルガッシュ、ガッシュ、ポスターカラーなど) ☐ 色鉛筆、ボールペン、サインペン、マーカー(筆状のペンなど種類は問いません) ☐ 筆、筆洗、筆ふき、パレット ☐ 定規(直定規および三角定規)
鉛筆デッサン	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可) ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません) ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの利用は不可) ☐ 羽ばうき ☐ 製図用ブラシ ☐ デッサン用スケール ☐ はかり棒 ☐ 擦筆(さっぴつ)

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	可否発表日	入学手続締切日
2025年 11/1(土) 0:00～ 11/6(木) 15:00	11/12(水) 12:00～	11/15(土) 11/16(日)	京都精華大学	12/1(月) 12:00	12/12(金)

※出願書類の提出期限:11月6日(木)当日消印有効 ※出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

● 募集学生区分

国内学生

※在留資格「留学」を有し、日本の高等学校に在籍している方は、「外国人留学生入試1期」に出願してください。

● 入学検定料

30,000円

試験方式の追加1つにつき
+10,000円

学内併願料は無料

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では第2志望まで学内併願することができます。

● 注意事項

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・試験方式ごとに可否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて可否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・試験方式ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位にかかわらず入学手続の際に志望先を選択することができます。
- ・学校推薦型選抜(公募制)は、指定校に在籍していなくても、自校の学校長による推薦書をもたえることを条件に出願できる入試です。一方で、指定校推薦入試は本学が認定した指定校の生徒のうち、校内選考を経て推薦を受けた方だけが対象です。

一般選抜1期



志願者が選択した試験方式により、合否を判定する入学試験です。
試験方式ごとに合否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、
いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。

● 試験方式

この入試は下記の試験方式から選択できます。時間帯が重ならない限り、複数の試験方式を選択することができます。

実施学部	試験方式	試験科目	出題内容	配点	時間
人文学部 メディア表現学部 芸術学部 デザイン学部 マンガ学部	学力 2科目 (英・国・数・日・世 から2科目)	英語 国語 数学 日本史 世界史	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 ※英語資格・検定試験の利用可 「現代の国語」 「言語文化(古文・漢文を除く)」 ※記述式の設問を含む 「数学Ⅰ」「数学A」 「日本史探究」 「世界史探究」	200点 (100点 × 2科目)	120分 午前開催 10:00~12:00 ※各科目に解答 時間を設けません。 120分で2科目を 解答してください。
芸術学部 デザイン学部 マンガ学部	実技 鉛筆デッサン	複数の種類のモチーフを 机上に配置して鉛筆で描写する。 支給物 モチーフ、画用紙(B3) 制作条件 出題内容によっては条件指定あり		200点	180分 午後開催 14:00~17:00

※試験科目の詳細については、「学力2科目」P22、「鉛筆デッサン」P16-17を参照

● 出願書類

入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
英語資格・検定試験のスコアを証明する書類	英語資格・検定試験のスコアを利用する者は、スコアを証明する書類のコピーを出願書類と一緒に提出してください。詳しくはP59の「英語資格・検定試験の利用」の該当項目を確認してください。

● 募集学生区分

国内学生

● 入学検定料

30,000円
試験方式の追加1つにつき
+10,000円

学内併願料は無料

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では第2志望まで
学内併願することができます。

● セット出願

この入試とともに総合型選抜5期にも出願される方は、インターネット出願にあたり、個別単独に出願手続をするのではなく、両者一組扱いで同時に**出願手続をしてください**。
なお、この場合には入学検定料の実質的な割引が受けられます(P66参照)。

● 試験で使用する用具

学力	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム
鉛筆 デッサン	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可) ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません) ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの利用は不可) ☐ 羽ぼうき ☐ 製図用ブラシ ☐ デッサン用スケール ☐ はかり棒 ☐ 擦筆(さっぴつ)

● 注意事項

- この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- 試験方式ごとに合否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。
- 学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて合否を判定します。
- 各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- 学力試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- 試験方式ごとに定員を設けません。
- 第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位にかかわらず入学手続の際に志望先を選択することができます。

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	合否発表日	入学手続締切日
2026年 1/7(水) 0:00～ 1/15(木) 15:00	1/28(水) 12:00～	2/4(水)	京都精華大学	2/18(水) 12:00	2/24(火)

※出願書類の提出期限:1月15日(木)当日消印有効 ※出願期間内に**出願登録**を完了させて、入学検定料を納入してください。

「小論文」により、合否を判定する入学試験です。

出願時点で在留資格を有していない日本国外在住の外国籍者は出願できません。

● 試験方式

この入試では小論文による試験を実施します。募集単位から第2志望まで学内併願することができます。

実施学部	試験方式	配点	出題内容	時間
人文学部 メディア表現学部	小論文	200点	課題文を読み解き、自分の意見を 600字～800字程度で論述する。	90分 10:30～12:00

※試験科目の詳細については、「小論文」P23を参照

● 出願書類

入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
外国籍者の 提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

● 入学検定料

30,000円

学内併願料は無料

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では第2志望まで学内併願することができます。

● 試験で使用できる用具

☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り（電動式、大型、ハンドル付きは不可） ☐ 消しゴム

● 注意事項

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて合否を判定します。
- ・合格基準とする最低点は設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位にかかわらず入学手続の際に志望先を選択することができます。

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	可否発表日	入学手続締切日
2026年 2/10(火) 0:00～ 2/19(木) 15:00	2/24(火) 12:00～	2/27(金)	京都精華大学	3/6(金) 12:00	3/13(金)

※出願書類の提出期限:2月19日(木)当日消印有効 ※出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

大学入学共通テスト利用入試



※2期・3期は人文学部・メディア表現学部のみ実施

大学入学共通テスト利用入試は、令和8年(2026年)度の大学入学共通テストの成績の中から、
 本学が指定する教科・科目において**最も得点の高い2教科・2科目**を使用し、配点200点(1教科・1科目につき100点)で
 可否を判定します。1期は全学部、2期・3期は人文学部・メディア表現学部で実施します。本学独自の試験は実施しません。
 なお、本学が採用する成績請求情報の提供手続の方式は「チケット方式」です。

● 試験方式・試験内容

この入試では募集単位から第2志望まで学内併願することができます。日程ごとに募集学部が異なります。

入試の名称	実施学部	本学が指定する教科・科目	配点
大学入学共通テスト 利用入試1期	人文学部 メディア表現学部 芸術学部 デザイン学部 マンガ学部	国語「国語」(近代以降の文章) ※100点満点に換算します。 地理歴史 公民「地理総合／歴史総合／公共」※選択した2つの 出題範囲を1科目として扱います。 「地理総合, 地理探究」「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世 界史探究」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」 数学 ①「数学Ⅰ, 数学A」「数学Ⅰ」②「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	各入試 200点 (100点 ×2科目) 高得点の 2教科・2科目を 利用
大学入学共通テスト 利用入試2期	人文学部 メディア表現学部	理科「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※選択した 2つの出題範囲を1科目として扱います。 「物理」「化学」「生物」「地学」 外国語「英語(リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」※「英語」のリーディングとリスニングの配点を 1:1として、合計100点満点に換算します。	
大学入学共通テスト 利用入試3期	人文学部 メディア表現学部	情報「情報Ⅰ」	

※試験科目の詳細については、「大学入学共通テスト利用入試」P23を参照

● 出願書類

入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが 表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
大学入学 共通テスト 成績請求 チケット	大学入試センターが交付する「令和8年度大学入学共通テスト成績請 求チケット(私立大学用)」を1枚、本学所定の用紙に貼り付けて提出 してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれか の原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項 目を確認してください。
外国籍者の 提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。 詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。

● 入学検定料

10,000円

学内併願 +5,000円

※いったん納入された入学検定料は、
原則として返還しません。

● 注意事項

- この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- 学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて可否を判定します。
- 各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- 第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位にかかわらず入学手続の際に入学する志望先を選択することができます。

● 試験日程・会場

入試の名称	出願期間	受験票印刷日	試験日	可否発表日	入学手続締切日
大学入学共通テスト 利用入試1期	2026年 1/7(水) 0:00～ 1/15(木) 15:00	1/28(水) 12:00～	本学独自 試験実施なし	2/18(水) 12:00	2/24(火)
大学入学共通テスト 利用入試2期	2/10(火) 0:00～ 2/19(木) 15:00	2/24(火) 12:00～	本学独自 試験実施なし	3/6(金) 12:00	3/13(金)
大学入学共通テスト 利用入試3期	3/2(月) 0:00～ 3/9(月) 15:00	3/12(木) 12:00～	本学独自 試験実施なし	3/19(木) 12:00	3/23(月)

※出願書類の提出期限: 出願期間最終日の当日消印有効 ※出願期間内にし願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

外国人留学生入試1期

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

「外国人留学生」としての入学者を選抜する入学試験です。出願時点で在留資格「留学」の有無は問いません。
志願者が選択した試験方式により、可否を判定します。

● 試験方式

この入試は下記の試験方式から選択できます。

試験日・時間帯が重ならない限り、複数の試験方式を選択することができます。

実施学部

試験日	試験方式	試験科目	出題内容	配点	時間	人文学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部	マンガ学部
11/15 (土)	学力 2科目 (英国数から 2科目)	英語	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 ※英語資格・検定試験の利用可	200点 (100点 × 2科目)	120分 午前開催 10:30～12:30 ※各科目に解答 時間を設けません。 120分で2科目を 解答してください。	●	●	●	●	●
		国語	「現代の国語」 「言語文化(古文・漢文を除く)」 ※記述式の設問を含む							
		数学	「数学Ⅰ」「数学A」							
11/16 (日)	学力 2科目 (英国2科目)	英語	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 ※英語資格・検定試験の利用可	200点 (100点 × 2科目)	120分 午前開催 10:30～12:30 ※各科目に解答 時間を設けません。 120分で2科目を 解答してください。	●	●			
		国語	「現代の国語」 「言語文化(古文・漢文を除く)」 ※記述式の設問を含む							
	実技 + 日本語 作文	色彩 構成	与えられたテーマから自由に発想し、 色彩構成する。 支給物 画用紙(B4)、下描き用紙(A4) 制作条件 出題内容によっては条件指定あり	150点	180分 午前開催 9:30～12:30			●	●	
		日本語 作文	与えられた課題について、自分の考えを 300字程度の日本語で記述する。	50点	20分 12:40～13:00					
		マンガ 表現	与えられた5個の題材から2つを自由に選 び、2つの題材を組み合わせ発想したイメ ージを条件に従い画用紙に表現する。また、 原稿用紙に制作の目的や背景、考え方など を説明する(200字以内)。 支給物 画用紙(B4)、下描き用紙(A4)、 原稿用紙 制作条件 出題内容によっては条件指定あり	150点	180分 午前開催 9:30～12:30					●
		日本語 作文	与えられた課題について、自分の考えを 300字程度の日本語で記述する。	50点	20分 12:40～13:00					
		鉛筆 デッサン	複数の種類のモチーフを 机の上に配置して鉛筆で描写する。 支給物 モチーフ、画用紙(B3) 制作条件 出題内容によっては条件指定あり	150点	180分 午後開催 14:30～17:30			●	●	●
		日本語 作文	与えられた課題について、自分の考えを 300字程度の日本語で記述する。	50点	20分 17:40～18:00					

※試験科目の詳細については、「学力2科目」P22、「色彩構成」P18-19、「マンガ表現」P20-21、「鉛筆デッサン」P16-17を参照

● 出願書類

入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
外国籍者の提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
英語資格・検定試験のスコアを証明する書類	英語資格・検定試験のスコアを利用する者は、スコアを証明する書類のコピーを出願書類と一緒に提出してください。詳しくはP59の「英語資格・検定試験の利用」の該当項目を確認してください。

● セット出願

この入試とともに総合型選抜3期にも出願される方は、インターネット出願にあたり、個別単独に出願手続をするのではなく、両者一組扱いで同時に**出願手続**をしてください。なお、この場合には入学検定料の実質的な割引が受けられます(P66参照)。

● 試験で利用できる用具

学力	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム
色彩構成	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可) ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません) ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画紙などの利用は不可) ☐ 水溶性絵具(アクリルガッシュ、ガッシュ、ポスターカラーなど) ☐ 筆、筆洗、筆ふき、パレット ☐ 烏口 ☐ 定規 ☐ コンパス ☐ マスキングテープ
マンガ表現	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可) ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません) ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画紙などの利用は不可) ☐ 水溶性絵具(アクリルガッシュ、ガッシュ、ポスターカラーなど) ☐ 色鉛筆、ボールペン、サインペン、マーカー(筆状のペンなど種類は問いません) ☐ 筆、筆洗、筆ふき、パレット ☐ 定規(直定規および三角定規)
鉛筆デッサン	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可) ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません) ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画紙などの利用は不可) ☐ 羽ばうき ☐ 製図用ブラシ ☐ デッサン用スケール ☐ はかり棒 ☐ 擦筆(さっぴつ)

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	可否発表日	入学手続締切日
2025年 10/1(水) 0:00～ 10/10(金) 15:00	11/12(水) 12:00～	11/15(土) 11/16(日)	京都精華大学	12/1(月) 12:00	12/12(金)

※出願書類の提出期限:国内から出願する場合10月10日(金)当日消印有効/海外から出願する場合10月10日(金)当日必着

※出願期間内に出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

● 募集学生区分

外国人留学生

● 入学検定料

30,000円

試験方式の追加1つにつき

+10,000円

学内併願料は無料

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では第2志望まで学内併願することができます。

● 注意事項

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・試験方式ごとに可否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて可否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・試験方式ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位にかかわらず入学手続の際に志望先を選択することができます。

外国人留学生入試2期

人文

メディア
表現

芸術

デザイン

マンガ

「外国人留学生」としての入学者を選抜する入学試験です。**出願時点で有効な中長期滞在可能な在留資格を有している必要があります**（ただし、「留学」現所有者または「留学」への変更予定者に限ります）。志願者が選択した試験方式により、可否を判定する入学試験です。

● 試験方式

この入試は下記の試験方式から選択できます。時間帯が重ならない限り、複数の試験方式を選択することができます。

実施学部	試験方式	試験科目	出題内容	配点	時間
人文学部 メディア表現学部 芸術学部 デザイン学部 マンガ学部	学力 2科目 (英国数日世 から2科目)	英語	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 ※英語資格・検定試験の利用可	200点 (100点 × 2科目)	120分 午前開催 10:00~12:00 ※各科目に解答 時間を設けません。 120分で2科目を 解答してください。
		国語	「現代の国語」 「言語文化(古文・漢文を除く)」 ※記述式の設問を含む		
		数学	「数学Ⅰ」「数学A」		
		日本史	「日本史探究」		
		世界史	「世界史探究」		
芸術学部 デザイン学部 マンガ学部	実技 + 日本語 作文	鉛筆 デッサン	複数の種類のモチーフを 机上に配置して鉛筆で描写する。 支給物 モチーフ、画用紙(B3) 制作条件 出題内容によっては条件指定あり	150点	180分 午後開催 14:00~17:00
		日本語 作文	与えられた課題について、自分の考えを 300字程度の日本語で記述する。	50点	20分 17:10~17:30

※試験科目の詳細については、「学力2科目」P22、「鉛筆デッサン」P16-17を参照

● 出願書類

入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。
学歴証明書類	出身学校が発行した調査書、卒業見込証明書、卒業証明書いずれかの原本を1通提出してください。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
外国籍者の提出書類	外国籍の方は学歴証明書類に加えて提出が必要な書類があります。詳しくはP60の「出願書類」の該当項目を確認してください。
英語資格・検定試験のスコアを証明する書類	英語資格・検定試験のスコアを利用する者は、スコアを証明する書類のコピーを出願書類と一緒に提出してください。詳しくはP59の「英語資格・検定試験の利用」の該当項目を確認してください。

● 募集学生区分

外国人留学生

● 入学検定料

30,000円
試験方式の追加1つにつき
+10,000円
学内併願料は無料

※いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。

● 学内併願

この入試では第2志望まで学内併願することができます。

● セット出願

この入試とともに総合型選抜5期にも出願される方は、インターネット出願にあたり、個別単独に出願手続をするのではなく、両者一組扱いで同時に**出願手続をしてください**。
なお、この場合には入学検定料の実質的な割引が受けられます(P66参照)。

● 試験で使用できる用具

学力	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム
鉛筆 デッサン	☐ 黒芯の鉛筆またはシャープペンシル ☐ 鉛筆削り(電動式、大型、ハンドル付きは不可) ☐ 消しゴム(練り消しゴム含む) ☐ カッターナイフ(鉛筆を削る用途以外は不可) ☐ 画板・カルトン(大きさ、種類は問いません) ☐ クリップ(クリップ代わりのマスキングテープ、画鋸などの利用は不可) ☐ 羽ぼうき ☐ 製図用ブラシ ☐ デッサン用スケール ☐ はかり棒 ☐ 擦筆(さっぴつ)

● 注意事項

- ・この入学試験は専願入試ではありませんので、他大学と併願することができます。
- ・試験方式ごとに合否を判定します。複数の試験方式を選択した場合、いずれか1つが合格圏内にあれば入試結果は合格となります。
- ・学内併願した場合は、第1志望、第2志望のそれぞれについて合否を判定します。
- ・各試験科目には合格基準とする最低点は設けません。
- ・学力試験において、著しく平均点に差が生じた場合は得点調整を行うことがあります。
- ・試験方式ごとに定員を設けません。
- ・第1志望、第2志望の両方で「合格」となった場合は、志望順位にかかわらず入学手続の際に志望先を選択することができます。

● 試験日程・会場

出願期間	受験票印刷日	試験日	試験会場	合否発表日	入学手続締切日
2025年 12/19(金) 0:00～ 2026年 1/5(月) 15:00	1/28(水) 12:00～	2/4(水)	京都精華大学	2/18(水) 12:00	2/24(火)

※出願書類の提出期限:1月5日(月)当日消印有効 ※出願期間内に^①出願登録を完了させて、入学検定料を納入してください。

受験上の注意

受験にあたり注意すべき事項を下記に列挙しています。試験前に必ず確認してください。

● 試験室への入室と集合

1. 受験票にはQRコードを掲載しています。これをスマートフォンなどで読み込むことで、「試験室の案内地図」が表示されます。「試験室の案内地図」は試験当日に公開します。
2. 試験室への入室は、試験開始時刻の60分前から可能です。
3. 集合時刻は試験開始時刻の30分前です。
集合時刻の直後から試験に関する説明を始めますので、定刻までに試験室への入室を済ませてください。
4. 机には受験者ごとの受験番号札を掲示していますので、受験票に記載された受験番号を確認し、指定された座席に着席してください。
5. 試験開始時刻から30分を超えて遅刻した場合は受験を認めません。

● 試験当日の注意

1. 学内の食堂、コンビニエンスストアは、総合型選抜1期を除き営業しません。
昼食が必要な場合は各自で持参して指定された場所で食事をとってください。
2. 天候などによる、交通機関への影響に十分に留意し、試験開始時刻に遅れないよう注意してください。遠距離移動がある場合や、悪天候が予想される場合には、あらかじめ試験会場付近に宿泊場所を確保するなど、各自で対策を講じてください。
3. 台風、洪水、大雪、地震などの自然災害、火災、停電、感染症の感染拡大、その他本学の責によらない不可抗力による事故などが発生した場合、試験開始時刻・終了時刻の繰り下げや、試験日時・合否発表日の変更などの緊急措置をとることがあります。
緊急時における入学試験の対応については、本学Webサイト（入試・高校生・受験生向け情報）でお知らせします。
なお、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
4. 服装は自由、上履きは不要です。ただし、学力試験を受験する方は、英文字や地図がプリントされている服等は着用しないでください。
着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
5. 受験票は必ず各自で「マイページ」から印刷し、試験当日に持参してください（P67の「受験票の印刷」を参照）。
紛失または持参するのを忘れた場合は、試験開始までに本学の係員に申し出てください。

● 試験時間中の注意（所持品の取扱い等）

1. 携帯電話、スマートフォン、イヤホンなどの電子機器は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってカバンに収納してください。
試験時間中にこれらの電子機器を身につけていると不正行為になることがあります。なお、カバンの中で携帯電話などが鳴った場合は、試験監督者が本人の了解を得ずに試験室の外に持ち出すことがあります。
2. **試験で使用する用具については、試験方式・科目ごとに指定されたもの以外は認めません。**ただし次のものは必要に応じて使用することを認めます。時計（辞書・計算機能のあるものや、それらの機能の有無が判別できないもの、キッチンタイマー・大型のもの・スマートウォッチは不可）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋・箱から取り出したもの、制作での使用は不可）
3. 筆記用具、画材などの貸し出しは行いません。なお、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
4. 耳栓は、監督者の指示などが聞き取れない場合がありますので、使用することを認めません。
5. 試験室では監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為になることがあります。
6. 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクやメガネ、帽子などを一時的に外すよう指示することなどがあります。
7. 試験時間中に監督者が試験実施に必要な打ち合わせ、指示、説明、巡回を行うことによって生じる音などについて、特別な措置は行いません。
8. 試験室の設備（椅子・机・空調・照明・音響設備など）の違いなどに関する配慮は一切行いません。
9. 試験室を換気するために窓や扉の開放を行うことがあります。冬季においては防寒着を持参してください。
10. 試験時間中の生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音）などについて、特別な措置は行いません。例として、風雨、雷鳴、航空機、自動車、鉄道などの騒音、緊急車両のサイレン、動物の鳴き声、周辺イベントのアナウンスや歓声、工事の音、周辺建物のチャイム音、試験室の空調や換気扇、携帯電話や時計などの短時間の鳴動、他の受験者が発する咳・くしゃみ・鼻をすする音・筆記用具の使用音など。

● 不正行為

下記のことをすると不正行為になります。不正行為であると判断した場合、直ちに試験の中止と退室を命じ、当該年度の入学試験のすべてを無効とします（入学検定料の返還はしません）。すでに実施した入学試験で合格している場合も、合格を遡及して取り消します。また、以後に実施される入学試験の受験を認めません。

1. 出願時に、故意に虚偽の登録や書類提出（本人以外の氏名などを入力したり、本人以外の写真を登録したりするなど）をすること。
2. カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案などを見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
3. 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
4. 本人になりすまして、他人に受験させること。
5. 試験監督者による「解答を始めてください」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
6. 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名や受験番号を記入するなど）をすること。
7. 試験時間中に、問題冊子・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
8. 試験時間中に、試験監督者の指示に従わず、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤーなどの電子機器類をカバンに収納せず、身につけたり手に持っていること。
9. 試験監督者による「解答をやめてください」の指示に従わず、解答を続けること。
10. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
11. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

オンライン試験の受験上の注意

オンライン試験は、本学から送信されるメールを受け取り、試験ページへアクセスすることで開始します。
面接者による質問動画が順次再生されますので、1問ずつ制限時間内に回答(録画)してください。
すべての質問に回答(録画)したら試験は完了です。

● 試験当日の流れ

1. 試験日当日10:30～11:00の間に、マイページに登録したメールアドレス宛に、本学から受験の案内メールを送信します。
案内メールに記載のURLから試験ページへアクセスしてください。
2. 面接者からの質問動画が再生されます(質問内容は文字でも表示されます)。
複数の質問に対して、1問ずつ制限時間内に回答(録画)してください。
3. 録画した内容を確認して、送信してください。録画は2回まで撮り直しが可能です。
4. すべての質問について回答(録画)が完了したら試験は終了です。
5. 試験は、11:00～13:00の間に完了してください。13:00を過ぎると受験できません。

● 受験の準備

受験にはスマートフォン・タブレット、パソコン(カメラ、マイク、スピーカーが付いていること)のいずれかの機器と、インターネット接続環境(350 kbps/WiFi 環境を推奨)が必要になります。またスマートフォンの場合は、録画のビントがぼけたり手振れによる不鮮明を避けるため、スタンドなどを利用して機器を固定してください。使用機器の推奨環境は下記の通りです。
受験に必要な機器やインターネット環境を自分で準備できない場合は、出願期間中に入学グループに連絡してください。

オンライン試験システムの動作環境

スマートフォン・ タブレットの場合	iOS:13以上、Android:8.0以上 専用アプリ(HireVue for Candidates)を事前にインストールする必要があります。App Store、Google Playで入手できます。 下記のOSとブラウザの組み合わせを利用した場合は、専用アプリは不要ですが、動作環境において専用アプリでの利用を推奨します。 ・iOS15以上とSafari15以上 ・Android8.0とChrome最新バージョン
パソコンの場合	OS:macOSX10.12 以上、Windows10以上 Webブラウザ:Google Chrome(最新版)、Firefox(最新版)、Safari15以上、Edge16以上(Windows10以上) 品質と安定性の観点から、Google Chromeの使用を推奨しています。 Internet Explorerは使用できません。 CPU:最低1GHz(2GHzを推奨) メモリ:最低1GB 内蔵または外部のWebカメラ、マイク、スピーカー

オンライン試験の練習

オンライン試験を練習するための「練習用サイト」を公開しています。練習問題は実際の入学試験での質問とは異なりますが、機器の接続確認や回答(録画)の練習ができます。何度でも試してください。

オンライン試験の
練習用サイト



● 受験上の注意

1. 受験者以外の者がいない部屋で、騒音や障害物がなく、十分に明るい環境で受験してください(公園、インターネットカフェ、レストランなどは不可)。
2. 服装は自由ですが、受験票の写真と本人を照合しますので、帽子やサングラスなどの顔が隠れるものは身につけないでください。
3. 使用機器の動作、通信環境については「オンライン試験の練習用サイト」で事前にご確認ください。
4. 指定された資料以外の使用は認めません。ただし次のものは必要に応じて使用することを認めます。時計(辞書・計算機能のあるものや、それらの機能の有無が判別できないもの、スマートウォッチは不可)、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋・箱から取り出したもの)。
5. 他者の助言や協力ができない環境で受験してください。
6. 試験終了時刻を過ぎた回答は無効とします。
7. 使用機器、通信環境の違いなどに関する配慮は一切行いません。
8. 試験時間中の生活騒音(日常生活において通常起こりうる騒音)などについて、特別な配慮は行いません。
9. 面接の回答動画は、評価および不正行為防止のために本学で保管します。

● 不正行為

下記のことをすると不正行為になります。不正行為であると判断した場合、当該年度の入学試験のすべてを無効とします(入学検定料の返還はしません)。すでに実施した入学試験で合格している場合も、合格を遡及して取り消します。また、以後に実施される入学試験の受験を認めません。

1. 出願時に、故意に虚偽の登録や書類提出(本人以外の氏名などを入力したり、本人以外の写真を登録したりするなど)をすること。
2. 試験時間中にスマートフォンやパソコンなどを使用して回答について調べること。
3. 試験時間中に他者の助言や協力を得ること。
4. 本人になりすまして、他人に受験させること。
5. 試験時間中に指定された資料以外を使用すること。
6. 面接者による質問とそれに対する回答を録音・録画すること。
7. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
8. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

受験上の配慮

本学の入試では病気・負傷・障害などのために、受験に際して配慮を希望する方に対して、個別に受験上の配慮を行います。希望する方は出願に際して下記を確認してください。

● 受験上の合理的配慮

障害・疾病・負傷などがあるために受験上の合理的配慮を希望する方は、

試験日の2ヶ月前までに入学グループに連絡のうえ、申請をしてください。なお、申請は出願ごとに必要です。

また、出願後に不慮の事故(交通事故、負傷、発病)などにより、配慮が必要となった方はすみやかにご連絡ください。

※試験方式や申請内容によっては、希望する配慮を行えない場合があります。

申請手順

1. 試験日の2ヶ月前までに入学グループに連絡してください。
2. 「受験上の配慮申請書」を配付しますので、必要事項を記入し、根拠書類の写し(医師の診断書、検査所見・結果、障害者手帳、大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書など)を添付して、入学グループまで送付してください。必要に応じて申請内容についての聞き取りや、根拠資料の確認、追加資料を求めることがあります。
3. 本学で協議の上、決定した配慮内容をお知らせします。
なお、本学が必要と判断した場合は、面談のうえ、配慮内容を決定します。

入学後の修学支援

修学上の合理的配慮に関する相談を受け付けています。修学上の合理的配慮について質問や相談などがある場合は、本学の障害学生支援室までメール(shien@kyoto-seika.ac.jp)でお問合せください。必要場合は障害学生支援室および、入学を予定している学科・コースの教員との面談を行います。なお、修学上の合理的配慮に関する相談は、入学手続完了後でも可能ですが、本学での準備に時間を要する場合がありますので、できる限り早めにご相談ください。本学の障害学生支援に関する制度の内容や利用方法、施設・設備などについては、大学Webサイト(障害学生支援)にてご確認ください。

障害学生支援ページ



● 感染症への対応

志願者が学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザなど)に罹患した場合、その感染症が他の受験者や監督者に広がるおそれがありますので、担当医師が「感染のおそれがない」と認めない限り、受験することはできません。志願者が学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザなど)の罹患によって試験を欠席した場合、入学検定料(欠席した日)の返還、または以降の入試種別への振替受験を申請することができます。申請方法は右の通りです。

1. 出願した試験日当日17:00までにメールまたは電話で入学グループに連絡してください。
2. 「入学検定料返還または振替受験申請書」(本学指定様式 <https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyoto-seika/gid/>)と、診断書(学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名、欠席した試験日が含まれる加療期間)の写しを、試験日を含め7日以内に送付してください。
※期限内に申請しなかった場合は受付けません。また、以降の入試種別を振替受験する場合でも、出願手続は各自で行う必要があります。

● 自然災害等の被災者に対する学費減免等救援措置

本学では自然災害などにより被災した保護者の方の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、災害救助法などの適用地域居住の被災者を対象とした救援措置を設けています。救援措置の適用を希望する場合は、入学グループまでご連絡ください。

	入学前	入学後
金額(年間)	入学検定料:全額免除 入学金:全額免除 授業料:年間授業料の1/4の額を減免	最大年間授業料の1/2の額を減免
対象	災害救助法の適用地域に志願者本人もしくは学費支弁者が居住し、就学継続が著しく困難となった者(被災状況による支援基準があります。)	
採用人数	上限なし	
申請および選考方法	提出書類により被災状況と家計、国や地方公共団体による支援状況、学内外の奨学金利用状況を総合的に審査	
時期	災害発生時	

英語資格・検定試験の利用

本学が指定する英語の資格・検定試験のスコアを利用して、学力2科目方式の「英語」の得点に換算することができます。ただし、**必ず本学の「英語」試験を受験してください**（受験免除措置はありません）。「みなし得点」と本学の独自試験の得点を比較して、高い得点で合否を判定します。

なお、人文学部入学試験成績優秀特待生の採用判定に使われる得点は、本学独自試験の得点です。

● 本学が指定する英語資格・検定試験

- ・英検、英検S-CBT、英検S-Interview
- ・TOEIC L&R+S&W
- ・TOEFL iBT
- ・GTEC 4技能
- ・IELTS アカデミック・モジュール
- ・TEAP 4技能
- ・TEAP CBT
- ・ケンブリッジ英語検定

● スコアを利用できる入試種別

学校推薦型選抜(公募制)

一般選抜1期

外国人留学生入試1期

外国人留学生入試2期

● みなし得点換算表

本学が指定する英語資格・検定試験

みなし得点	英検2級以上を受験 CSE2.0	TOEIC L&R+S&W	TOEFL iBT	GTEC 4技能	IELTS アカデミック・ モジュール	TEAP 4技能	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定
100点	2,300~	1,560~	72~	1,180~	5.5	309~	600~	160~
90点	2,150~	1,360~	57~	1,050~	4.5	270~	510~	150~
80点	1,950~	1,150~	42~	930~	4.0	225~	420~	140~

※英検は2級以上を受験して、指定のスコアを取得することが採用条件となります（英検の合格が必須ではありません）。

また、英検S-CBT、英検S-Interviewも申請対象とします。

※TOEICはTOEIC L&R のスコアとTOEIC S&W のスコア×2.5したものを合算したスコアとします。

※TOEFL iBTはTest Dateスコアを採用します（My Bestスコアは採用しません）。

※GTECは、BasicとCoreは対象とせず、AdvancedとCBTに限ります。

※TEAPは、全3回の試験での技能ごとの高得点を採用するのではなく、1回のみの点数を採用します。

● 申請方法

申請は、マイページで出願登録を行う際に、学力2科目方式から「英語」を含む2科目を選択し、

「英語資格・検定試験利用制度を申請する」を選択してください。

また、スコアを証明する成績証明書などの写しを、出願書類と一緒に出願期間内に送付してください。

資格の有効期限は、取得日が2023年4月1日以降であるものに限りします。

スコアに有効期限がある場合は、2026年4月1日時点で有効であることが必要です。

いずれの資格・検定試験においてもオフィシャルスコアに限りします。

出願書類

入学志願者の属性や出願する入試種別、利用する制度によって提出する出願書類が異なります。
 なお、この場合の「提出」とは、郵送または日本国外からの発送を指します。

● 入学志願者種別の出願書類

入学志願者の属性に応じて、次のとおり
 便宜的に種別コードを割り当て、
 それぞれに提出が必要な出願書類を明示します。

コード	対象者の属性
A	日本国籍者、重国籍者（日本国籍を含む）、特別永住者
B	在留資格「留学」で日本国内に滞在中の者
C	「留学」以外の中長期滞在可能な在留資格で日本国内に滞在中の者
D	日本国外在住の外国籍者

書類	摘要	入学志願者種別コード			
		A	B	C	D
入学志願票	出願システムに登録した入試種別・試験科目・志望先や個人情報などが表示された帳票がPDF形式で自動生成されます。印刷して提出してください。	✓	✓	✓	✓
学歴 証明書類	次のいずれかの書類(原本)を提出してください。 1.日本の高等学校の調査書(厳封されたもの) 2.外国の高等学校の卒業見込証明書または在学証明書 3.各国の高等学校の卒業証明書 4.各国の高卒相当学力認定試験の合格を証明する書類 5.その他の大学入学資格を証明する書類 ※発行日に関する有効期間を定めません。	✓	✓	✓	✓
日本語能力を 証明する書類	日本語能力に関する出願資格を満たしていることを証明する書類 (成績通知書、成績証明書、成績確認書等)のコピーを提出してください。		✓	✓	✓
パスポート	顔写真のページのコピーを提出してください。 ※日本国外在住の外国籍者のうち、有効なパスポートを所有していない場合は、 出願前に入学グループへご相談ください。		✓	✓	✓
在留カード	在留カード(両面)のコピーを提出してください。		✓	✓	
日本国内での 学修状況を 証明する書類	次のいずれかの書類(原本)を提出してください。 1.日本語学校・専修学校等の出席状況を管理している学校の場合 在学、成績、出席状況のすべてを示す証明書(複数枚に分かれて可) 2.短期大学・四年制大学等の出席状況を管理していない学校の場合 在学証明書と成績証明書(成績証明書面で在学が証明できれば在学証明書は不要) 3.入学してからの通学期間が短く、証明書が発行されない場合(学校種問わず) 証明書を提出できない事情と、遅延提出見込日を明記した文書(様式不問/本人作成可) ※日本の高等学校に通学し調査書を提出する者は、この学修状況証明書類の提出は不要です。 書類の発行日から出願期間の開始日までが30日以内のもの を有効とします。		✓		
書類の発行日 出願期間の開始日 30日以内有効 出願期間					

● 入試種別／利用制度別の追加出願書類

上記の入学志願者種別の書類だけでなく、次のケースでは追加書類の提出が必要となります。

書類	対象者	摘要
推薦書	学校推薦型選抜(公募制)の出願者	本学指定の様式を使用して高等学校などが作成し、厳封された書類を提出してください(2025年4月1日以降に発行されたもの)。
大学入学共通テスト 成績請求チケット	大学入学共通テスト利用入試の出願者	大学入試センターが交付する「令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット(私立大学用)」を1枚、本学所定の用紙に貼り付けて提出してください。
英語資格・検定試験の スコアを証明する書類	英語資格・検定試験のスコア利用者	英語資格・検定試験のスコアを利用する者は、スコアを証明する書類のコピーを出願書類と一緒に提出してください。

● 出願書類に関する注意事項

- ・ 学内併願した場合、提出する書類(学歴証明書など)は1通で構いません。
- ・ 出願期間が重複している複数の入試を同時に提出する場合、学歴証明書などの出願書類は1通のみ提出してください。出願書類は封筒に1つにまとめて送付してください。
- ・ 2026年度入試において2回目以降の出願をする場合、前の入学試験で提出した書類を再提出する必要はありません。
- ・ 総合型選抜1期・2期のエントリーは、出願ではありません。「出願不可」となった方が以降の入試に出願する際は、出願書類を提出する必要があります。
- ・ **外国人留学生の「日本国内での学修状況を証明する書類」は、必ず出願ごとに提出してください。**
- ・ 転居などにより各種証明書の記載内容が変更された場合は再提出してください。
- ・ 経歴などの確認やその他の事由により、追加書類の提出を求める場合があります。
- ・ 特別な事情がない限り、提出された書類は返却しません。
- ・ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、発覚時に応じて、出願不受理/受験不認可/合格取消/入学取消に処します。
- ・ 出願資格を確認するために必要な書類が提出されなかった場合、出願が認められない場合があります。
- ・ **出願期間内にすべての書類を提出しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。**

● 外国の学校の証明書を提出する方へ

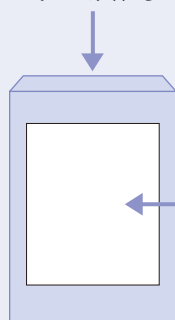
- ・ 出身学校が卒業・修了を証明する書類の発行を行っておらず、卒業証書・学位記の原本以外に学歴を証明する書類がない場合、「卒業証書・学位記のコピー」をもって学歴証明書類に代えることができます。
- ・ 各種の証明書は英語で表記されているものを提出してください。英語以外の外国語で表記されている場合は、原本とともに、日本語または英語の翻訳を提出してください。翻訳者は問わず、認証翻訳(Certified Translation)でなくても構いません。
- ・ 出身学校が電子版の証明書しか発行していない場合は、その電子証明書を印刷したものを提出してください。
- ・ 中国の高等学校を卒業した者(※台湾、香港、マカオの高等学校は含まない)は、学歴・成績を証明する書類として、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する学歴・成績認証書の英語版の提出が望まれます。
- ・ 中国の高等学校を卒業した者(※台湾、香港、マカオの高等学校は含まない)で、高校が発行した書類の信憑性や大学入学資格の充足を確認できない場合は、大学入学資格の有無を判断するため、「高中卒業水平考試(会考)」の成績証明書類などを追加で求めることがあります。

● 出願書類の送付

出願にあたっては、必要な出願書類をすべて揃えて、市販の角2サイズの封筒を使用して、郵便局の窓口から簡易書留・速達で送付してください。封筒の表には本学指定の「宛名ラベル」を貼り付けてください。「宛名ラベル」は、出願登録完了時に「マイページ」でダウンロードして、印刷することができます(志願者の氏名などが記載されたラベルが印刷できます)。海外から送付する場合は、任意の封筒を使い、追跡サービスの付いた急送扱いの国際宅配便(EMS、DHL、UPS、FedExなど)で送付してください。また、「宛名ラベル」は出願書類と一緒に同封してください。

国内から送付する場合

1. 出願書類をすべて入れる



市販の封筒
(角2サイズ)

2. 封筒の表に貼る

速 達	
6 0 6 - 8 5 8 8	
京都府京都市左京区岩倉木野町137 京都精華大学 入学グループ 宛	
【入試関連書類在中】	
折り曲げ・水濡れ厳禁 簡易書留	(郵便局利用) 簡易書留利用(有料)・速達(有料)・国際郵便(有料)
※必ず郵便局の窓口で簡易書留・速達・国際郵便の手続きを行ってください。	
出願入試種別	
志願者番号	
フリガナ	
氏 名	
住 所	

本学指定の宛名ラベル

海外から送付する際の宛先

宛先

Kyoto Seika University Admissions Office
137 Iwakura-Kino-cho, Sakyo-ku,
Kyoto 606-0016 JAPAN

※宛先がAdmissions Officeであることを必ず明記してください。

※海外から送付する場合は、郵便番号を606-8588ではなく606-0016としてください。

送付状に記載する品名

application documents

封筒に表書きする事項

〇〇入試(出願する入試種別)出願書類在中

宛名ラベルの同封

海外から送付する場合でも、本学指定の宛名ラベルを同封してください。

注意事項

- ・ 郵便局が発行する受付番号、追跡番号などの控えは、配送事故などによる不着の際に必要となりますので、必ず各自で保管してください。
- ・ 本学窓口では手渡しでの出願書類の受け付けを行っていません。
- ・ **出願書類の到着状況に関するお問合せには応じられません。**

出願から入学までのプロセス

本学ではインターネットで出願を受け付けています。出願手続きにあたっては、インターネット接続環境(Wi-Fi環境推奨)と、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの機器を用意し、まずは大学Webサイトのインターネット出願ページにアクセスしてください。

インターネット出願ページ
2025年8月下旬公開予定

マイページ登録

マイページに、個人情報や顔写真を登録してください。これが完了しないと出願登録には進めません。マイページの登録にはメールアドレスが必要です。

総合型選抜1期・2期

エントリー期間になったら登録開始

1 エントリー登録

入学検定料の納入

志望先、試験の参加日などを選択してください。「自己推薦書」はここで入力します。
エントリー期間内に、入学検定料を納入してください。

2 受験票を印刷

受験票はマイページから各自で印刷して、試験当日に持参してください。
本学からは送付しません。

3 受験

個別プログラムに参加してください。

4 出願可否発表

マイページで出願可否の結果を発表します。

5 出願登録

入学検定料の納入

出願書類の送付

志望先を選択してください。「学びの計画書」はここで入力します。
出願期間内に、入学検定料を納入してください。
学校が発行する各種証明書等を出願期間内に本学へ送付してください。

6 合否発表

マイページで合否を発表します。合格通知書はマイページで発行します。

7 入学手続

入学手続締切日までに入学手続時納入金を納入すれば、入学が認められます。入学許可証はマイページで発行します。

8 入学おめでとう

新入生のみなさんにお会いできることを、教職員・在学生一同心待ちにしています。

その他の入試

出願期間になったら登録開始

1 出願登録

入学検定料の納入

出願書類の送付

志望先、試験方式などを選択してください。選択した試験方式によっては、ここで「自己推薦書」を入力します。
出願期間内に、入学検定料を納入してください。
学校が発行する各種証明書等を出願期間内に本学へ送付してください。

2 受験票を印刷

受験票はマイページから各自で印刷して、試験当日に備えてください。
本学からは送付しません。

3 受験

出願した試験科目を受験してください。

4 合否発表

マイページで合否を発表します。合格通知書はマイページで発行します。

5 入学手続

入学手続締切日までに入学手続時納入金を納入すれば、入学が認められます。入学許可証はマイページで発行します。

6 入学おめでとう

新入生のみなさんにお会いできることを、教職員・在学生一同心待ちにしています。

インターネット出願の準備

本学ではインターネットで出願を受け付けており、最初に「マイページ」の登録が必要になります。
「インターネット出願ページ」「マイページ」の公開は2025年8月下旬を予定しています。

●「マイページ」の登録手順

以下では「マイページ」の登録手順について、要点だけを説明しています。
実際の登録にあたっては、画面の指示に従って進めてください。

1 入試・高校生・受験生向け情報



本学Webサイト「入試・高校生・受験生向け情報」から、「インターネット出願ページ」へ進んでください。

2 インターネット出願ページ



画面上部の「マイページ」ボタンをクリックして進んでください。

インターネット出願ページには、出願方法、書類の送付要領、入学検定料の納入方法、よくある質問など、入学試験に関する情報を掲載しています。また、奨学金の申請書などの本学指定様式を公開していますので、必要な方は様式ファイルをダウンロードしてください。

インターネット
出願ページ



3 マイページの登録



「マイページ」のログイン画面が表示されます。初めて利用する場合は、画面下の「マイページを初めてご登録の方」から進んでください。

4 利用規約の確認



利用規約確認画面が表示されますので、内容を確認の上、「同意する」をクリックしてください。

5 メールアドレスの入力



マイページ登録用のメールアドレスを入力してください。入力後に「マイページ仮登録完了」通知メールが届きますので、メール本文のURLにアクセスして本登録を行ってください。

6 基本情報の登録

STEP2 個人情報の登録と確認

京都精華大学で利用する個人情報を登録することができます。個人情報、証明写真を画面の表示に従って登録して下さい。

※証明写真は、インターネット出願後は変更することができません。

個人情報の登録・編集と確認
出願（エントリー）者の個人情報の登録・編集・確認ができます。

登録・編集に進む

証明写真の登録・編集と確認
証明写真のアップロード、再アップロードをすることができます。

登録・確認に進む

本登録が完了すると、「マイページ」で基本情報、顔写真の登録ができるようになります。まず、「基本情報の登録」から始めてください。

7 基本情報の入力

姓

姓

名

学

(金角)

漢字氏名 必須

氏名を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。
例) 高木→高木 山崎→山崎

セイ

セイカ

メイ

マナブ

(金角カナ)

カナ氏名 必須

ミドルネームは、セイ (FAMILY NAME)、メイ (Given name) のどちらかの欄に、パスポートの記載と同様に入力してください。

画面の指示に従って、基本情報を入力してください。

経歴書

外国籍の方は経歴書欄に、最終学歴、これまでの学歴などを入力してください。

8 顔写真の登録

STEP2 個人情報の登録と確認

京都精華大学で利用する個人情報を登録することができます。個人情報、証明写真を画面の表示に従って登録して下さい。

※証明写真は、インターネット出願後は変更することができません。

個人情報の登録・編集と確認
出願（エントリー）者の個人情報の登録・編集・確認ができます。

登録・編集に進む

証明写真の登録・編集と確認
証明写真のアップロード、再アップロードをすることができます。

登録・確認に進む

基本情報の入力完了したら、「証明写真の登録」へ進んでください。

● 顔写真の登録

出願にあたっては顔写真が必要です。下記の要領にしたがって顔写真を登録してください。

顔写真は試験当日の本人照合、入学後の学生証用の写真として利用します。

※学生証用の写真は入学手続き時に変更することができます。

適切な写真の例



- ☐ カラー
- ☐ 上半身・正面
- ☐ 無帽
- ☐ 背景なし
- ☐ 枠なし
- ☐ 学校の制服以外の服装が望ましい
- ☐ スマートフォン、アプリなどで加工を施していないこと

不適切な写真の例



正面を向いていない



背景に風景や柄が写っている



照明が反射している



ピントがぼけたり手振れにより不鮮明



前髪が長すぎて目元が隠れている



顔に影が写っている



背景に影が写っている



マフラーやスカーフで顔の輪郭が隠れている

出願（エントリー）登録方法

基本情報の入力と顔写真の登録を完了後、出願期間内に「出願登録」を行います。

下記では出願登録方法について、要点だけを説明しています。実際の登録にあたっては、画面の指示に従って進めてください。

「出願（エントリー）」をすべて「出願」と称しています。

1 出願登録

出願期間になると、出願登録ができます。
「出願登録」から進んでください。

2 入試種別の選択

現在、出願を受けている入試種別が表示されますので、選択してください（選択すると色が変わります）。

3 志望先の選択

志望先を選択してください。選択した順に志望順位が設定されます（1つ目に選んだものが第1志望になります）。

総合型選抜1期・2期

出願時には、出願「可」となった志望先のみが表示されます。

4 試験方式（試験科目）の選択

志望先を選択すると、試験方式（試験科目）が表示されますので選択してください。複数の試験方式を選択する場合は、必ず一度に登録してください。出願登録完了後に追加することはできません。

注意事項

例えば、総合型選抜1期において芸術学部を志望した場合、試験方式は「体験授業」と定められています。このような場合は、上記の選択画面は表示されません。

5 自己推薦書などの入力

マイページ登録時に入力した「個人情報」が再度表示されますので、内容に誤りがないかご確認ください。また、「事前提出課題（自己推薦書）」の入力フォームが表示されますので、入力してください。

総合型選抜1期・2期

総合型選抜1期・2期ではエントリー時に「自己推薦書」、出願時に「学びの計画書」の入力フォームが表示されます。

6 出願完了画面

出願完了画面が表示されます。

1. 入学検定料のお支払い

「検定料のお支払い」から、入学検定料の支払い画面へ進みます。

2. 出願書類一覧

出願に必要な書類の一覧が表示されます。「印刷ページ」ボタンをクリックすると、「宛名ラベル」などが印刷できます。

・出願登録が完了し、入学検定料を納入した後、出願した内容（志望コース、試験日、試験方式・試験科目、自己推薦書など）を**変更することはできません**。ただし、入学検定料を納入する前であれば、登録をやり直すことができます。

・出願登録の完了後に、氏名や住所などの個人情報の誤りに気づいた場合は、すみやかに入学グループまでご連絡ください。

・出願期間内に登録が完了しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。

入学検定料について

出願には、入学検定料30,000円が必要です。なお、総合型選抜1期、2期については、エントリー時は10,000円で、入試の結果が「出願可」となり、出願する際に20,000円が必要です。

● 入学検定料

入試種別	入学検定料
総合型選抜1期	エントリー時 10,000円 ※総合型選抜1期で学内併願をした場合、5,000円追加。
総合型選抜2期	出願時 20,000円
総合型選抜3期	30,000円
学校推薦型選抜(公募制)	※総合型選抜3期、学校推薦型選抜(公募制)、外国人留学生入試1期を同一グループとして、グループ内で試験方式を追加する毎に10,000円追加。
外国人留学生入試1期	※学校推薦型選抜(公募制)、外国人留学生入試1期において、一つの試験方式内で、複数の募集単位に出願する場合(学内併願)の追加の入学検定料は無料。
総合型選抜4期	30,000円
総合型選抜5期	30,000円
一般選抜1期	※総合型選抜5期、一般選抜1期、外国人留学生入試2期を同一グループとして、グループ内で試験方式を追加する毎に10,000円追加。
外国人留学生入試2期	※一般選抜1期、外国人留学生入試2期において、一つの試験方式内で、複数の募集単位に出願する場合(学内併願)の追加の入学検定料は無料。
一般選抜2期	30,000円 ※学内併願は無料。
総合型選抜6期	30,000円
大学入学共通テスト利用入試	10,000円 ※学内併願をした場合、5,000円追加。

※総合型選抜2期、3期、4期、5期、6期は、学内併願することはできません。

● 入学検定料の支払方法

マイページ「出願完了画面」にある「検定料のお支払い」から「決済専用サイト」へ進みます。お支払い方法をクレジットカード、コンビニ、ネットバンキング、ATM(ペイジー)の中から選択して、出願期間内に納入手続きを行ってください。納入が完了すると、「納入完了の通知メール」が届きます。

- ・入学検定料の他にサービス利用料990円が必要です。
- ・いったん納入された入学検定料は、原則として返還しません。
- ・出願期間内に入学検定料を納入しなかった場合は、いかなる理由でも出願は認めません。

コンビニエンスストア

お支払い方法から「コンビニ」を選択し、「お支払い情報」を取得した上で、下記の手順に従って手続きを進めてください。

セブン・イレブン	レジで「インターネット代金支払」と伝える ▶ 「払込票番号」を伝える ▶ レジで現金で支払い
デイリーヤマザキ	レジで「オンライン決済」と伝える ▶ レジで「決済番号」を入力 ▶ レジで現金で支払い
セイコーマート	レジで「インターネット支払い」と伝える ▶ レジで「受付番号」または「オンライン決済番号」を入力 ▶ 「お客様確認番号」を入力 ▶ レジで現金で支払い
ローソン / ミニストップ	店内端末で「各種番号をお持ちの方」を選択 ▶ 「お支払い受付番号」を入力 ▶ 「電話番号」を入力 ▶ 発券された「申込券」をレジへ持参し、現金で支払い
ファミリーマート	店内端末で「代金支払い」を選択 ▶ 「番号入力」を選択 ▶ 収納番号の左5桁「20020」を入力 ▶ 「収納番号の右12桁」を入力 ▶ 発券された「申込券」をレジへ持参し、現金で支払い

ATM(ペイジー)

お支払い方法から「ATM(ペイジー)」を選択し、「お支払い情報」を取得した上で、下記の手順に従って手続きを進めてください。

ATM(ペイジー)	ペイジー対応の銀行ATMを利用 ▶ 「税金・各種料金払い込み」などを選択 ▶ 収納機関番号「58171」を入力 ▶ 「お客様番号」、「確認番号」を入力 ▶ 支払い方法を選択 ▶ 支払い
-----------	--

その他の納入方法

クレジットカード

お支払い方法から「クレジットカード」を選択し、画面の指示に従って手続きを進めてください。
※本人認証の画面で対応方法がわからない場合は、カード会社にお問い合わせください。

ネットバンキング

お支払い方法から「ネットバンキング」を選択し、画面の指示に従って手続きを進めてください。

海外からの納入

海外からの納入方法は、クレジットカードのみに対応しています。

注意事項

各納入手順は変更される場合があります。ご不明な場合は、株式会社ペイジェントのWebサイトをご確認ください。
購入者の支払いの流れ URL: https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay

受験票の印刷

受験票印刷日になると、「マイページ」で受験票をダウンロードして印刷することができます。

必ず試験当日までに、志望先、試験日、試験時間などの記載事項をご確認ください。

記載内容に不備がある場合は、すみやかに入学グループまでご連絡ください。

STEP4 出願（エントリー）履歴確認

登録済みの出願（エントリー）の履歴を確認できます。

出願（エントリー）履歴確認
申し込み一覧から出願（エントリー）の履歴を確認できるとともに次の機能を利用することができます。
・[出願内容の確認]ボタンで出願登録した内容を表示
・[出願完了画面]ボタンで各種書類を入力
・[確認メール]ボタンで申込確認メールを送信

出願（エントリー）履歴確認に進む

受験票出力
自分で印刷して試験当日に持参してください。

合否照会
受験済みの合否結果をご案内いたします。

入学手続
合格者は必要事項の入力や、必要書類のダウンロード等を行うことができます。

受験票

受験番号
氏名など

入試種別、志望先、試験日など

受験番号と 手続受験番号の違い

受験番号

試験方式ごとに付けられる番号です。試験当日は、受験番号を確認して着席してください。

手続受験番号

志望した学科・コースごとに付けられる番号です。合否発表は手続受験番号で行います。

試験会場

対面で実施する入学試験の試験会場は京都精華大学です。

キャンパス内に駐車場はありませんので、**公共交通機関、スクールバス**を利用してください。

交通アクセス

- ・JR「京都駅」より地下鉄烏丸線に乗り換え、「国際会館駅」下車、スクールバスで約10分
- ・阪急京都線「烏丸駅」より地下鉄烏丸線に乗り換え、「国際会館駅」下車、スクールバスで約10分
- ・京阪鴨東線「出町柳駅」より叡山電鉄に乗り換え、「京都精華大前駅」下車、徒歩すぐ

※ キャンパス内はタクシーや自家用車の乗り入れ、駐車はできません。

また、キャンパス周辺での駐停車、乗り降りもしないでください。これらは、受験者の構内往来や近隣住民の通行、スクールバスの運行の妨げになり、迷惑だけでなく危険な場合もあります。公共交通機関、スクールバスを利用してください。

※ 試験会場には、付添者のための控室はありません。

また、付添者はキャンパスへの入構やスクールバスの利用についてもご遠慮ください。

スクールバス案内

地下鉄烏丸線「国際会館駅」とキャンパスを結ぶ無料のスクールバスを運行しています。スクールバス乗り場は「国際会館駅」3番出口を出て右になります。

時刻表は本学Webサイト（交通アクセス）で案内します。

交通
アクセス



合 否 発 表

合否結果は合否発表日に「マイページ」の「合否照会」でご確認ください。
 なお、合否結果に関するお問合せには一切応じられません。

STEP4 出願（エントリー）履歴確認

登録済みの出願（エントリー）の履歴を確認できます。

出願（エントリー）履歴確認
 申し込み一覧から出願（エントリー）の履歴を確認できるとともに次の機能を利用することができます。
 ・[出願内容の確認]ボタンで出願登録した内容を表示
 ・[出願完了画面]ボタンで各種書類を入力
 ・[確認メール]ボタンで申込確認メールを再送信

出願（エントリー）履歴確認に進む

受験票出力
 自分で印刷して試験当日に持参してください。

合否照会
 受験済みの合否結果をご案内いたします。

入学手続
 合格者は必要事項の入力や、必要書類のダウンロード等を行うことができます。

京都精華大学

オンライン合否照会

〇〇〇〇入試

学部学科	受験番号
合格	〇〇学部 〇〇〇〇学科 12345678

合格です。おめでとうございます！

〇〇〇〇入試

学部学科	受験番号
合格	〇〇学部 〇〇〇〇学科 09876543

合格です。おめでとうございます！

合否発表は手続受験番号で行います。

● 合 否 発 表 に 関 す る 注 意 事 項

- 入学試験において指定された試験科目（事前提出物を含む）をすべて受験（提出）する必要があります。
 1つでも受験（提出）しなかった場合は、合否判定は不合格となります。
- 学内併願した方、複数の試験方式で受験した方は、それぞれの手続受験番号について合否をご確認ください。
- 合否発表の後、出願書類に虚偽の記載が発覚した場合、また、2026年3月31日時点において出願資格を満たせなかった場合は、入学試験の合格を取り消します。

● 追 加 合 格

入学手続の状況によって、追加合格を発表する場合があります。

追加合格が生じた場合は、追加合格発表日に、対象者に対して「追加合格通知」を送送します。
 手続期間は下記の通りです。なお、追加合格の有無に関するお問合せには一切応じられません。

追加合格発表日	対象となる入学試験	対象学部	入学手続時納入金の納入期限
2025年 12月22日（月）	総合型選抜3期 学校推薦型選抜（公募制） 外国人留学生入試1期	全学部	2026年 1月7日（水）
2026年 3月10日（火）	総合型選抜5期 一般選抜1期 共通テスト利用入試1期	全学部	3月16日（月）
2026年 3月23日（月）	総合型選抜5期・6期 一般選抜1期・2期 共通テスト利用入試1期・2期・3期	全学部	3月26日（木）

入学手続

入学試験に合格すると、マイページの「入学手続」に進むことができます。

入学手続に関する詳しい情報は、本学Webサイト「合格者の皆さんへ」を確認してください。

STEP4 出願（エントリー）履歴確認

登録済みの出願（エントリー）の履歴を確認できます。

出願（エントリー）履歴確認
申し込み一覧から出願（エントリー）の履歴を確認できる。また次の機能を利用することもできます。

- ・[出願内容の確認]ボタンで出願登録した内容を表示
- ・[出願完了画面]ボタンで各種書類を入手
- ・[確認メール]ボタンで申込確認メールを再送信

出願（エントリー）履歴確認に進む ▶

受験票出力
自分で印刷して試験当日に持参してください。

合否照会
受験済みの合否結果をご案内いたします。

入学手続
合格者は必要事項の入力や、必要書類のダウンロード等を行うことができます。

「合格通知書」と
「入学手続時納入金納入用紙」を
印刷することができます。

※書面による合格通知書、納入用紙、
入学手続案内等の発送はありません。

合格通知書

入学手続時納入金 納入用紙

合格者の
皆さんへ



※11月1日(土)より公開予定

入学手続

● 入学手続時納入金

入学手続は入学手続時納入金を、所定の入学手続締切日までに納入することで完了します。

学費(入学金・前期1期の授業料)と、諸費(同窓会費、教育後援会費)をあわせて納入してください。

入学手続締切日までに納入が完了しない場合は、入学を辞退したものとします。

なお、入学手続締切日後の入学手続はいかなる理由があっても認めません。

		人文学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部 マンガ学部
学費	入学金	200,000円			
	授業料(前期1期分)	271,500円	296,500円	387,500円	394,750円
諸費	同窓会費(終身会費)	10,000円			
	教育後援会費(1年分)	10,000円			
	合計	491,500円	516,500円	607,500円	614,750円

※外国人留学生の方は入学手続時に「外国人留学生向け学研貸付帯学生生活総合保険加入費」13,660円(4年分)が必要です(本学に在籍する外国人留学生のための保険)。なお、金額は2025年度の実績です。2026年度の加入費は変更となる場合があります。

※大学は同窓会と教育後援会から代理徴収を受託しており、請求を行なっております。

※教育後援会会費については、入学の翌年以降卒業年次まで、各年次の前期1期分授業料と共に、毎年10,000円を請求します。

● 入学手続締切日

入学手続締切日は、入試種別ごとに定めています。

入試種別ごとのページに記載した「試験日程・入学手続締切日」をご確認ください。

● 納入方法

入学手続時納入金は、下記のいずれかの方法で納入をお願いします。詳細は合格者に案内します。

金融機関窓口

「入学手続時納入金 納入用紙」をマイページでダウンロードして印刷のうえ、銀行などの各金融機関窓口(ゆうちょ銀行を除く)に持参して納入してください。

金融機関ATM、ネットバンキング

「入学手続時納入金 納入用紙」に記載している口座へ振り込んでください。

国際学費決済サービス「Flywire」

日本円以外の通貨で決済できるインターネットサービスです。
海外在住の方などはこのサービスを利用してください。

● 入学手続時納入金の振替

入学手続時納入金を納入した後で別の入学試験に合格した場合は、すでに支払った納入金を新たな入学手続のために振り替えることができます。手続を行うことで、新たな学部・学科・コースおよび手続受験番号で入学することができます。手続方法については、後日公開する本学Webサイト「合格者の皆さんへ」をご確認ください。

● 入学準備に必要な各種情報の登録

入学手続時納入金の納入が完了した後、マイページの「入学手続」で入学準備に必要な各種情報を登録してください。詳しくは本学Webサイト「合格者の皆さんへ」をご確認ください。

STEP4 出願（エントリー）履歴確認

登録済みの出願（エントリー）の履歴を確認できます。

出願（エントリー）履歴確認
申し込み一覧から出願（エントリー）の履歴を確認できるとともに次の機能を利用することができます。

- ・[出願内容の確認]ボタンで出願登録した内容を表示
- ・[出願完了画面]ボタンで各種書類を入力
- ・[確認メール]ボタンで申込確認メールを再送信

出願（エントリー）履歴確認に進む

受験票出力
自分で印刷して試験当日に持参してください。

合否照会
受験済みの合否結果をご案内いたします。

入学手続
合格者は必要事項の入力や、必要書類のダウンロード等を行うことができます。

学籍簿登録のための
個人情報などの登録

学生証のための顔写真の登録

※一般選抜2期、総合型選抜6期、
大学入学共通テスト利用入試2・3期を除く
(学生証作成のスケジュールの都合上、学生証
の顔写真は、出願時に登録された顔写真を
使用します)。

外国人留学生の手続

● 入学辞退

入学手続を完了した方が、入学を辞退する場合は、下記の要領で入学辞退手続を行ってください。
「入学金(200,000円)」を除く「前期1期授業料」、「同窓会費」、「教育後援会費」、および
「外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険加入費」(外国人留学生の場合のみ)を返還します。

申請方法

「マイページ」にログインして「入学手続」から「入学辞退手続」へ進み、必要事項(返還する銀行口座、辞退理由など)をすべて入力してください。

※申請期限までに手続を完了しなかった場合や、申請内容に不備がある場合は返還できません。

なお、いったん申請した入学辞退を取り消すことはできません。

申請期限

2026年3月31日(火)

納入金の返還日程

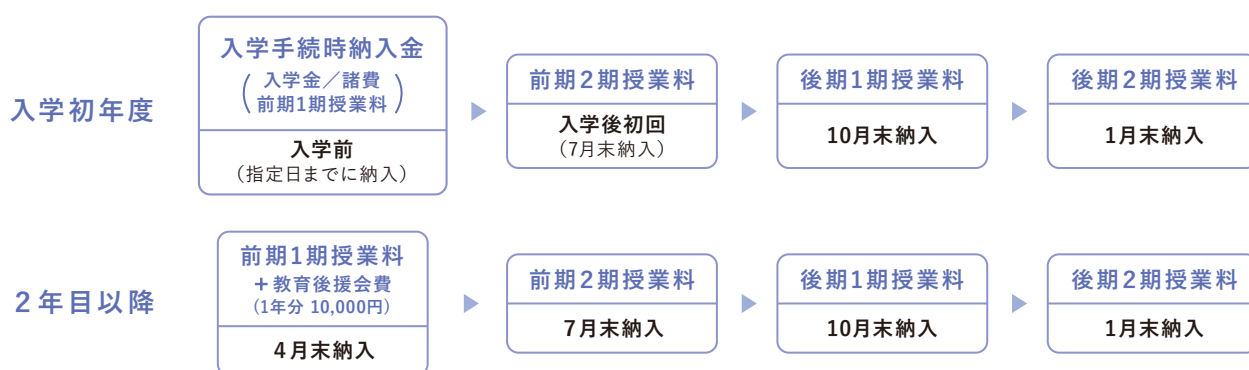
2026年3月13日(金)までに申請した場合：2026年3月31日(火)までに返還

2026年3月14日(土)から2026年3月31日(火)までに申請した場合：2026年4月30日(木)までに返還

学 費

入学後の授業料は、年4期に設けられた納入期日までに、年間授業料の4分の1の金額を納入してください。

	人文学部	メディア表現学部	芸術学部	デザイン学部 マンガ学部
授業料(1期あたりの納入金額)	271,500円	296,500円	387,500円	394,750円
年間授業料	1,086,000円	1,186,000円	1,550,000円	1,579,000円



● ノートパソコンなどの購入について

本学では従来の対面型授業の他、より高い教育効果が得られる科目については、オンラインでの授業も取り入れています。また、各学部における専門科目の課題制作のためにも、学生各自にパソコンが必要となります。入学予定の皆さんには、原則としてノートパソコンの購入と、自宅や下宿先におけるWi-Fiなどのインターネット接続環境の準備をお願いしています。指定のモデルや購入金額、購入時期などについては、学科・コースごとに異なります。詳細については合格者に案内します。

奨学金

本学では成績優秀な方や経済的に困難を抱えている方を支援するための奨学金制度を設けています。

奨学金には入学前に選考するものと、入学後に利用できるものがあります。

申請方法などの **詳しい情報は大学Webサイトでご確認ください。**

奨学金に関心のある方は
必ず確認を！

大学Webサイト[奨学金]



● 入学前に選考する奨学金

入学前に選考する奨学金は、期限までに申請が必要となる場合があります。

詳細はWebサイトでご確認ください。

奨学金の種類	対象学生	対象となる入学試験	採用人数	金額	資格要件
人文学部 入学試験 成績優秀特待生	国内 学生	学校推薦型選抜 (公募制) 一般選抜1期	各入試で 5名以内	入学金全額免除 年間授業料全額免除 ※授業料免除については 入学年次から4年間	対象入学試験の合格者の中で、 優秀な成績を収めた方 ※指定校推薦入試で合格し、入学手続を した方は、それ以降の入試に出願するこ とはできないため、人文学部入学試験 成績優秀特待生の対象となりません。
芸術学部 入学試験 成績優秀特待生	国内 学生	総合型選抜1期	若干名	入学金全額免除 年間授業料全額免除 年間授業料半額免除 ※授業料免除については 入学年次から4年間	対象入学試験の合格者の中で、 優秀な成績を収めた方
私費外国人留学生 EJU成績 優秀特待生	外国人 留学生	総合型選抜 (1期・2期・3期・4期・5期) 外国人留学生入試 (1期・2期) 指定校推薦入試	15名	年間授業料の 1/4の額	対象入学試験の合格者の中で、日本 留学試験(EJU)の「日本語」において、 「聴解・聴読解」と「読解」、「記述(35点 以上あること)」の合計が300点以上 の方のうち成績上位者を採用。2024 年4月1日以降に受験した成績に限る。

※人文学部入学試験成績優秀特待生・芸術学部入学試験成績優秀特待生に採用された方はP69の入学手続時納入金のうち、
同窓会費・教育後援会費(計2万円)を入学手続締切日までに納入してください。

※私費外国人留学生EJU成績優秀特待生は、本学入学時に在留資格「留学」を取得している方が対象です。

● 入学後に利用できる奨学金

奨学金の種類	採用人数	金額
英語資格取得 奨学金 ※	人文学部 国際教養学科 在籍者対象 (上限なし)	500,000円 (学年毎に給付)
※新入生は本学が指定する英語資格を満たすことで 1年次に給付対象となります。 ※在籍中は学年毎に本学が指定する英語資格のスコア取得者が 給付対象となります。		
成績優秀奨学金	各学年 15名	年間授業料の 1/4の額
海外プログラム 学修奨励奨学金	20名	年間授業料の 1/2の額
海外プログラム 履修奨励貸与奨学金	上限なし	最大 300,000円
短期奨学貸付金	上限なし	最大 30,000円
私費外国人留学生 大学学費減免	各学年 28名	年間授業料の 1/4の額

● 日本学生支援機構(JASSO)奨学金

給付奨学金+授業料等減免(「高等教育の修学支援新制度」)

本学は、「高等教育の修学支援新制度」の対象機関に認定されています。この制度は、修学意欲がありながらも経済的な理由により進学が困難な学生の経済的負担の軽減を目的とした国による支援制度です。日本学生支援機構の「給付型奨学金」を受けるのと同時に「授業料や入学金の減免」の支援を受けることができます(どちらも返還不要)。また、2025年度からの制度改正により、多子世帯(扶養する子ども3人以上)については、家計基準の制限がなく授業料減免の支援が受けられるようになりました。

貸与奨学金(第一種・第二種・入学時特別増額貸与奨学金)

貸与奨学金は返還が必要な奨学金制度です。無利子の第一種奨学金(月額2万円～6万4千円)・有利子の第二種奨学金(月額2万円～12万円)、入学時特別増額貸与奨学金(一時金10万円～50万円)があり、貸与を受ける金額は自分で決めることができます。

申し込みについて

予約採用 現在在学している学校で申込みをします。
(詳細は在学している学校にお問い合わせください。)

在学採用 大学で年2回(春期・秋期)申込みを受け付けます。

※新入生も入学後に「在学採用」で申込みができますが、高校等で「予約採用」申込みをし、採用候補者と決定されることで、入学後の所定の手続きが簡単に奨学金の受け取りが早い段階から開始されることが期待できます。詳しくは、日本学生支援機構Webサイトおよび文部科学省Webサイト(高等教育の修学支援新制度)をご確認ください。

大学Webサイト
[JASSO奨学金]



個別の入学資格審査

学校教育プログラムの多様化や国際的な学習者の往来などを背景に、
文部科学省が具体的に明示する大学入学資格のいずれの要件にも該当しない学歴を有する入学志願者がいます。
大学で学習を行う意欲と能力を有する入学志願者の立場に立って、大学教育を受ける機会を提供できるように、
本学では学修歴や実績などから高等学校卒業者と同等以上の学力を備えているかどうかを
申請者個別に判定する入学資格審査制度を設けています。

● 個別の入学資格審査

対象者

文部科学省によって明示された大学入学資格のうち、個別の入学資格審査による認定を除く
いずれの要件にも該当しない学歴を有する者（ただし、入学時には18歳以上であること）

※大学入学資格は、本学における出願資格の学歴要件と同義です。

P05の「出願資格」のページを参照して、自分の学歴が基礎要件[学歴]の1～9までのいずれにも該当しないことを確認してください。

申請方法

本学Webサイト（入試＆高校生・受験生向け情報 ▶ 出願資格 ▶ 個別の入学資格審査について）から
「個別の入学資格審査申請書（学部）」を入手して必要事項を記入し、下記の書類とともに、
メールに添付して提出してください。

1. 出身教育施設の卒業証明書または卒業見込証明書
2. 出身教育施設の成績証明書または調査書
3. 出身教育施設の教育内容などが確認できる書類
（教育課程、カリキュラム、授業時間数、授業科目、修業年限、必要単位数などが明記されたもの）
4. 社会での実務経験などの期間および内容を証明できる書類（社会での実務経験を有する者のみ提出）
5. 生年月日を確認できる書類の写し（上記書類1～4に生年月日の記載がある場合は提出不要）

宛先 nyushi@kyoto-seika.ac.jp

宛名 京都精華大学入学グループ

件名 個別の入学資格審査申請

備考 書類はスキャン等によりデータ化してください。

総ファイルサイズが5MBを超える場合は入学グループまで事前に相談してください。

申請期限

受験を希望する入試の出願開始日の1ヶ月前まで

審査期間

審査に要する期間は個別の事情により異なりますが、
目安として申請日から起算して最短でも2週間を見込んでおいてください。

審査結果の通知

入学資格審査の結果は、メール添付にて書面で通知します。入学資格が認められない場合もありますのでご了承ください。出願時には、学歴書類の原紙とともに、この審査結果通知書のコピーも提出してください。

出願についてよくある質問

Q1 願書はどこで入手できますか？

A1

紙の願書はありません。本学はWebで出願を受け付けています。志望先や試験方式等を
出願画面(マイページ)で入力して、調査書や卒業証明書などの書類は本学に送付してください。

Q2 マイページで出願手続をして、入学検定料を支払った後、出願内容が間違っていることに気づきました。
内容の修正はできますか？

A2

入学検定料を支払った後は出願内容の修正を受け付けません。
入学検定料を支払う前であれば、出願登録を最初からやり直すことができます。
個人情報の間違いについては、入学グループのメールアドレス宛に修正依頼メールを送ってください。

Q3 学校推薦型選抜(公募制)の学校長の推薦書は、大学指定の書式がありますか？

A3

はい。大学指定の書式を用意しています。
大学Webサイトの「インターネット出願ページ」でダウンロードして使用してください。

Q4 総合型選抜3期と学校推薦型選抜(公募制)に出願します。
それぞれ封筒を分けて送付する必要がありますか？

A4

出願期間が重複している複数の入試に出願する場合は
1つの封筒にまとめて送付してください。
総合型選抜5期と一般選抜1期に出願する場合なども同様です。調査書も1通で構いません。

Q5 出願書類は京都精華大学の窓口でも受け取ってくれますか？

A5

受け付けません。必ず郵便局などを利用して送付してください。

Q6 マイページのアカウント作成に必要なメールアドレスを持っていません。
保護者などの本人以外のアドレスで登録してもよいですか？

A6

マイページのログインIDとなるそのメールアドレスは、出願登録の確認や、入学検定料の支払完了通知など
にも利用しますので、本人以外のアドレスで登録することは望ましくありません。
メールアドレスを持っていない場合は、志願者本人が確認できるフリーメールアドレス(Gmail、
Yahoo!メールなど)を取得して登録してください。

Q7 マイページに登録する顔写真は、どの様な写真を使用したらよいですか？

A7

3か月以内に撮影したものを使用してください。顔写真は試験当日の本人照合だけでなく、
入学後の学生証用の写真としても利用しますので、私服が望ましいです。

Q8 出願しましたが、受験票が届きません。

A8

受験票は受験票印刷日以降に、マイページからダウンロードして、
各自で印刷して試験当日に持参してください。

Q9 出願が完了したか不安です。確認はできますか？

A9

マイページの出願(エントリー)履歴で、出願登録の内容、
入学検定料の納入状況を確認することができます。

Q10 一度、調査書(卒業証明書)を提出しましたが、再受験の際にも調査書の再提出は必要ですか？

A10

2026年度入試で調査書(卒業証明書)を一度提出した場合は、それ以降の入試で
再提出する必要はありません。ただし、出願書類によっては再提出が必要ですので、
必ずP60-61の「出願書類」を確認してください。

オンライン試験(オンライン面接/オンラインプレゼンテーション)についてよくある質問

Q1 オンライン試験はリアルタイムで行われますか？
もしインターネット回線が途中で途切れてしまったら、どうなりますか？

A1

オンライン試験は録画方式で行います。もし質問への回答中にインターネット回線が途切れた場合は、再度アクセスすることで途中からやり直すことができますので安心してください。

Q2 オンライン試験を受験するためにパソコン以外の機器を使用してもいいですか？

A2

オンライン試験はパソコン、タブレット、スマートフォンなどの機器と、インターネットに接続する環境が必要になります。

Q3 試験時間はどのくらいかかりますか？

A3

質問数や撮り直す回数にもよりますが、60分程度が目安です。

Q4 自己アピールのための資料がありませんが、大丈夫ですか？

A4

自己アピールのための資料は必須ではありません。自分らしい回答ができるように準備してください。ただし、芸術学部、デザイン学部、マンガ学部では、あなたがこれまでに制作した作品を提示してもらう質問がありますので、準備が必要です。

Q5 海外に住んでいますが、受験はできますか？

A5

はい。受験できます。本学が使用しているオンライン面接システムは、世界中から受験することができます。ただし、日本標準時(JST)で試験を実施しますので、海外から受験する場合は、時差に注意してください。

Q6 回答(録画)を失敗しました。撮り直しはできますか？

A6

回答の撮り直しは2回まで可能です。ただし、送信できるのは最後に撮影した動画になります。

Q7 自分で作成した動画を見せたいのですが、データを送信したり、ファイル共有をすることはできますか？

A7

オンライン試験(録画方式)では、データの送信、ファイル共有はできません。動画をディスプレイなどで再生して、カメラに写して見せてください。

Q8 オンライン試験の準備には何が必要ですか？詳しく教えてください。

A8

インターネット接続環境と受験のための機器の準備が必要です。以下にオンライン試験の準備ポイントをまとめましたのでご確認ください。

オンライン試験の準備のポイント

☐ インターネット接続環境

350kbps以上のWi-Fi環境を推奨します。安定したデータ通信が行える環境で受験してください。最低100kbpsのデータ通信速度でも受験は可能ですが、通信速度が遅かったり、不安定だと、回答中に通信が途切れる原因になります。

☐ 受験のための機器

スマートフォン、タブレット、パソコンで受験できます。スマートフォンまたはタブレットを使用する場合は、専用アプリを事前にダウンロードする必要があります。アプリ HireVue for CandidatesをAppStore、Google Play アプリストアで検索してください。

2025年度入試結果

2025年度入試における学科ごとの志願者数、受験者数、合格者数は、下記の通りです。

● 入試結果

			総合型 1期	総合型 2期	総合型 3期	学校推薦 (公募制)	一般選抜 1期	一般選抜 2期	一般選抜 3期	共通 テスト 1・2・3期	留学生 1期	留学生 2期
国際文化 学部	人文学科	志願者	23	6	4	17	24	2	6	10	7	6
		受験者	19	6	3	16	23	2	5	10	5	6
		合格者	14	4	3	14	17	2	5	9	3	3
	グローバル スタディーズ 学科	志願者	14	3	6	6	12	2	1	9	1	5
		受験者	13	2	6	6	12	1	1	9	1	5
		合格者	11	1	6	5	12	1	1	9	1	4
メディア 表現学部	メディア 表現学科	志願者	88	0	2	38	48	10	9	40	18	11
		受験者	83	0	2	38	47	5	8	40	17	11
		合格者	64	0	2	36	43	4	8	32	14	7
芸術学部	造形学科	志願者	151	29		83	101			24	59	19
		受験者	137	23	—	82	94	—	—	24	41	14
		合格者	81	14		44	47			13	13	5
デザイン 学部	ビジュアル デザイン 学科	志願者	186	26		103	76			36	62	11
		受験者	166	24	—	102	73	—	—	36	59	9
		合格者	34	6		13	19			4	9	1
	イラスト 学科	志願者	227	69		55	47			12	148	39
		受験者	207	51	—	54	46	—	—	12	126	37
		合格者	40	7		5	3			1	4	1
	プロダクト デザイン 学科	志願者	77	13		30	40			24	27	21
		受験者	71	11	—	30	38	—	—	24	24	20
		合格者	41	7		26	17			8	17	4
	建築学科	志願者	36	9		10	28			16	39	18
		受験者	31	9	—	10	25	—	—	16	33	16
		合格者	16	4		9	21			15	23	11
マンガ 学部	マンガ 学科	志願者	777			126	96			39	480	134
		受験者	717	—	—	126	95	—	—	39	412	123
		合格者	149			18	13			7	24	16
	アニメー ション 学科	志願者	177			43	34			22	133	66
		受験者	165	—	—	43	33	—	—	22	119	55
		合格者	48			12	11			4	14	4

※総合型選抜1期・2期において、志願者とはエントリー者のことです。また、合格者とは試験において認定可を受けて出願し、合格となった者のことです。

※上記の数値には学内併願、同一学科・コースの複数回受験を含んでいます。

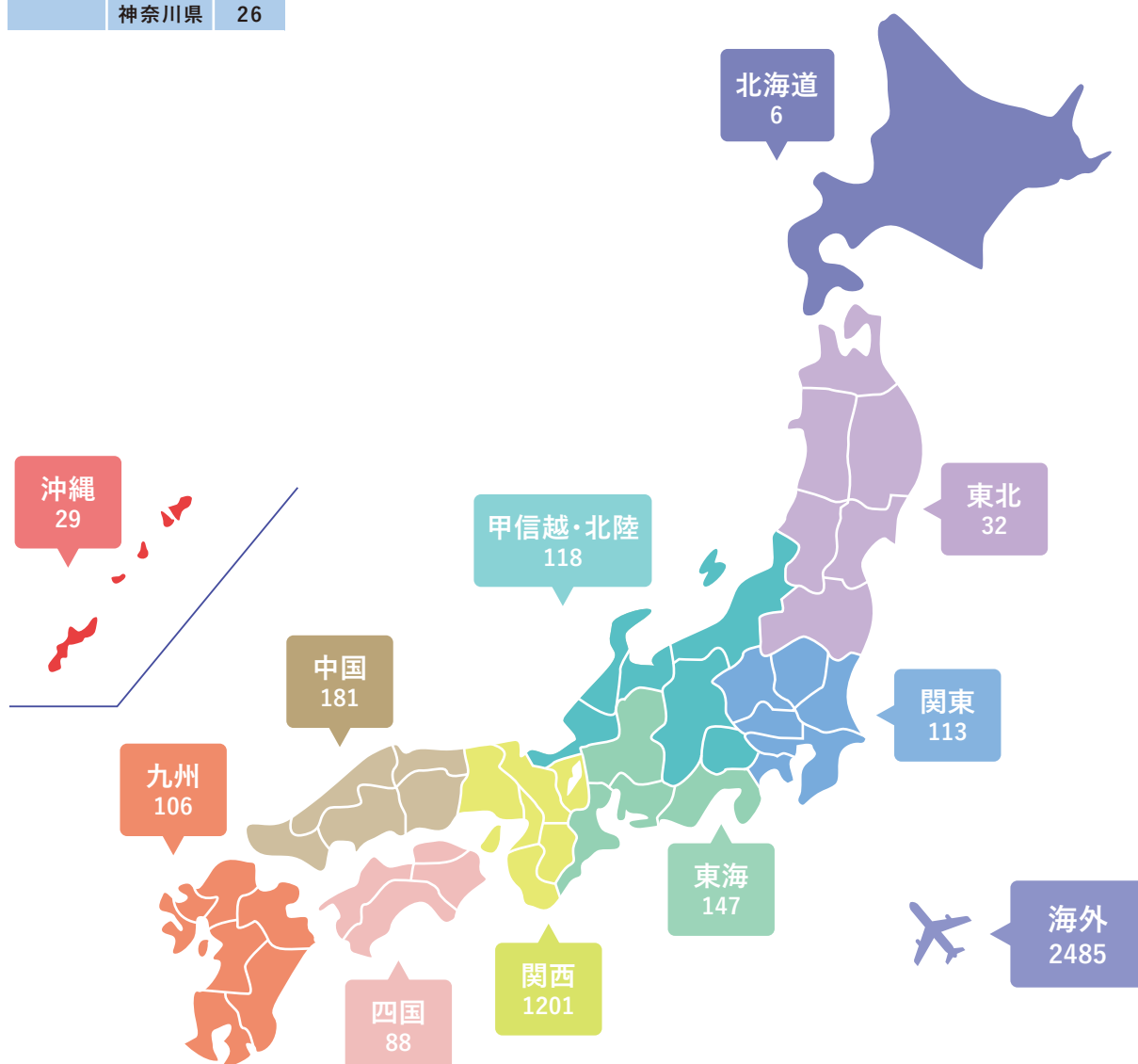
より詳しい情報は
大学Webサイトで
公開しています。

入試結果



● 地域別志願者数

地域	都道府県	志願者数	地域	都道府県	志願者数	地域	都道府県	志願者数	地域	都道府県	志願者数
北海道	北海道	6	甲信越・北陸	新潟県	14	関西	滋賀県	144	四国	徳島県	22
東北	青森県	1		富山県	21		京都府	414		香川県	32
	岩手県	2		石川県	18		大阪府	356		愛媛県	31
	宮城県	2		福井県	21		兵庫県	214		高知県	3
	秋田県	2		山梨県	3		奈良県	51	九州	福岡県	45
	山形県	16		長野県	41		和歌山県	22		佐賀県	2
	福島県	9	東海	岐阜県	17	中国	鳥取県	12		長崎県	12
関東	茨城県	8		静岡県	49		島根県	20		熊本県	13
	栃木県	4		愛知県	31		岡山県	42		大分県	16
	群馬県	10		三重県	50		広島県	71		宮崎県	5
	埼玉県	6					山口県	36		鹿児島県	13
	千葉県	15							沖縄	沖縄県	29
	東京都	44									
	神奈川県	26									



お問合せ

入学試験に関するご質問は、入学グループ宛にメールまたは電話にてお問合せください。

インターネット出願の操作に関しては、大学Webサイトの「よくある質問・お問合せ」の操作に関する項目をご参照ください。

期間限定の志願受付操作サポート窓口も開設します。

● 入学試験に関するお問合せ

入学試験に関するご質問は、入学グループ宛にメールまたは電話にてお問合せください。

受付時間、連絡先は下記の通りです。なお、メールでのお問合せの際は必ずお名前を入力してください。

お問合せ内容に応じて、入学グループ以外の担当部署から回答することがあります。

入学グループ

受付日時

月曜～金曜 9:00～18:00 (8月4日～8月7日、8月18日～9月19日は9:00～16:30)

土曜、日曜、祝日、8月8日～8月17日、11月1日～11月3日、12月26日～1月4日は事務局休業日につき、メール・電話への対応を行っていません。

メール

nyushi@kyoto-seika.ac.jp

電話

075-702-5100

住所

〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

● インターネット出願の操作に関するお問合せ

「インターネット出願ページ」の「よくある質問・お問合せ」では、

「マイページ」での操作に関するお問い合わせへの回答を掲載していますのでご活用ください。

URL

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyoto-seika>

志願受付操作サポート窓口

受付期間

2025年 8月1日～2026年 3月31日

上記の期間のうち、入試種別ごとの出願期間のみ窓口をご利用いただけます。

年末年始(12月29日～1月3日)は休業させていただきます。

受付時間

毎日 9:00～20:00

電話

0120-752-257

● 入試&高校生・受験生向け情報

入学試験に関してよくある質問、過去の入試結果、過去問題、実技試験の合格参考作品などの情報を「入試&高校生・受験生向け情報」ページに公開しています。また、入学試験に関する追加情報が発生した場合もこのページでお知らせします。

入試&
高校生・受験生
向け情報



資料請求



● その他の入試について

編入学試験／海外帰国生徒入試／社会人入試／大学院入試

大学Webサイトの資料請求ページにてデジタル版(PDF)を公開します。

指定校推薦入試

本学が指定する高等学校にのみ入試要項を提供します。大学Webサイトでは公開しません。

● 入学の取消し

下記に該当する場合は、入学後であっても遡及して入学を取消します。あらかじめご了承ください。なお、入学取消しとなった場合、「入学金(200,000円)」を除く、「前期1期授業料」、「同窓会費」、「教育後援会費」、および「外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険加入費」(対象者のみ)を返還します。

- 2026年3月31日までに出願資格を満たすことができなかった場合
- 出願書類の虚偽または入学試験における不正行為が発覚した場合
- 過去の在留状況などにより、在留資格を取得できない場合
- 本学が求める外国人留学生の経費支弁能力を証明する書類が提出できない場合
- 在留資格の新規取得および期間更新時に本学での在籍管理が困難と判断される場合
- 在留資格新規取得または期間更新において虚偽の申請が確認された場合

● 就学意思を確認できない場合の除籍

入学手続を完了後、本学が指定する期限までに入学辞退の手続を行わず、2026年4月1日以降に本学での就学意思がないことを確認した場合、または連絡が取れない状況が続く、各種手続きが行われない(学生証の未受取り、履修登録未手続等)等により本学での就学意思を確認できない場合は、本学の規定に基づき、入学年の4月30日をもって除籍となります。この場合、「入学金(200,000円)」「前期1期授業料」「同窓会費」「教育後援会費」は返還できません。

● 寄付について

- 本学では、入学前の寄付の募集は行っていません。
- 入学後の寄付の募集については、すべて任意となります。

● 個人情報の取扱い

本学では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令を遵守すると共に、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。志願者である皆さんの個人情報については、出願処理、試験実施、可否発表、入学手続、学内における統計的資料作成に使用し、入学手続完了者については、入学後の在籍情報登録、入学準備案内としても使用します。前述の各業務について、本学および当該業務を委託した業者において業務を行うことがあります。本学が明示する用途のみに使用し、委託業務を超えた利用はありません。また、実技型試験(鉛筆デッサン、色彩構成、マンガ表現)の合格作品については、入学試験の参考資料として本学が発行する『入試ガイド』『入学試験要項』や、本学Webサイト(入試&高校生・受験生向け情報)などで二次利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

京都精華大学

〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

京都精華大学

2026年度入学試験要項

2025年7月発行

京都精華大学 入学グループ